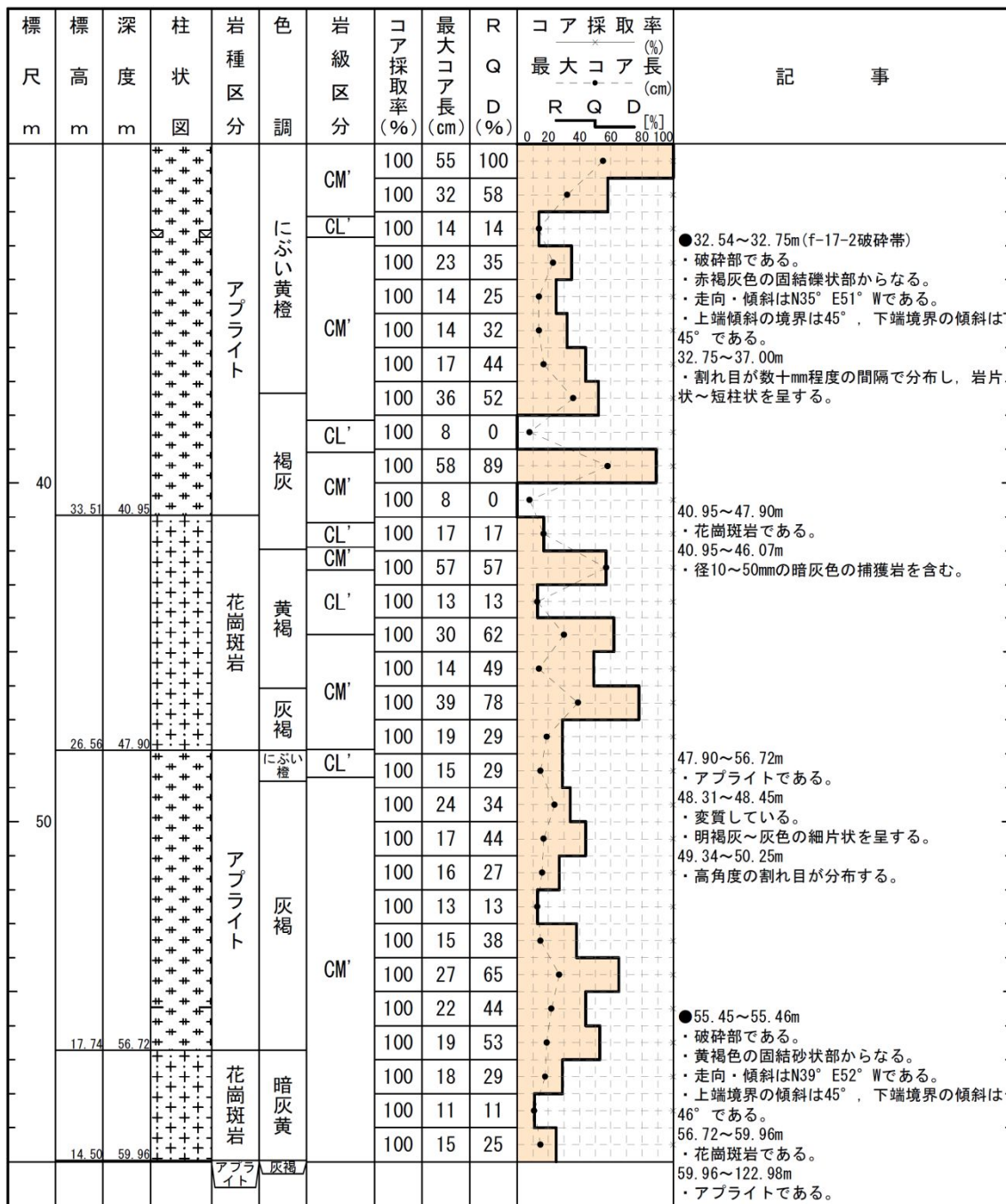


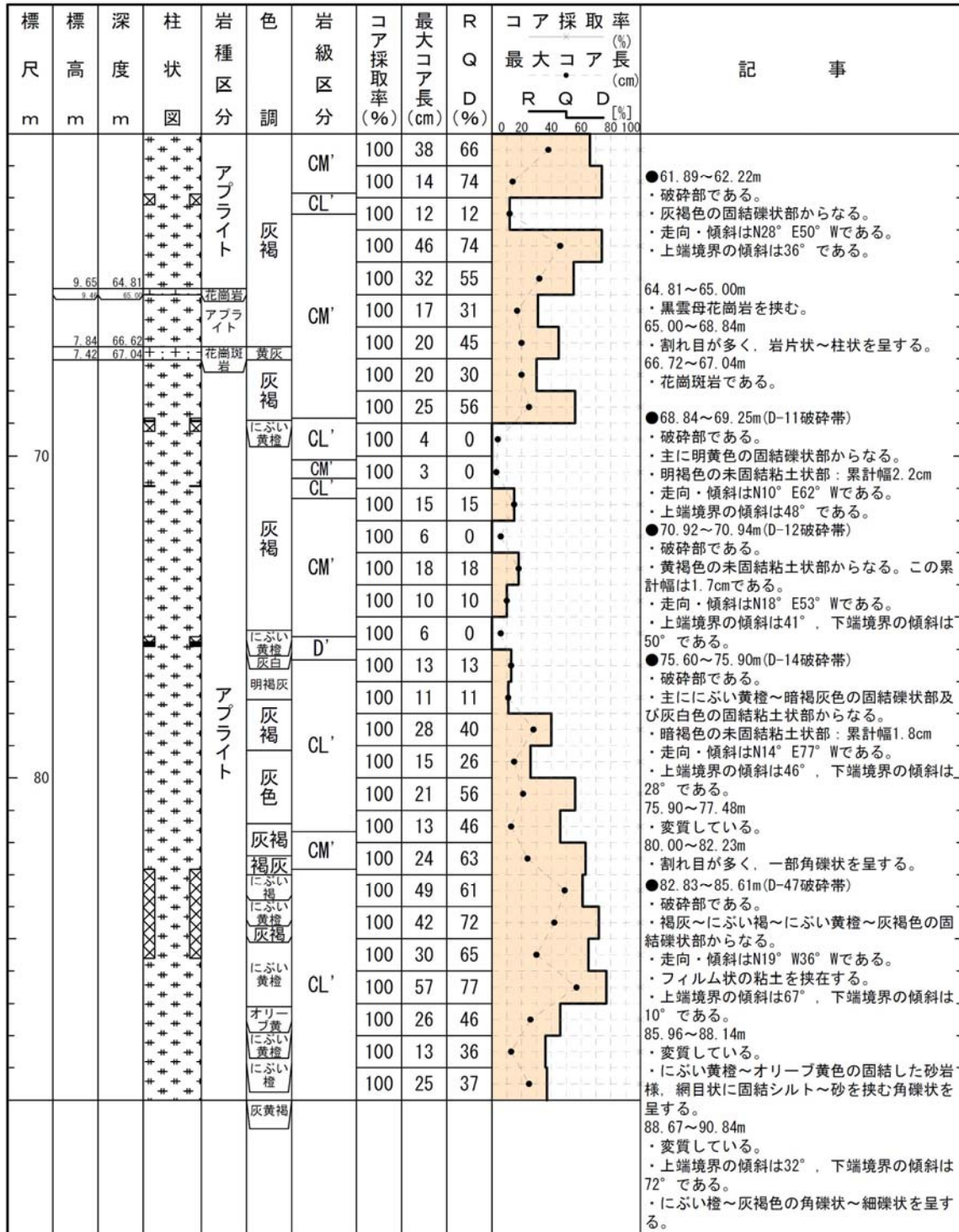
H19-No. 17

柱状図(30.00m~60.00m)

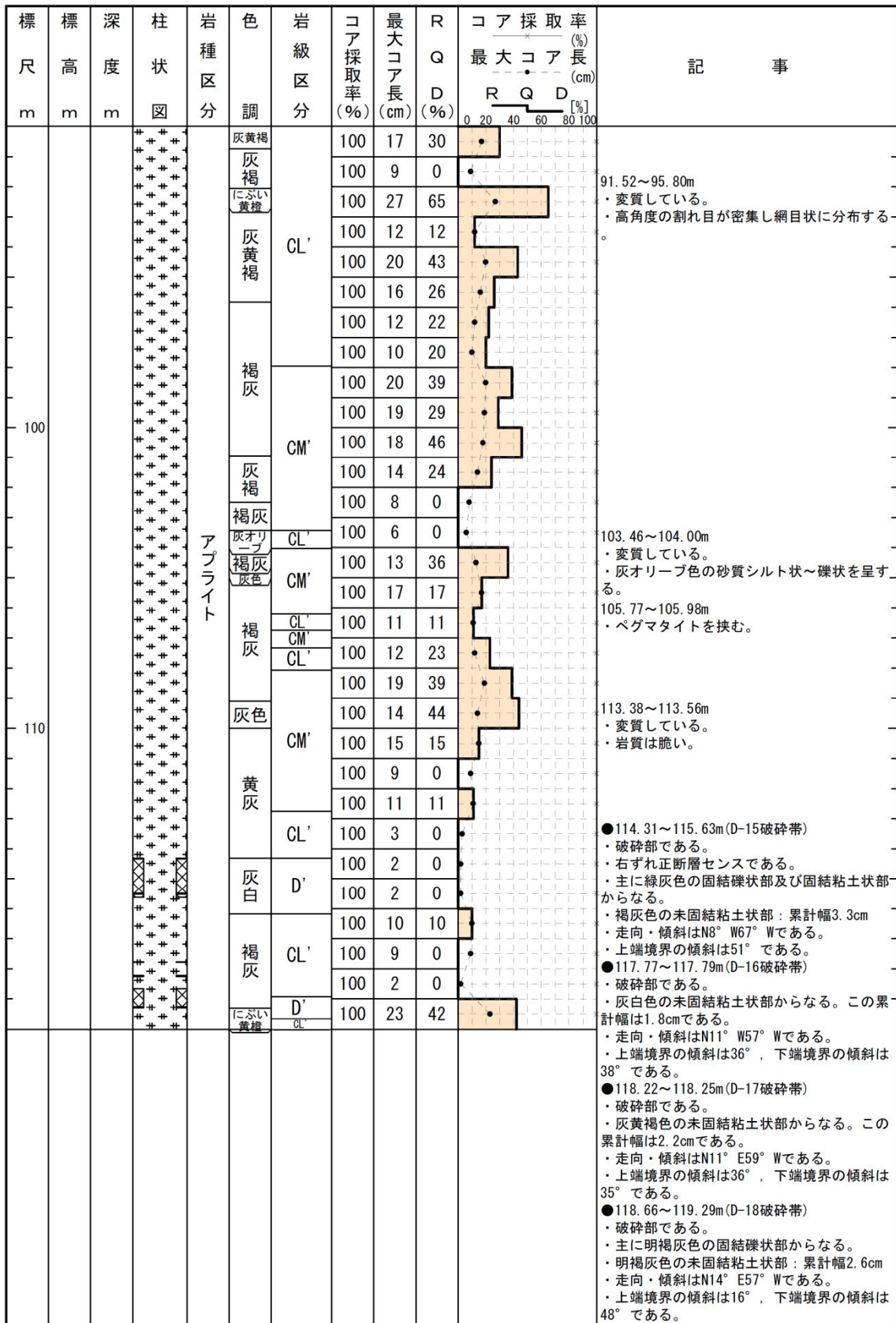


H19-No. 17

柱状図(60.00m~90.00m)

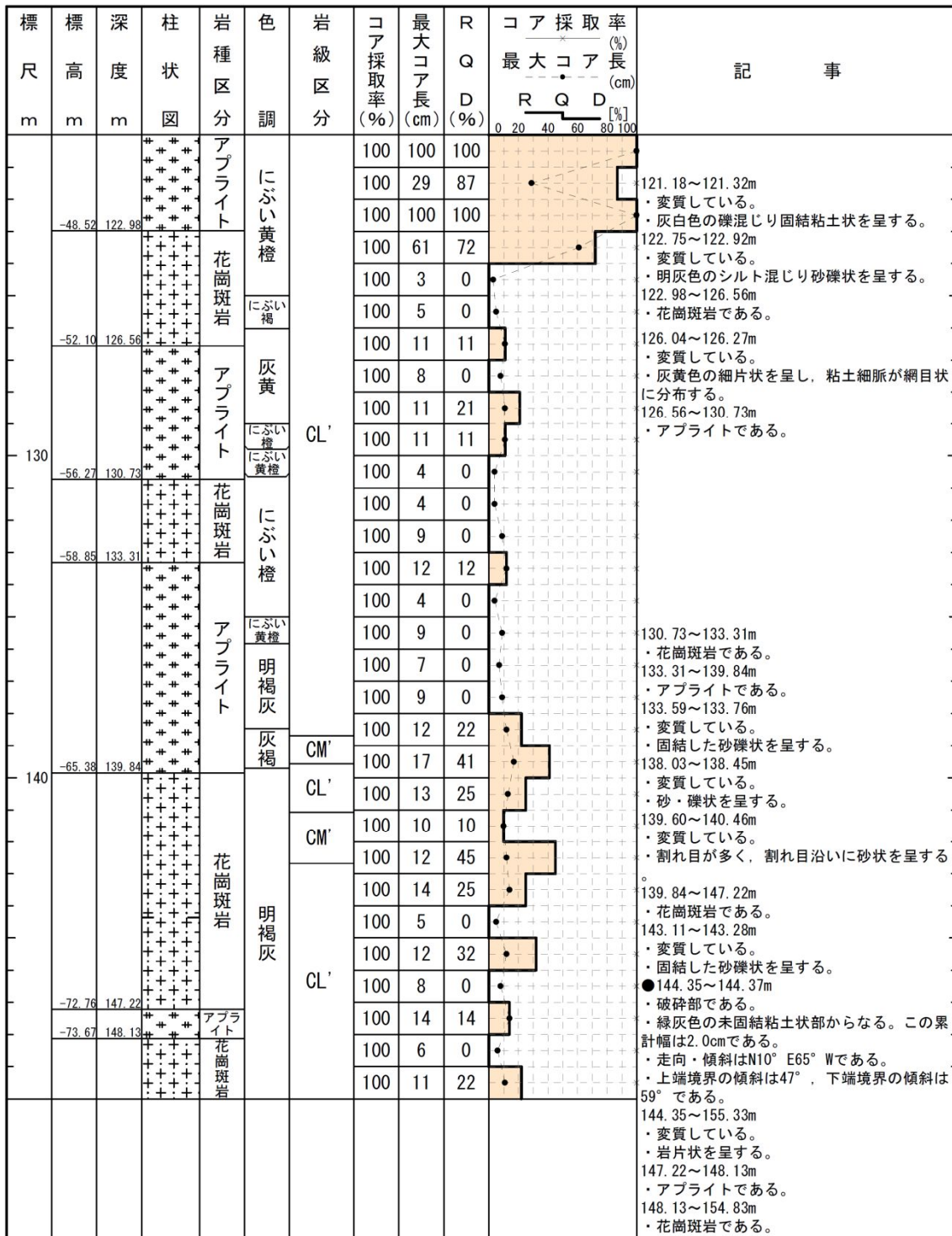


柱状図(90.00m~120.00m)



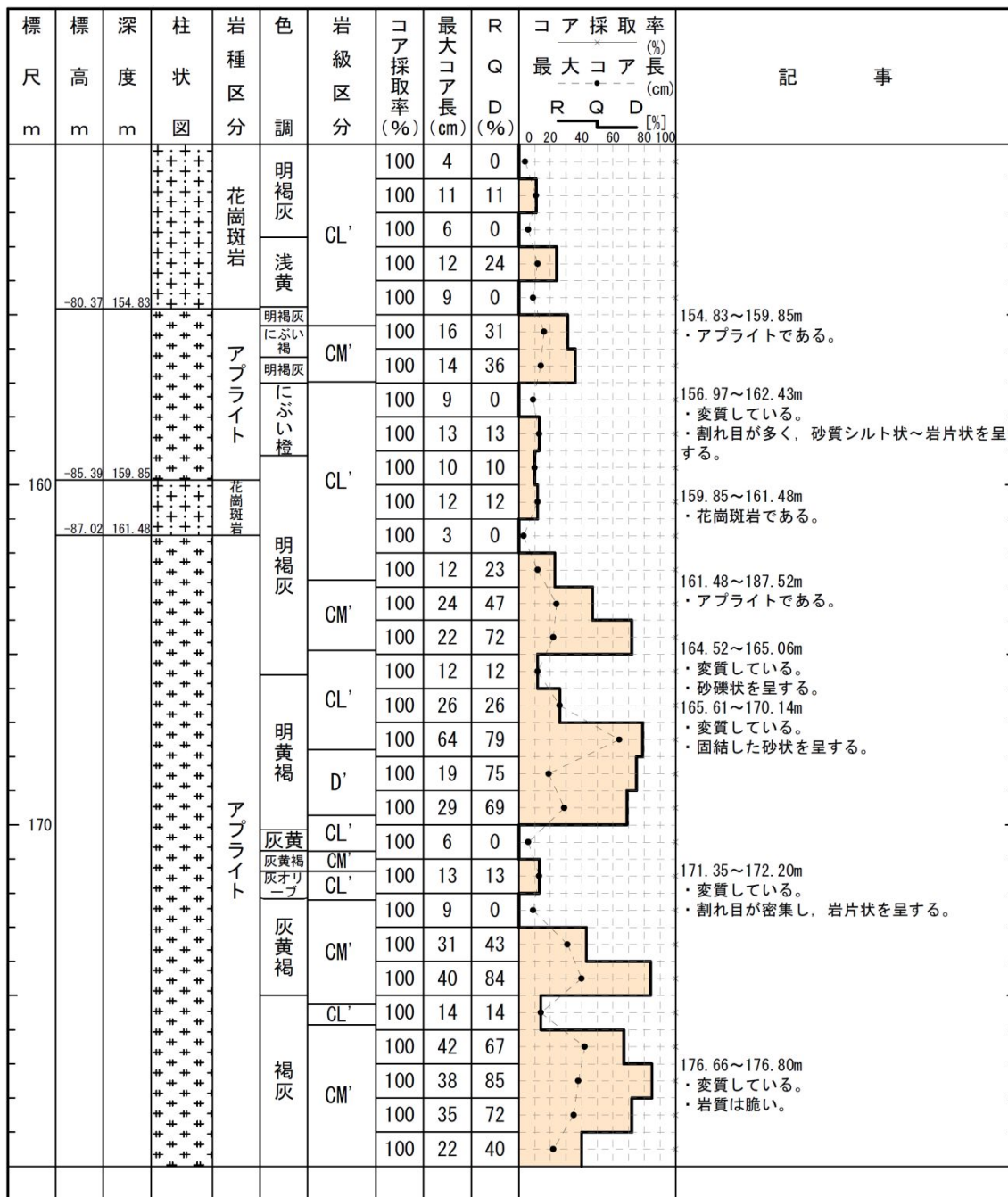
H19-No. 17

柱状図(120.00m~150.00m)



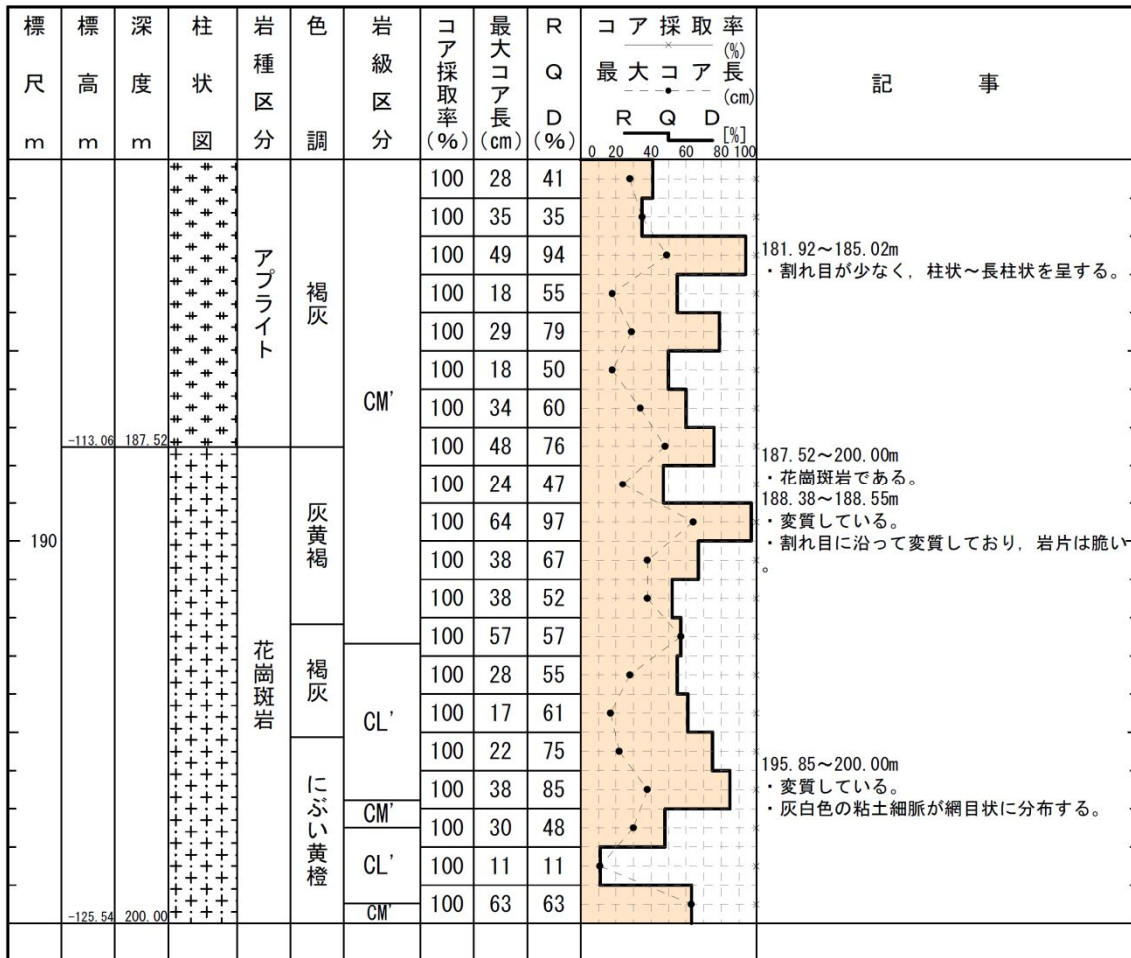
H19-No. 17

柱状図(150.00m~180.00m)



H19-No. 17

柱状図(180.00m~200.00m)



H19—No. 19

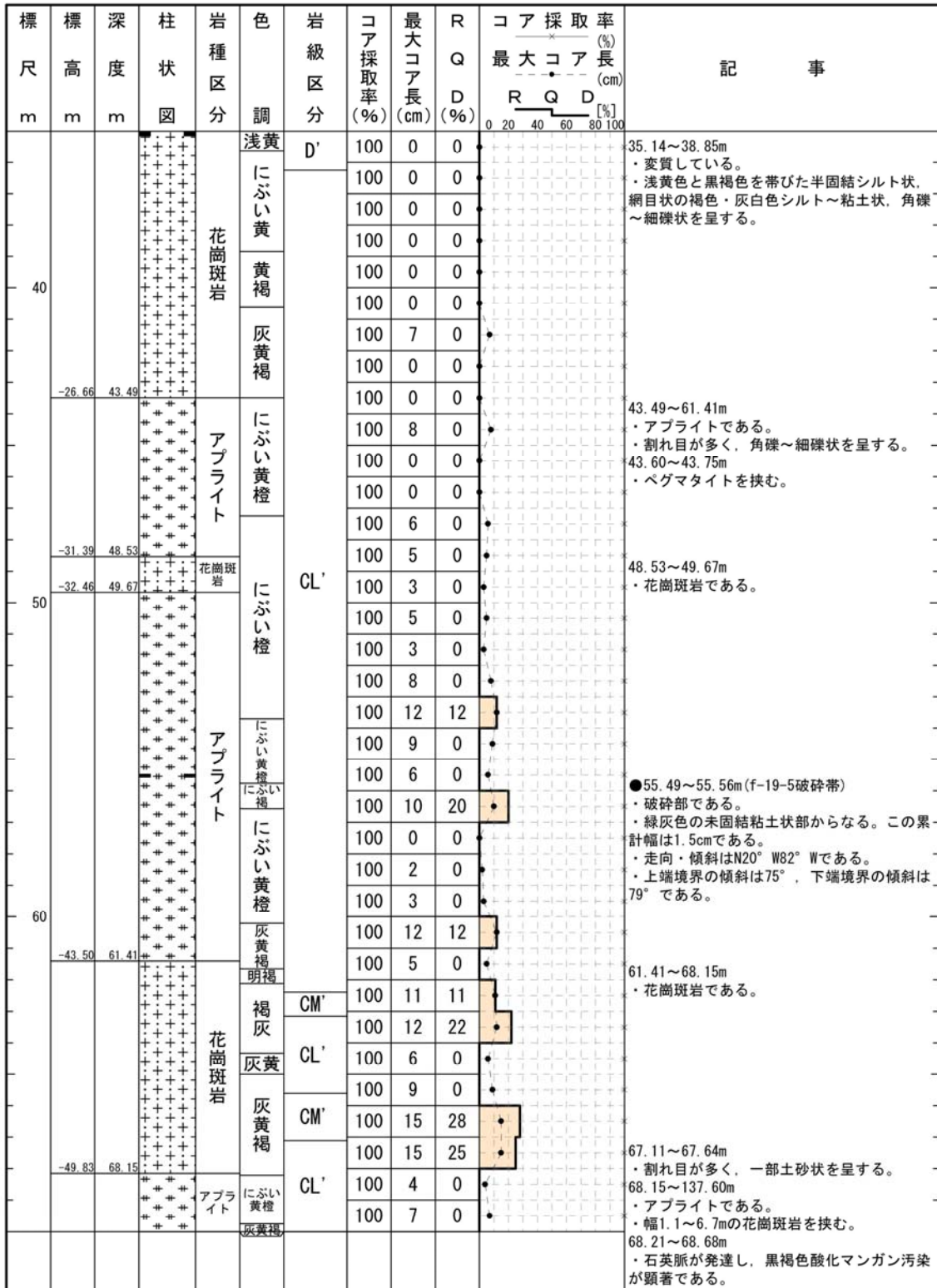
柱状図(0.00m~35.00m)

H19—No. 19

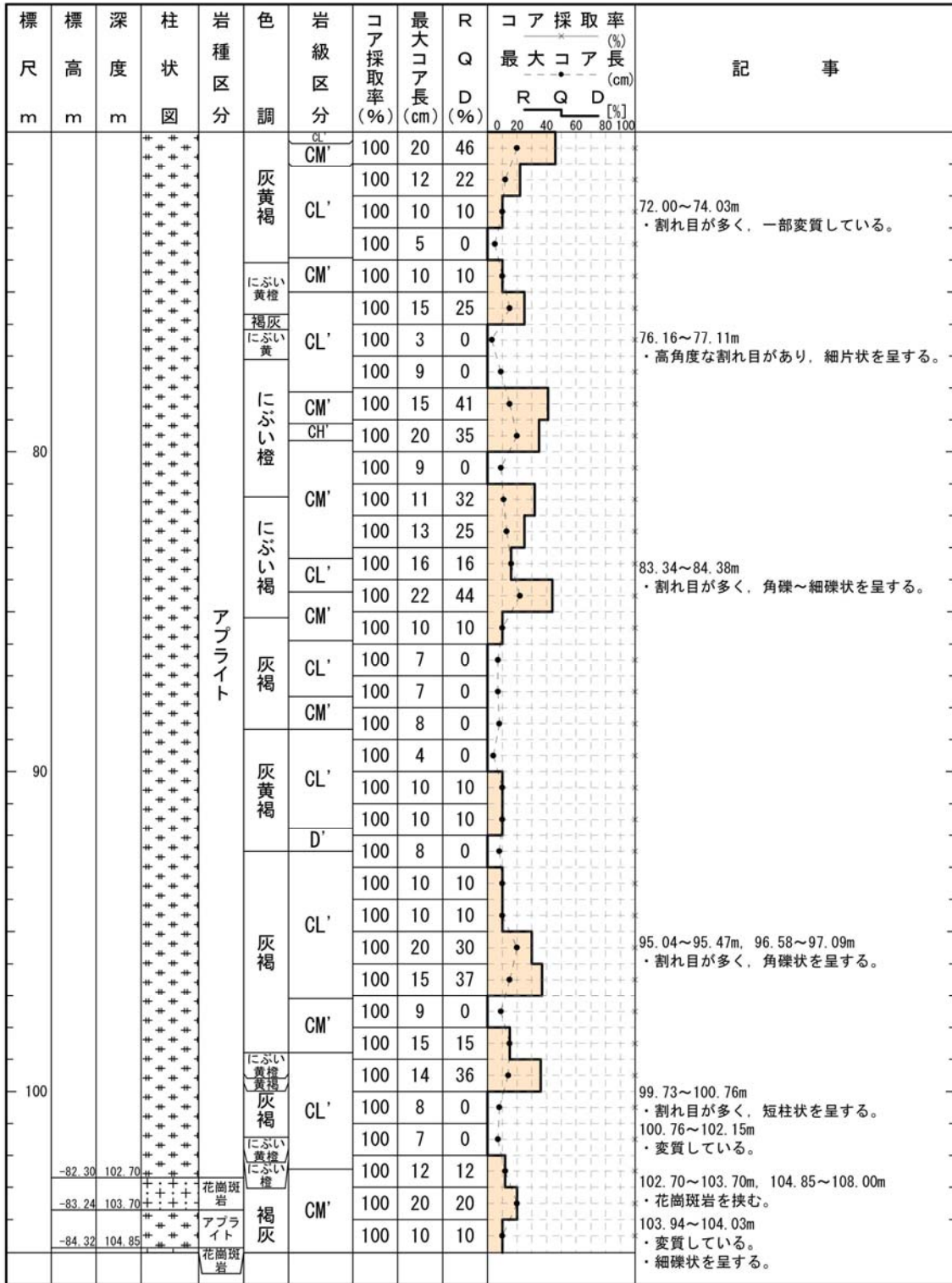
孔 口 標 高	T. P.	14. 21m	掘 削 長	170. 00m
---------	-------	---------	-------	----------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%) 最大 コ ア 長 (cm)	R Q D [%]	記 事
				盛土	灰色 黄褐		100					0. 00~3. 59m ・盛土である。
		10. 84		花崗斑岩	橙	CL'	100	12	12			3. 59~43. 49m ・花崗斑岩である。
		3. 59	にぶい褐		100		10	10				
			明黄褐		100		17	27				
			にぶい橙		100		10	10				
			明黄褐		CL'	100	18	49				9. 46~10. 12m ・変質している。 ・半固結砂~細礫状を呈する。
			にぶい橙			100	17	41				
			明黄褐			100	23	23				
			にぶい黄褐			100	26	51				
			明黄褐		CL'	100	9	0				11. 52~11. 96m ・変質している。 ・黄褐色を呈し、礫混じり固結シルト質砂状を呈する。
			にぶい黄褐			100	18	41				
			灰褐		D'	100	16	16				14. 23~17. 49m ・変質している。 ・細礫~角礫状を呈する。 ●14. 73~14. 86m(f-19-1破碎帯) ・破碎部である。 ・褐色の未固結粘土状部からなる。この累計幅は13. 0cmである。 ・走向・傾斜はN42° W63° Eである。 ・上端境界の傾斜は28°、下端境界の傾斜は27°である。
			灰黄			100	5	0				
			にぶい黄橙		CL'	100	0	0				●17. 49~19. 70m(D-26破碎帯) ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・主ににぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・褐色の未固結粘土状部：累計幅2. 3cm ・走向・傾斜はN36° W65° Eである。
			灰白			100	10	10				
			にぶい黄橙	D'	100	0	0				21. 46~23. 70m ・変質している。 ・礫混じりシルト質砂状を呈する。 ●22. 44~22. 46m ・破碎部である。 ・黄灰色の未固結粘土状部からなる。この累計幅は2. 0cmである。 ・走向・傾斜はN34° W72° Eである。 ・上端境界の傾斜は46°、下端境界の傾斜は49°である。	
			にぶい褐		100	11	11					
			にぶい黄橙	CL'	100	11	21				●23. 70~35. 14m(浦底断層) ・破碎部である。 ・左ずれ逆断層センスである。 ・主に褐色の固結礫状部及び固結粘土状部からなる。 ・褐色の未固結粘土状部：累計幅1. 8cm ・走向・傾斜はN41° W87° NEである。	
			にぶい黄橙		100	9	0					
			にぶい黄橙	D'	100	0	0					
			にぶい黄		100	0	0					
			浅黄	D'	100	0	0					

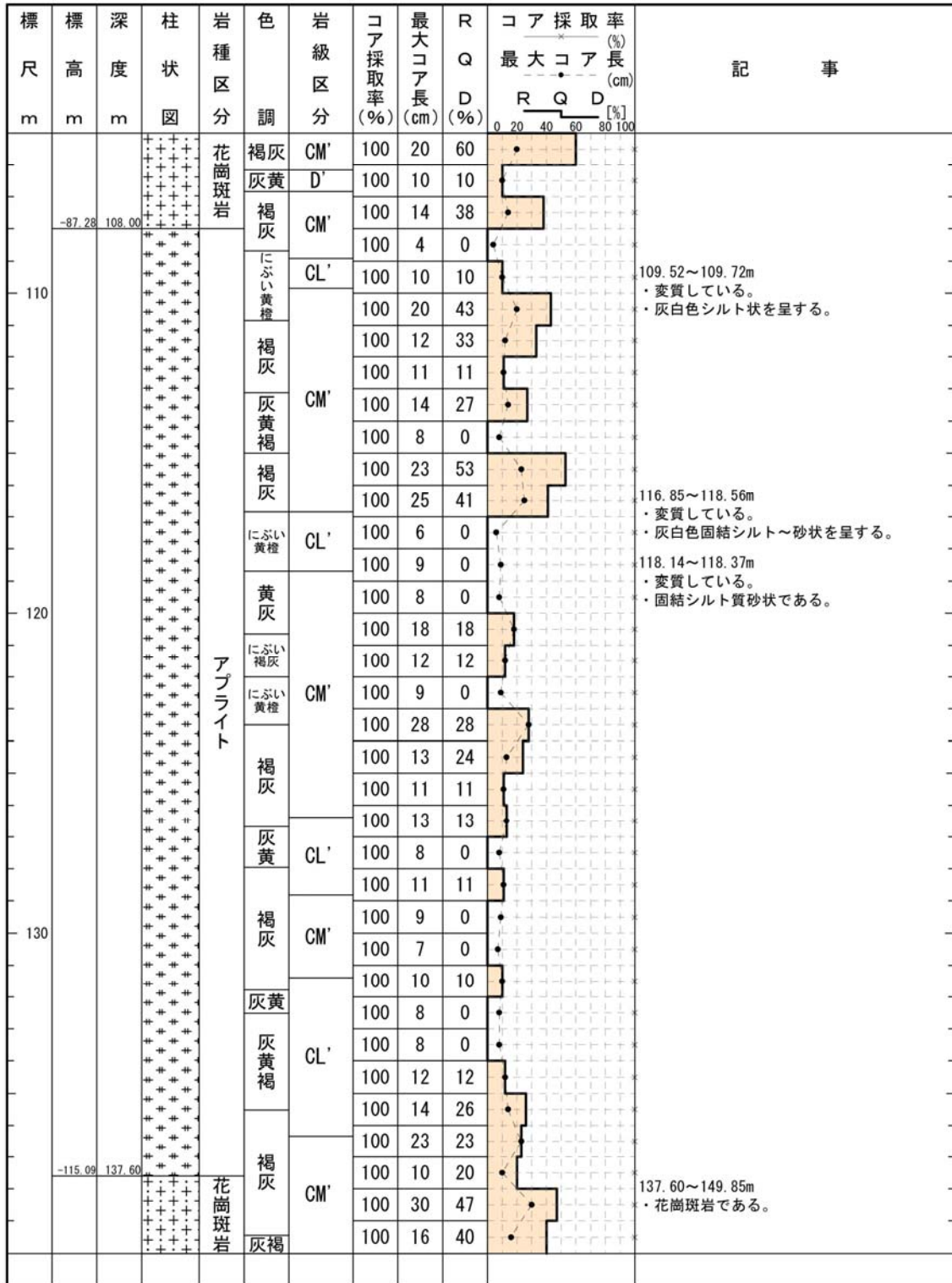
柱状図(35.00m～70.00m)



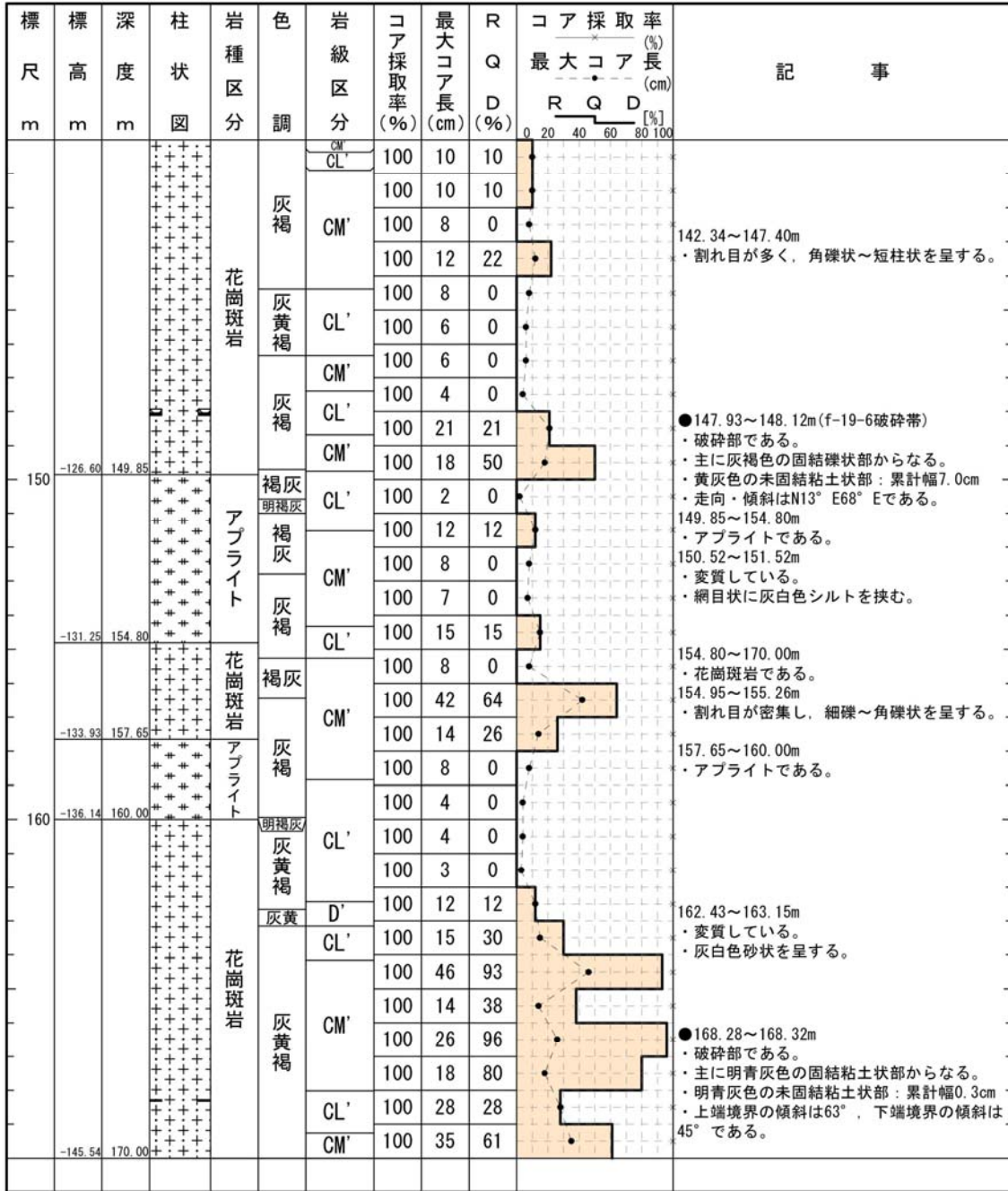
柱状図(70.00m～105.00m)



柱状図(105.00m～140.00m)



柱状図(140.00m～170.00m)



H19—No. 8

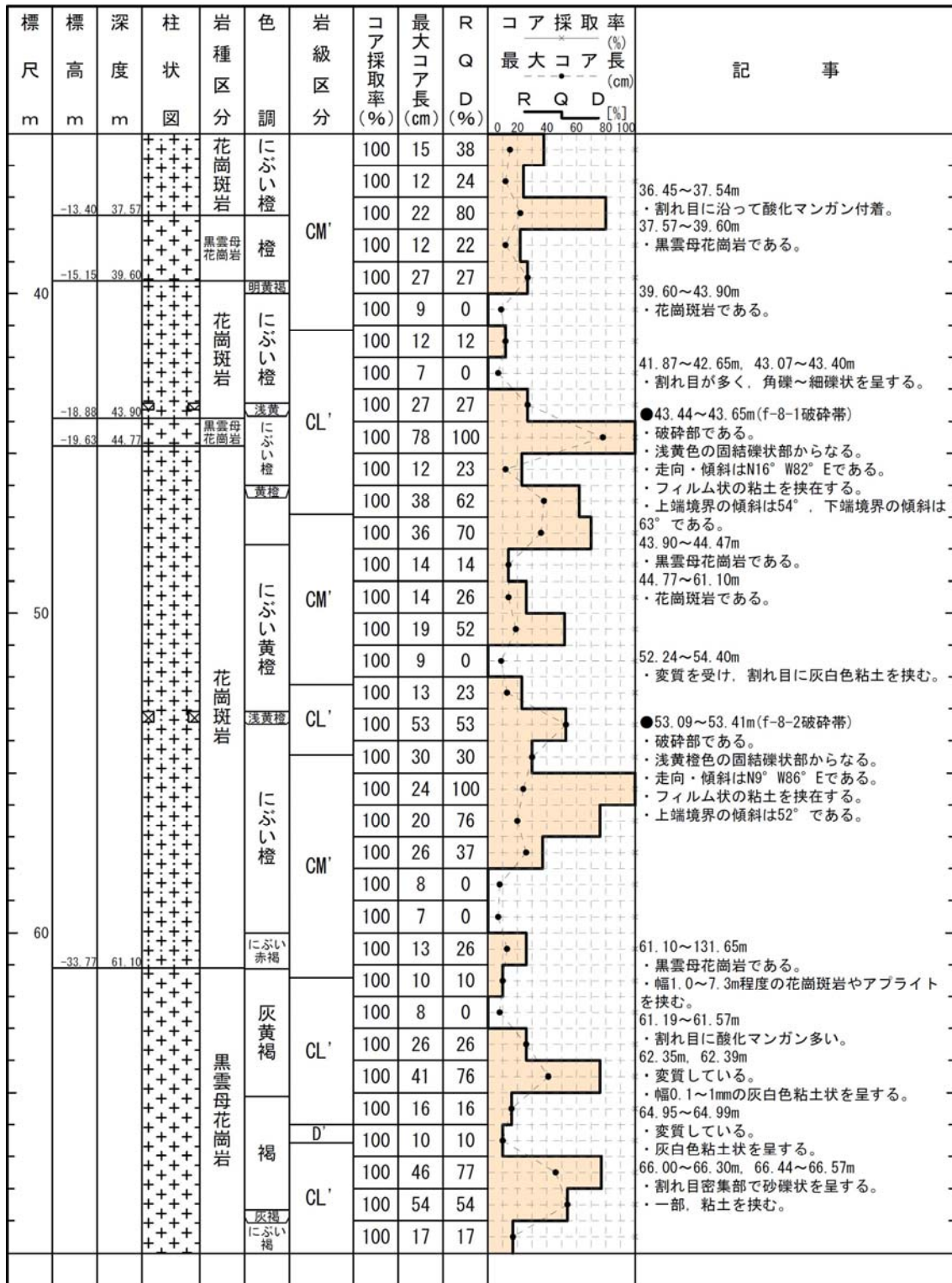
柱状図(0.00m~35.00m)

H19—No. 8

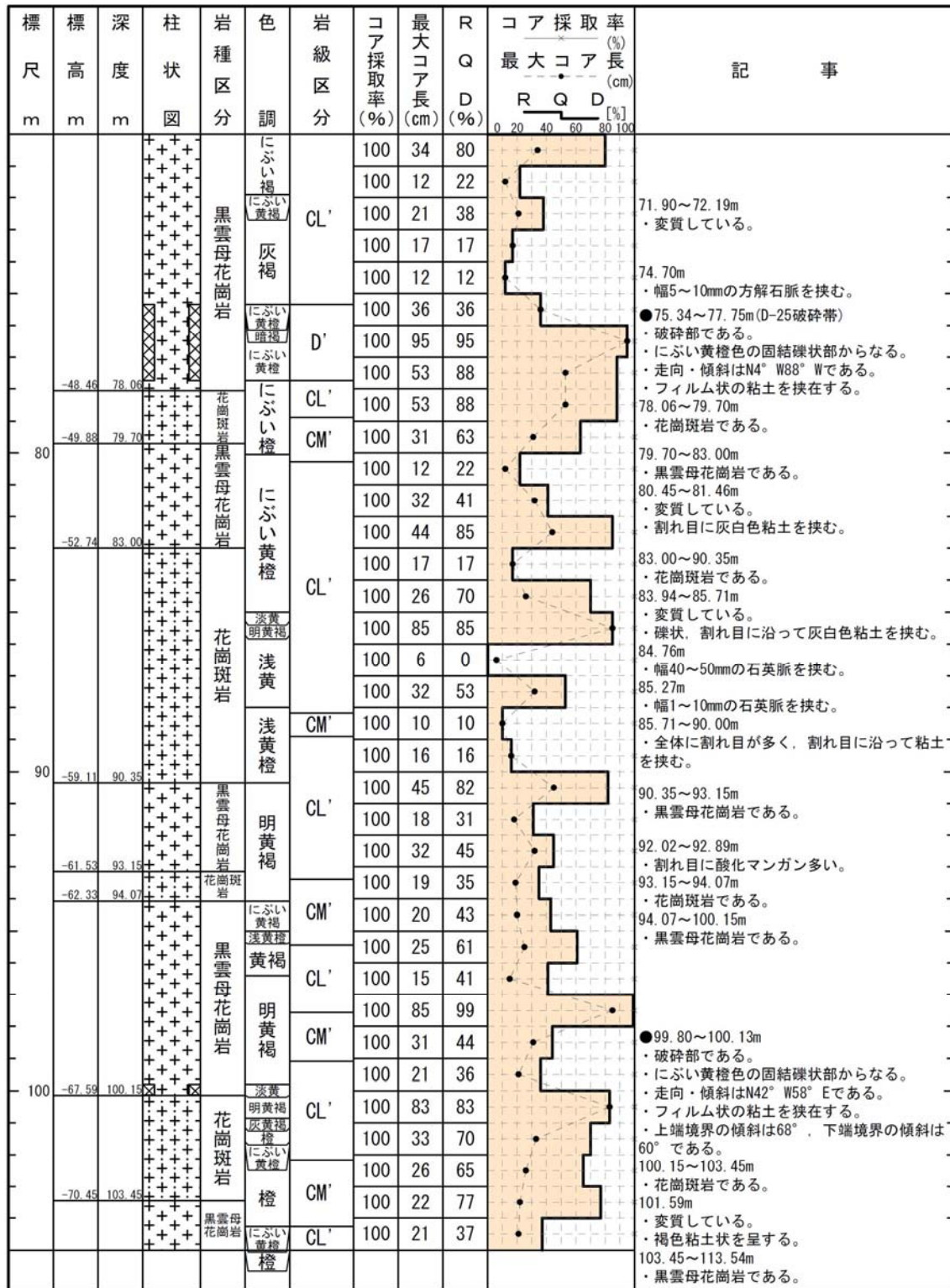
孔 口 標 高	T.P.	19.14m	掘 削 長	200.00m
---------	------	--------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	採 取 率 (%)	
	18.98	0.22		有機質土混じり砂	黒褐		100					0.00~0.42m ・細~中粒砂と有機質土混じり砂、砂質シルトの互層である。 ・炭化木が点在する。 0.42~2.09m ・中~粗粒砂である。 ・炭化木を含む。 2.09~2.85m ・砂質シルトである。 ・炭化木が点在する。 2.85~4.89m ・細~粗粒砂である。 4.89~5.40m ・砂礫である。 ・径0.2~6cmの亜角礫を含む。 5.40~7.00m ・礫混じり砂である。 7.00~11.93m ・砂礫である。 ・礫は径0.2~26cm、亜角~角礫、礫種は花崗斑岩、アブライトである。 8.56~8.60m ・土壌を挟む。 11.93~29.32m ・花崗斑岩である。 13.02~13.16m、13.34~13.61m ・長石の粘土化が著しい。 15.81m ・幅5~10mmの石英脈を挟む。 17.40~19.70m ・黒雲母花崗岩である。 19.70~27.62m ・花崗斑岩である。 20.10~20.16m ・幅40mmのシルト混じり砂礫状、幅10mmの礫混じり褐色粘土を挟む。 23.40~23.55m ・酸化マンガンが細脈網目状に入る。 23.82~23.90m ・割れ目に酸化マンガンを挟む。 27.62~27.70m ・ペグマタイトである。 27.70~28.11m ・アブライトである。 27.92m ・幅2cmのペグマタイト脈を挟む。 29.32~30.40m ・黒雲母花崗岩である。 30.40~33.45m ・花崗斑岩である。 ・割れ目に沿って灰白色粘土を挟む。 ・斜長石が緑灰色に変質している。 33.45~34.56m ・黒雲母花崗岩である。 34.56~37.57m ・花崗斑岩である。
	18.71	0.44		砂質シルト	褐灰		100					
	17.33	2.09		砂	明赤褐		100					
	16.67	2.85		砂質シルト	にぶい黄橙		100					
	14.91	4.89		砂	明褐		100					
	14.46	5.40		砂	明褐		100					
	13.08	7.00		砂礫	にぶい黄橙		100					
				礫混じり砂	にぶい黄橙		100					
				砂礫	橙		100					
10	8.81	11.93		花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	22	37			
				花崗斑岩	にぶい黄橙	CM'	100	45	89			
				花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	34	56			
				花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	14	14			
	4.07	17.40		黒雲母花崗岩	淡橙	CM'	100	30	47			
				黒雲母花崗岩	黄橙	CM'	100	25	25			
	2.08	19.70		花崗斑岩	黄橙	CL'	100	24	40			
20				花崗斑岩	黄橙	CL'	100	36	81			
				花崗斑岩	黄橙	CL'	100	28	74			
				花崗斑岩	黄橙	CL'	100	54	100			
				花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	24	70			
				花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	35	84			
				花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	65	65			
				花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	35	45			
				花崗斑岩	明黄褐	CM'	100	20	40			
	-4.78	27.62		ペグマタイト	にぶい黄橙	CM'	100	24	47			
	-5.20	28.11		アブライト	にぶい黄橙	CM'	100	20	34			
	-6.25	29.32		花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	10	10			
	-7.19	30.40		黒雲母花崗岩	にぶい黄橙	CL'	100	14	42			
				黒雲母花崗岩	にぶい黄橙	CL'	100	19	34			
	-9.83	33.45		花崗斑岩	にぶい黄橙	CM'	100	6	0			
	-10.79	34.56		黒雲母花崗岩	にぶい黄橙	CM'	100	10	20			
				黒雲母花崗岩	にぶい黄橙	CM'	100	16	50			

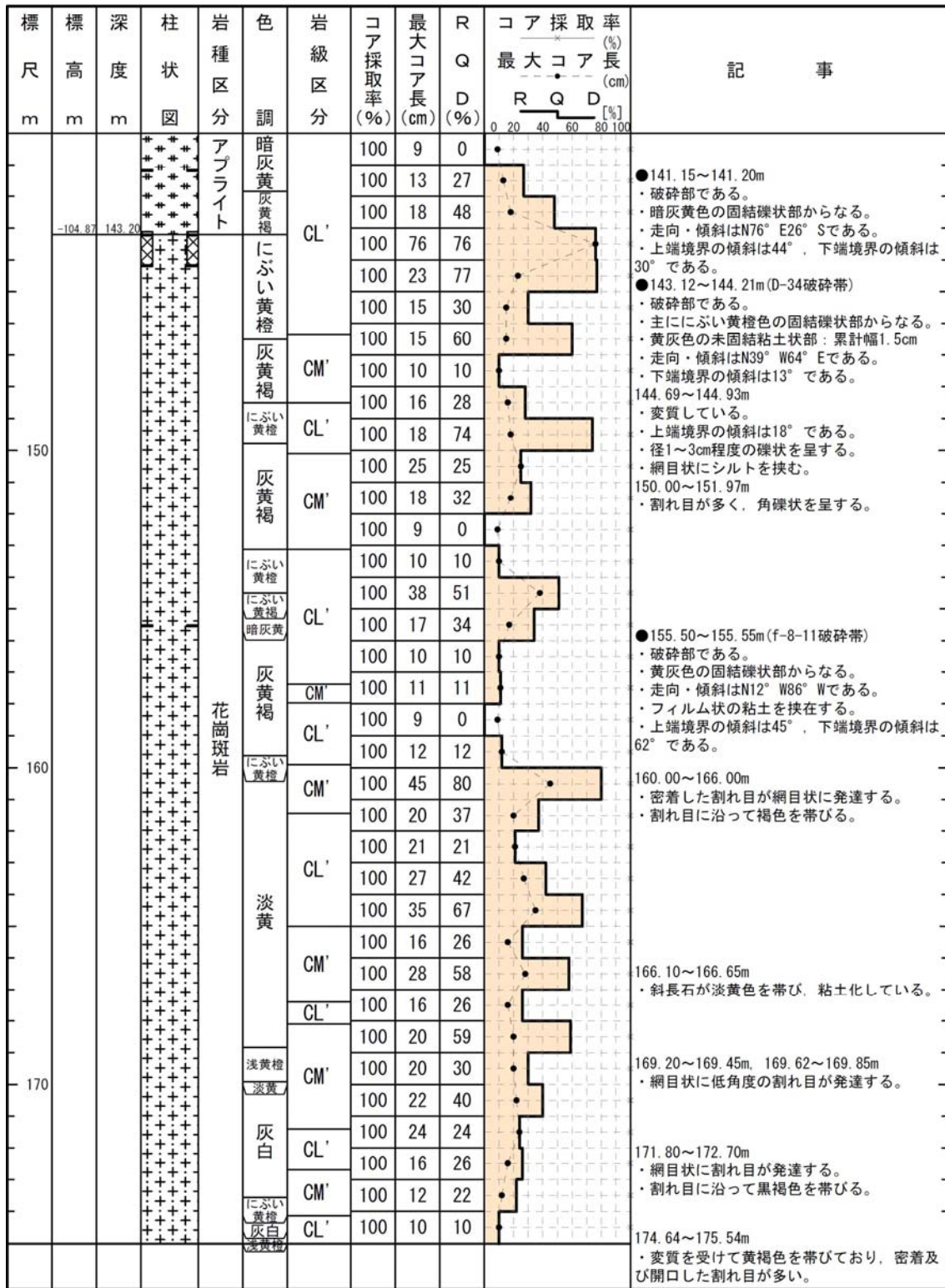
柱状図(35.00m~70.00m)



柱状図(70.00m~105.00m)

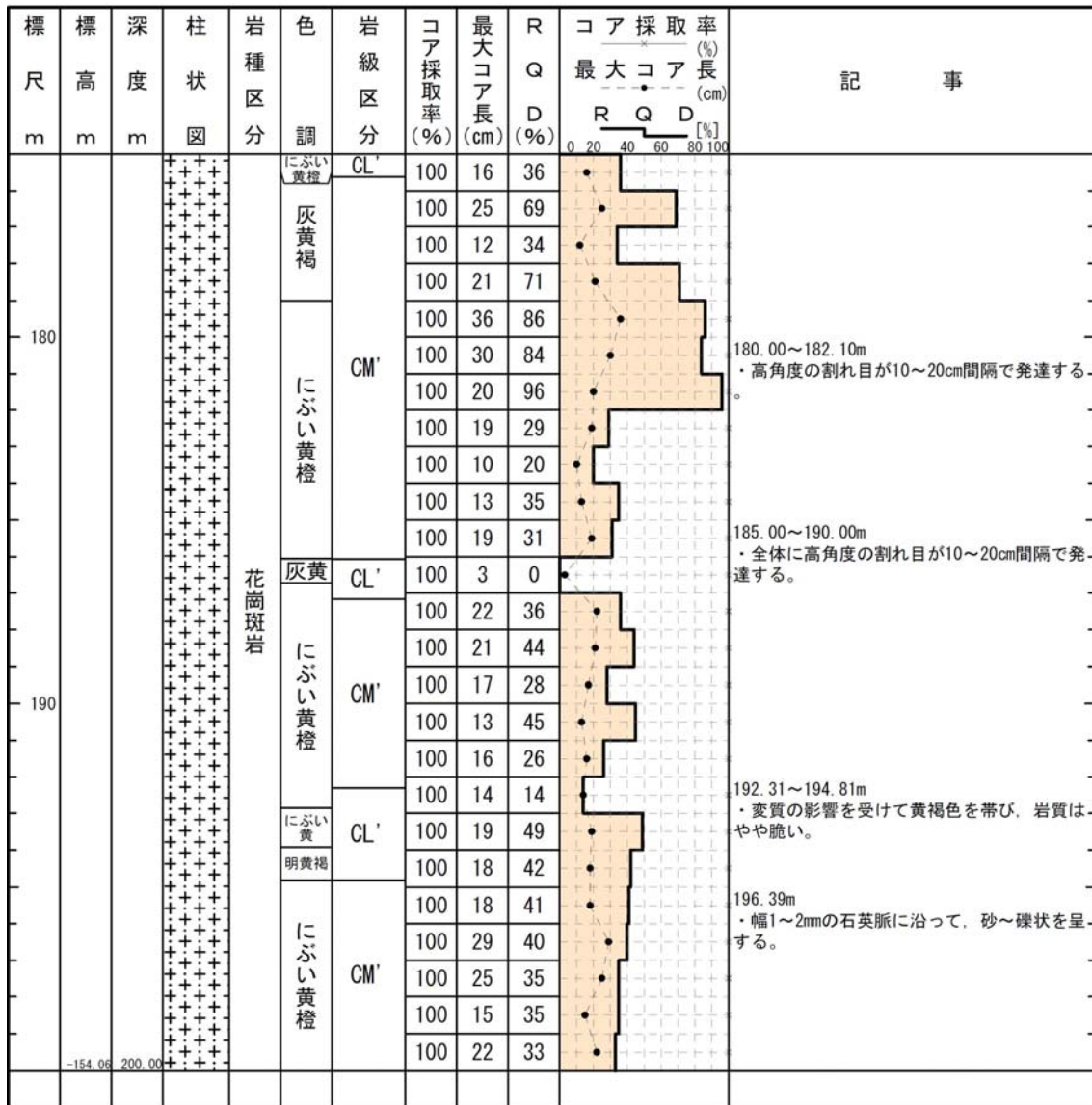


柱状図(140.00m~175.00m)



H19—No. 8

柱状図(175.00m～200.00m)



H20-①-2

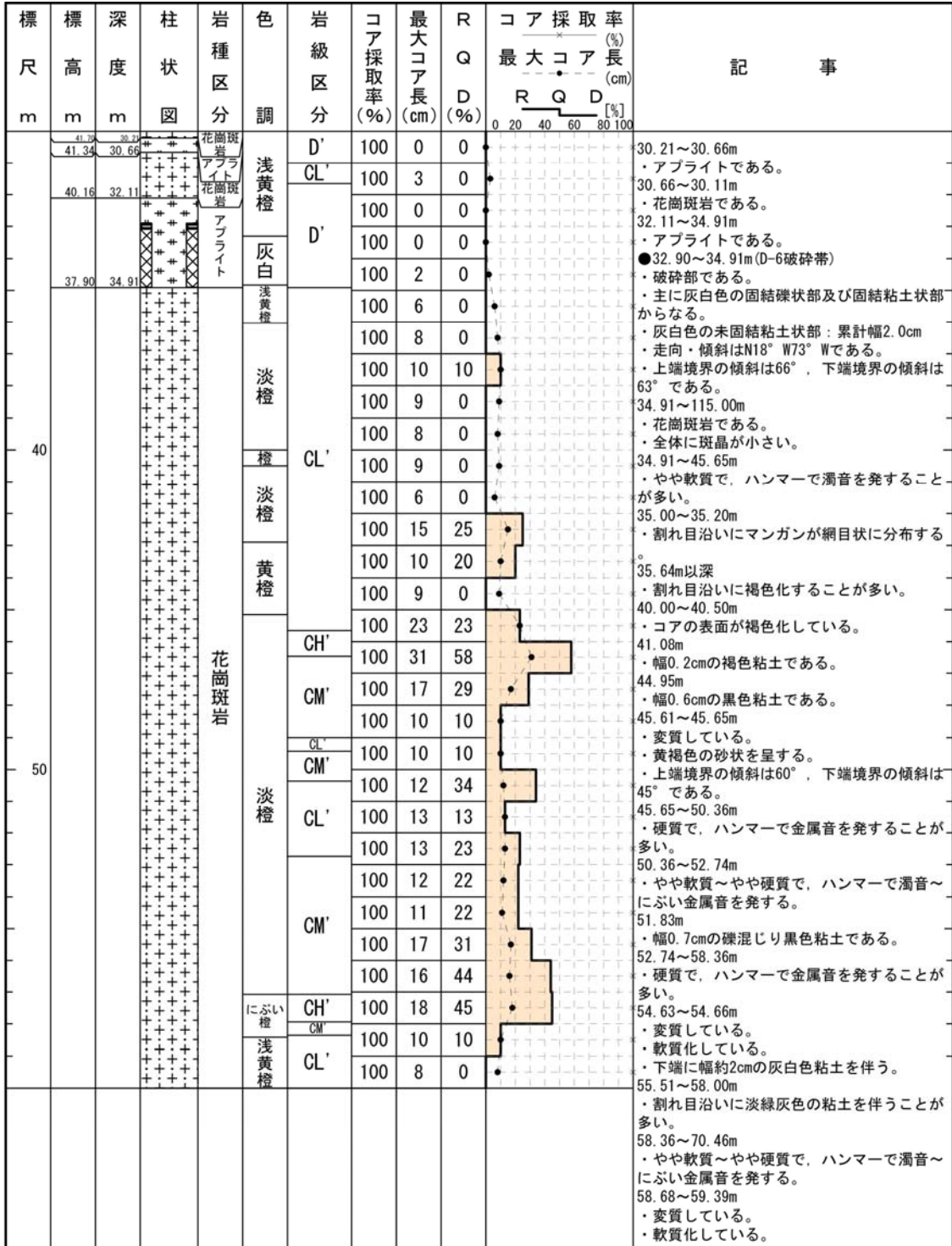
柱状図(0.00m~30.00m)
H20-①-2

孔口標高	T.P.	66.14m	掘削長	115.00m
------	------	--------	-----	---------

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取率 (%)	最大 コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D [%]	記 事
	65.85	0.36		有機質混じり砂	にぶい橙		100				0.00~0.08m ・有機質土である。
				シルトリ砂	にぶい黄橙		100	0	0		0.00~0.36m ・有機質混じり砂である。 ・全体に植物根を含む。
	62.96	3.93		花崗斑岩	淡橙		100	0	0		0.36~3.93m ・シルトリ混じり砂である。 ・にぶい橙~黄橙色を呈する。 ・所々に花崗斑岩やアブライトの岩片を含む。
	62.56	4.42		アブライト	淡橙		100	0	0		
	62.13	4.96		花崗斑岩	淡黄橙		100	0	0		
	61.62	5.59		アブライト	淡黄橙		100	0	0		
				アブライト	淡黄橙		100	0	0		
	59.87	7.75		花崗斑岩	橙		100	0	0		3.93~5.59m ・花崗斑岩である。
	59.51	8.20		アブライト	橙		100	0	0		4.42~4.96m ・アブライトである。
	59.09	8.72		花崗斑岩	橙		100	0	0		4.96~5.59m ・強化部である。
	58.56	9.37		アブライト	橙		100	0	0		・シルトリ質砂状を呈すマサ土からなる。
	58.23	9.78		花崗斑岩	黄橙		100	0	0		5.59~7.75m ・アブライトである。
	57.89	10.20		アブライト	黄橙		100	0	0		・風化、変質し原岩組織が不明瞭である。
	57.48	10.70		花崗斑岩	黄橙		100	0	0		5.59~34.91m ・風化、変質により軟質で、ハンマーで著しい濁音を発する。
				アブライト	黄橙		100	0	0		7.75~10.70m ・アブライトと花崗斑岩が互層状に分布する。
	55.40	13.27		花崗斑岩	赤橙		100	0	0		
	55.13	13.61		アブライト	赤橙		100	0	0		
				花崗斑岩	淡黄		100	0	0		9.37~9.58m ・マンガンが濃集し、暗灰色を呈する。
				花崗斑岩	淡黄橙		100	0	0		10.70~32.11m ・花崗斑岩である。 ・全体に風化、変質し原岩組織が不明瞭である。
	51.46	18.15		アブライト	黄橙		100	0	0		●11.73~11.91m ・破碎部である。 ・主に灰白色の固結粘土状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅7.0cm ・上端境界の傾斜は67°、下端境界の傾斜は25°である。
	51.14	18.54		花崗斑岩	黄橙		100	0	0		13.27~13.61m ・アブライトである。
				アブライト	黄橙		100	0	0		13.52~14.81m ・赤橙色化する。
	47.81	22.66		花崗斑岩	黄橙		100	0	0		18.15~18.54m ・アブライトである。
	47.67	22.83		アブライト	黄橙		100	0	0		●22.63~22.66m (f-①-2-2破碎帯) ・破碎部である。 ・右ずれ正断層センスである。
	47.29	23.39		花崗斑岩	黄橙		100	0	0		・灰白色の未固結礫状部及び暗褐色の未固結粘土状部からなる。
	46.81	23.89		アブライト	黄橙		100	0	0		・灰白色の未固結礫状部：累計幅1.0cm ・暗褐色の未固結粘土状部：累計幅2.0cm ・走向・傾斜はN62° E33° Nである。 ・上端境界の傾斜は60°、下端境界の傾斜は56°である。
				花崗斑岩	黄橙		100	0	0		22.66~22.83m, 23.30~23.89m ・アブライトである。
				アブライト	黄橙		100	0	0		22.91~23.08m ・変質している。 ・灰白色粘土からなる。 ・膨縮が著しい。
				花崗斑岩	黄橙		100	0	0		・上端境界の傾斜は77°、下端境界の傾斜は62°である。
				アブライト	黄橙		100	0	0		24.74~24.80m ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。
				花崗斑岩	黄橙		100	0	0		25.64~25.73m ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。
				アブライト	黄橙		100	0	0		26.80~26.90m ・割れ目沿いにマンガンが網目状に分布する。
				花崗斑岩	黄橙		100	0	0		27.31~27.39m ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。
				アブライト	黄橙		100	0	0		27.32~27.62m ・アブライトである。
				花崗斑岩	黄橙		100	0	0		27.97~28.21m ・変質している。 ・灰白色粘土が網目状に分布する。

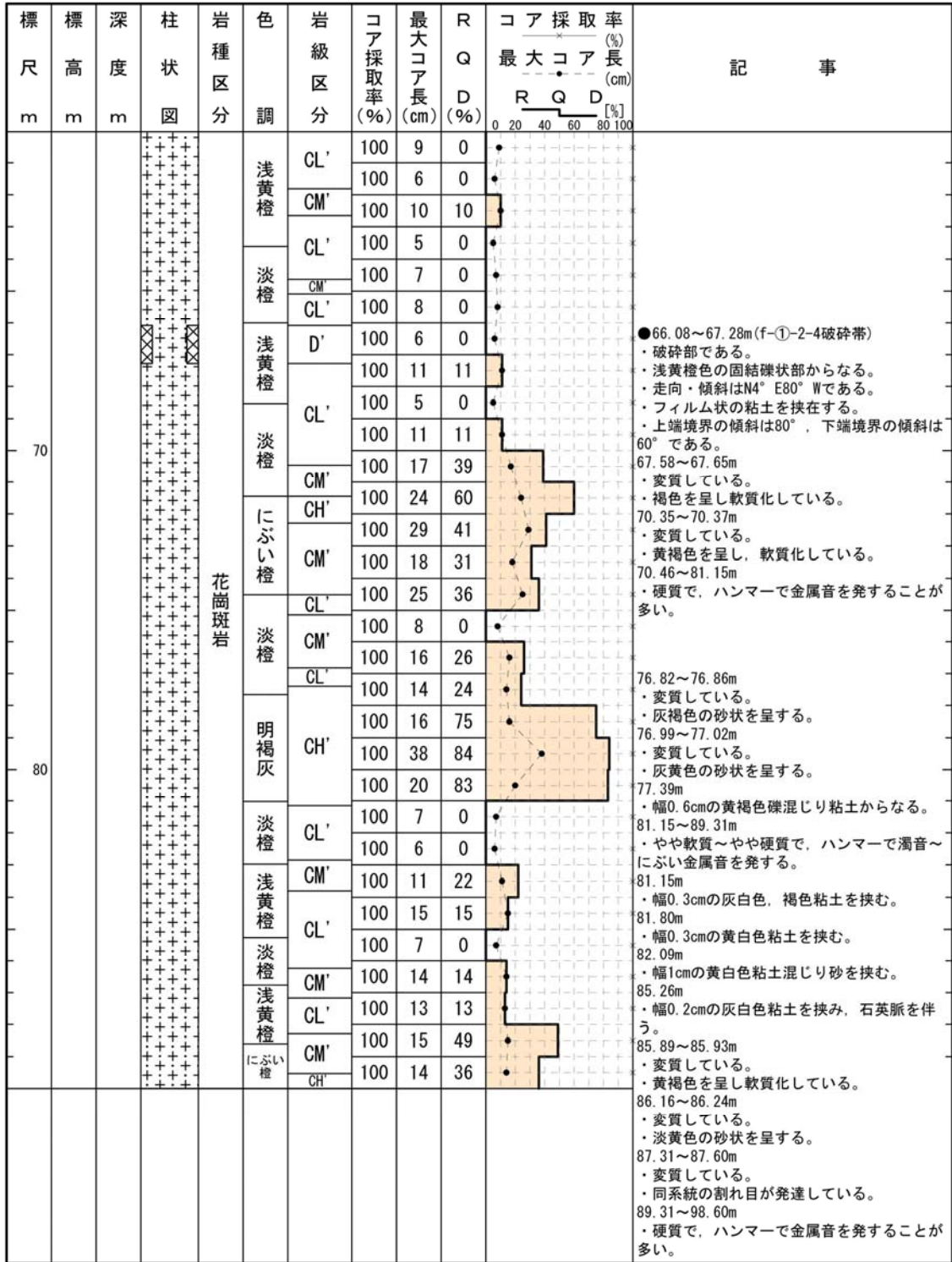
H20-①-2

柱状図(30.00m~60.00m)



H20-①-2

柱状図(60.00m~90.00m)



H20-①-1

柱状図(0.00m~30.00m)

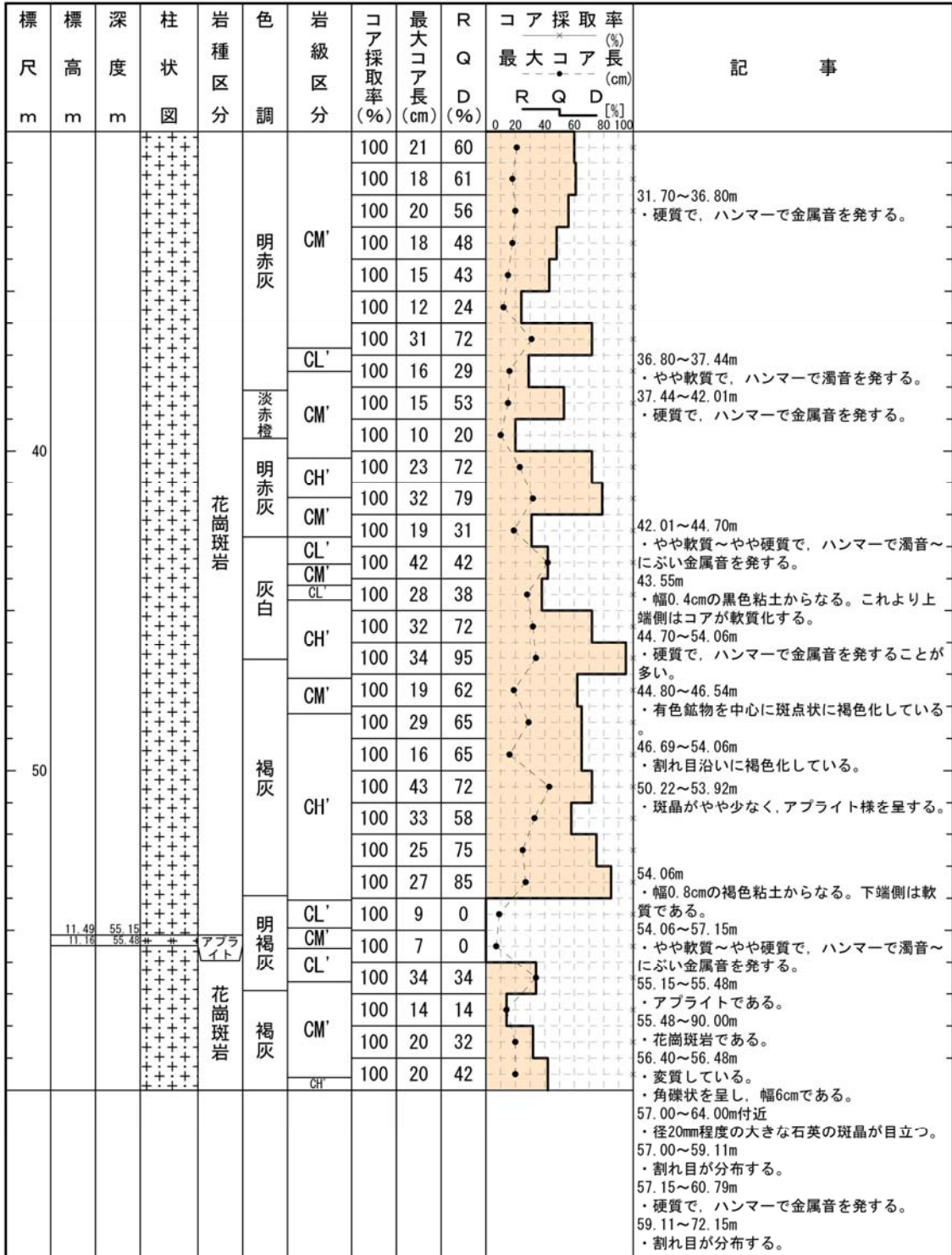
H20-①-1

孔 口 標 高	T.P. 66.64m	掘 削 長	90.00m
---------	-------------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R (%)	Q (%)	D (%)	コ ア 採 取 率 (%) 最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D [%]	記 事
	65.33	1.31	シルト混じり砂	にぶい黄橙			100	0	0					0.00~1.31m ・シルト混じり砂である。
				橙			100	0	0					0.00~0.04m ・黒褐色を呈する有機質土からなる。
				灰白			100	0	0					1.31~10.93m ・アプライトである。 ・風化が著しく軟質である。
				橙			100	0	0					●2.66~2.95m ・破砕部である。
				灰白			100	0	0					・灰白色の固結粘土状部からなる。 ・上端境界の傾斜は不明、下端境界の傾斜は54°である。
				明黄橙			100	0	0					3.60~7.92m ・マンガンが網目状に分布する。
				明黄橙			100	0	0					
				浅黄橙			100	0	0					
				灰白			100	0	0					
				灰黄			100	0	0					
				灰白			100	0	0					
10	55.71	10.93		明褐灰			100	0	0					●8.64~10.63m(D-6破砕帯) ・破砕部である。 ・主に灰黄色の固結礫状部からなる。 ・灰黄色の未固結粘土状部：累計幅2.0cm ・上端境界の傾斜は27°、下端境界の傾斜は54°である。
				にぶい黄橙			100	0	0					10.93~55.15m ・花崗斑岩である。
				にぶい橙			100	16	16					
				CL'			100	32	55					13.72~13.80m ・変質している。 ・灰褐色粘土からなる。
				CM'			100	17	41					13.90~14.17m ・変質している。
				灰白			100	21	47					・灰褐色を呈し、軟質化する。
				CL'			100	32	32					14.17~25.24m ・やや軟質で、ハンマーで濁音を発する。
				CM'			100	22	58					14.17~18.78m ・割れ目沿いに灰白色粘土を伴う。
				CL'			100	39	64					17.45~17.51m ・変質している。
				明褐灰			100	36	88					・割れ目沿いに軟質化する。
				CM'			100	14	37					18.78~21.51m ・割れ目沿いに灰白色粘土を伴う。
				CL'			100	21	32					21.51~21.73m ・変質している。
				明赤灰			100	28	76					・軟質化する。
				CM'			100	8	0					21.51~46.69m ・割れ目沿いに灰白色粘土を伴うことが多い。
				CL'			100	20	46					
				CM'			100	16	26					●23.62~24.62m(D-19破砕帯) ・破砕部である。
				明赤灰			100	33	45					・明褐灰色の固結礫状部からなる。
				CL'			100	43	74					・走向・傾斜はN25° E72° Wである。
				CM'			100	43	74					・フィルム状の粘土を挟在する。
				CL'			100	13	35					・上端境界の傾斜は81°、下端境界の傾斜は25°である。
				CM'			100	13	35					25.24~31.70m ・やや硬質で、ハンマーでにぶい金属音を発する。
														27.24m ・幅0.5cmの灰白色粘土からなる。

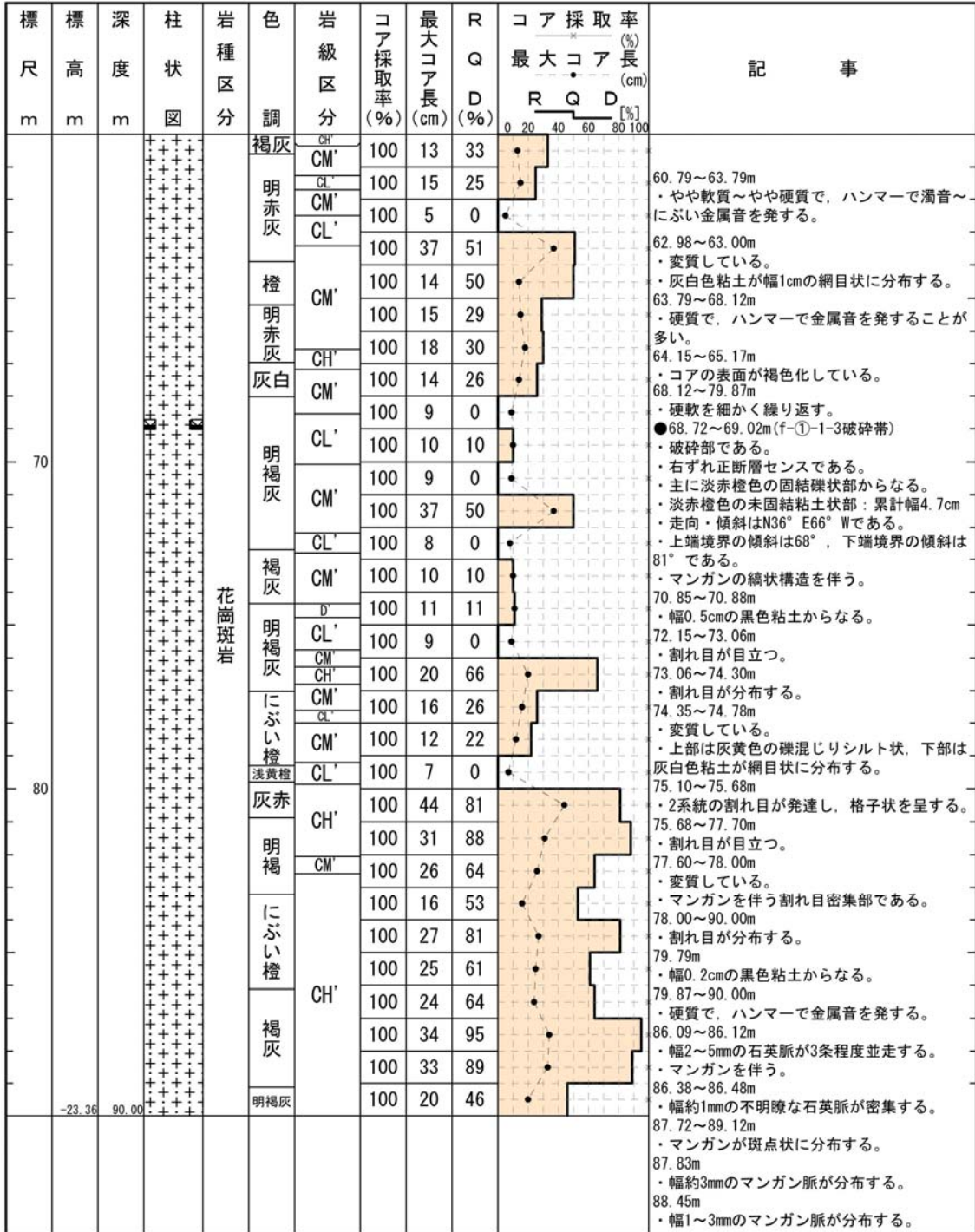
H20-①-1

柱状図(30.00m~60.00m)



H20-①-1

柱状図(60.00m~90.00m)



H20-①-3

柱状図(0.00m~30.00m)

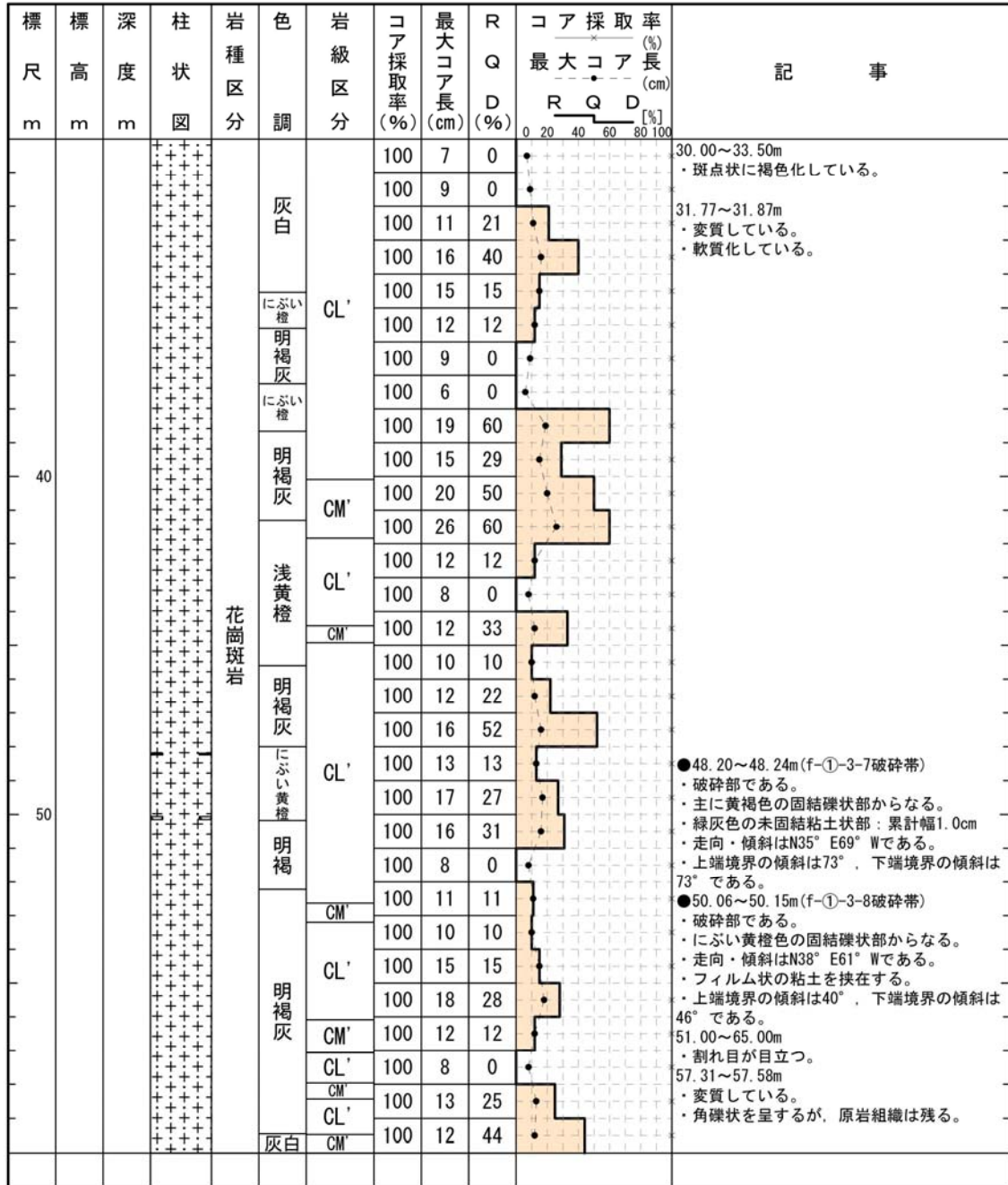
H20-①-3

孔口標高	T.P.	75.32m	掘削長	80.00m
------	------	--------	-----	--------

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取率 (%)	最大 コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm) R Q D [%]	記事
10	73.27	2.05	砂混じりシルト	黄褐			100	0	0	0	0.00~2.05m ・砂混じりシルトである。
	72.44	2.88	アブライト	浅黄橙		100	0	0	0	0.00~0.05m ・植物根が混じる有機質土。	
	71.57	3.75	花崗斑岩	赤橙		100	0	0	0	0.05~2.05m ・黄褐色を呈するマサ土である。	
	70.90	4.42	アブライト	赤橙		100	0	0	0	2.05~6.05m ・花崗斑岩とアブライトが互層状に分布する。	
	69.94	5.38	花崗斑岩	赤橙		100	0	0	0	・風化、変質し原岩組織が不明瞭である。	
	69.47	5.85	アブライト	赤橙		100	0	0	0	●4.96~5.00m ・破砕部である。	
	67.51	7.81	花崗斑岩	赤橙	D'	100	0	0	0	・主に赤橙色の固結礫状部及び灰白色の固結粘土状部からなる。	
	67.18	8.14	アブライト	赤橙	D'	100	0	0	0	・灰白色の未固結粘土状部：累計幅0.2cm	
	63.86	11.46	花崗斑岩	浅黄橙	CL'	100	7	0	0	・走向・傾斜はN83° E40° Nである。	
	63.37	11.95	アブライト	浅黄橙	D'	100	0	0	0	・上端境界の傾斜は50°である。	
	20			花崗斑岩	灰白	CL'	100	12	32	0	●5.53~5.81m ・破砕部である。
					灰白	D'	100	5	0	0	・灰白色の固結礫状部及び固結粘土状部からなる。
					灰白	CL'	100	18	39	0	・走向・傾斜はN11° E55° Wである。
					灰白	CL'	100	7	0	0	・上端境界の傾斜は49°、下端境界の傾斜は25°である。
				灰白	CL'	100	12	24	0	6.05~8.00m ・花崗斑岩主体である。	
				灰白	CL'	100	12	24	0	●6.42~8.73m(D-6破砕帯) ・破砕部である。	
				灰白	CL'	100	8	0	0	・右ずれ正断層センスである。	
				灰白	CL'	100	11	22	0	・主に浅黄橙色の固結礫状部からなる。	
				灰白	CL'	100	13	23	0	・灰白色の未固結粘土状部：累計幅2.0cm	
				灰白	CL'	100	12	12	0	・走向・傾斜はN12° E74° Wである。	
				灰白	CL'	100	12	12	0	・上端境界の傾斜は39°、下端境界の傾斜は75°である。	
				灰白	CL'	100	12	12	0	7.81~8.13m ・アブライトである。	
				淡黄	D'	100	8	0	0	10.25~10.68m ・変質している。	
				浅黄	CL'	100	5	0	0	・灰白色粘土が網目状に分布する。	
			灰白	CL'	100	7	0	0	●11.06~11.17m(f-①-3-4破砕帯) ・破砕部である。		
			灰白	CL'	100	4	0	0	・灰白色の未固結粘土状部からなる。この累計幅は4.0cmである。		
			灰白	CL'	100	6	0	0	・走向・傾斜はN11° W85° Wである。		
			灰白	CL'	100	9	0	0	・下端境界の傾斜は70°である。		
			灰白	CL'	100	7	0	0	11.46~11.95m ・アブライトである。		
			灰白	CL'	100	9	0	0	11.65~11.99m ・変質している。		
			灰白	CL'	100	9	0	0	・灰白色粘土が網目状に分布する。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	12.22~38.81m ・やや軟質で、ハンマーで濁音を発する。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	13.18~13.22m ・変質している。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	13.88~13.95m ・変質している。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	14.37~14.41m ・変質している。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	22.08~22.25m ・変質している。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	・灰白色粘土が網目状に分布する。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	●23.28~23.62m(f-①-3-5破砕帯) ・破砕部である。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	・淡黄色の固結礫状部からなる。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	・走向・傾斜はN12° E48° Wである。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	・フィルム状の粘土を挟在する。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	・上端境界の傾斜は42°、下端境界の傾斜は60°である。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	●24.43~25.00m(f-①-3-6破砕帯) ・破砕部である。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	・黄褐色の固結礫状部からなる。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	・走向・傾斜はN26° W64° Wである。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	・フィルム状の粘土を挟在する。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	・上端境界の傾斜は50°である。		
			灰白	CL'	100	10	10	0	29.80~51.00m ・割れ目沿いに褐色化し、灰白色粘土を伴うことが多い。		

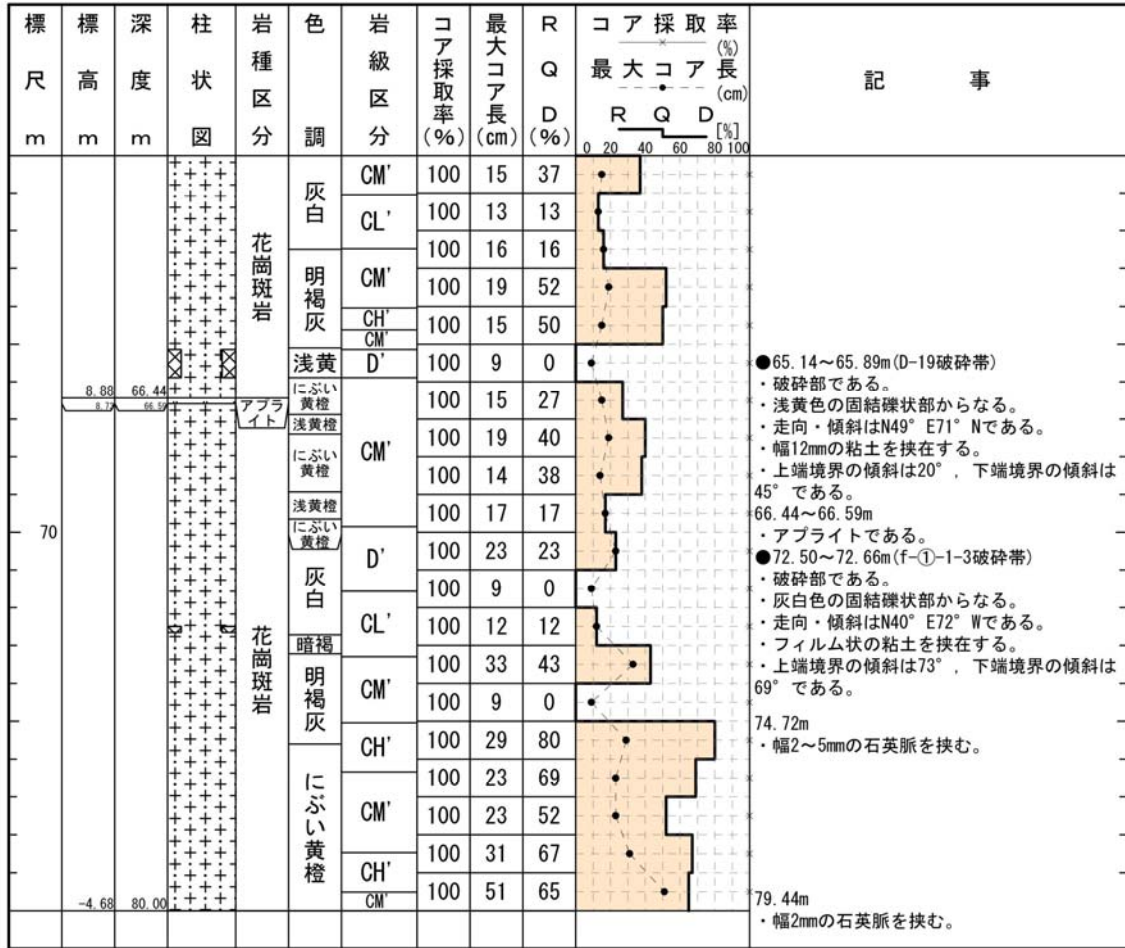
H20-①-3

柱状図(30.00m~60.00m)



H20-①-3

柱状図(60.00m~80.00m)



H20-①-4

柱状図(0.00m~30.00m)

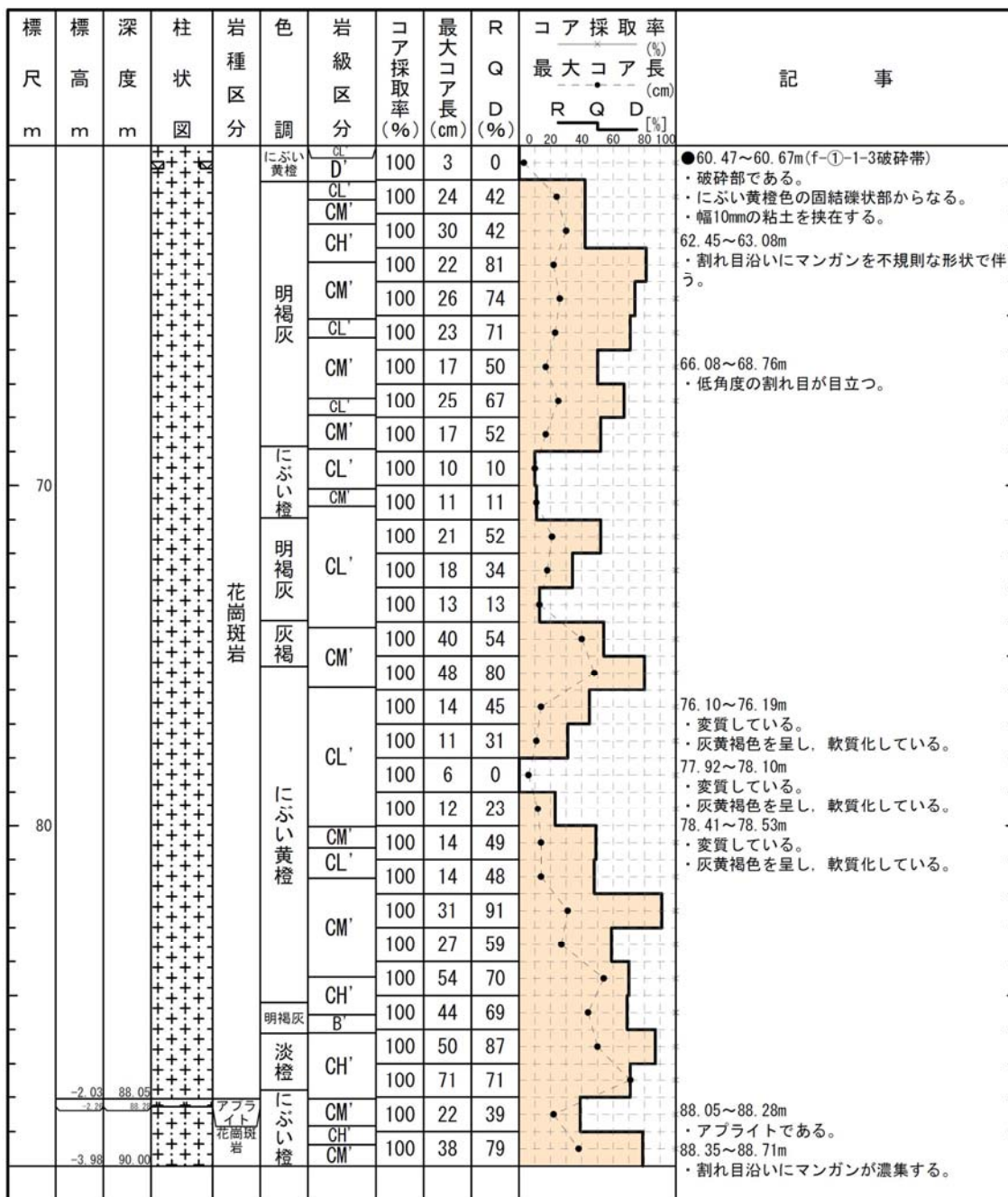
H20-①-4

孔口標高	T.P.	86.02m	掘削長	90.00m
------	------	--------	-----	--------

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事	
										最大 コア 長 (cm)	R	Q		D
	85.02	1.00		シルト質砂	明黄褐		100						0.00~1.00m ・シルト質砂である。	
				アブライト	灰白	D'	100	0	0				0.00~0.04m ・有機質土である。	
			浅黄橙		100		0	0						0.04~1.00m ・中粒砂主体である。
			にぶい橙		100		0	0						1.00~7.70m ・アブライトである。 ・原岩組織は不明瞭である。 ・所々でマンガンが濃集する。
			浅黄橙		100		0	0						1.00~14.65m ・割れ目沿いに褐色化し、マンガンや灰白色粘土を伴うことが多い。
	78.32	7.70			花崗斑岩		橙	100	0	0				3.73~3.90m ・赤色化が著しい。
	77.60	8.42			アブライト		淡橙	100	0	0				●3.93~7.70m(D-5破碎帯)
	77.05	8.97			花崗斑岩			100	0	0				・破碎部である。 ・主に浅黄橙色の固結礫状部及び灰白色の固結粘土状部からなる。
	76.52	9.50			アブライト		明赤褐	100	0	0				・灰白色の未固結粘土状部：累計幅0.5cm ・上端境界の傾斜は85°、下端境界の傾斜は68°である。
	76.19	9.83			花崗斑岩			100	0	0				4.73~4.96m ・赤色化が著しい。
	73.32	12.70			アブライト		浅黄橙	100	0	0				7.55~8.42m ・赤~褐色化が著しい。
	72.42	13.60		花崗斑岩	100	9		0				7.70~9.83m ・花崗斑岩とアブライトが互層状に分布する。		
				花崗斑岩	明褐灰	CL'	100	17	42				9.83~90.00m ・花崗斑岩が主体である。	
							100	7	0					10.73~13.00m ・赤色化が著しい。
							100	22	32					10.73~14.66m ・割れ目沿いにマンガンが分布する。
							100	21	21					●12.25~12.26m(f-①-2-2破碎帯)
							100	7	0					・破碎部である。 ・灰白色の固結礫状部からなる。
							100	8	0					・フィルム状の粘土を挟在する。 ・境界の傾斜は40°である。
							100	10	10					12.70~13.60m ・アブライトである。
							100	17	17					●12.70~15.25m(D-6破碎帯)
							100	33	45					・破碎部である。
							100	27	70					・正断層センスである。 ・主に明赤褐色の固結礫状部及び固結粘土状部からなる。
				にぶい橙	CH'	100	31	68				・灰白色の未固結粘土状部：累計幅6.8cm ・走向・傾斜はN32° E80° Wである。 ・上端境界の傾斜は72°、下端境界の傾斜は70°である。		
				淡橙	CM'	100	13	23				●21.10~21.15m(f-①-4-3破碎帯)		
				淡橙	CL'	100	8	0				・破碎部である。 ・明褐灰色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN19° E74° Wである。 ・フィルム状の粘土を挟在する。 ・上端境界の傾斜は60°、下端境界の傾斜は72°である。		
												25.88~26.86m ・低角度の割れ目が目立つ。		
												29.72~31.87m ・割れ目が多く、短柱状を呈する。		

H20-①-4

柱状図(60.00m~90.00m)



H19-No. 11

柱状図(0.00m~30.00m)

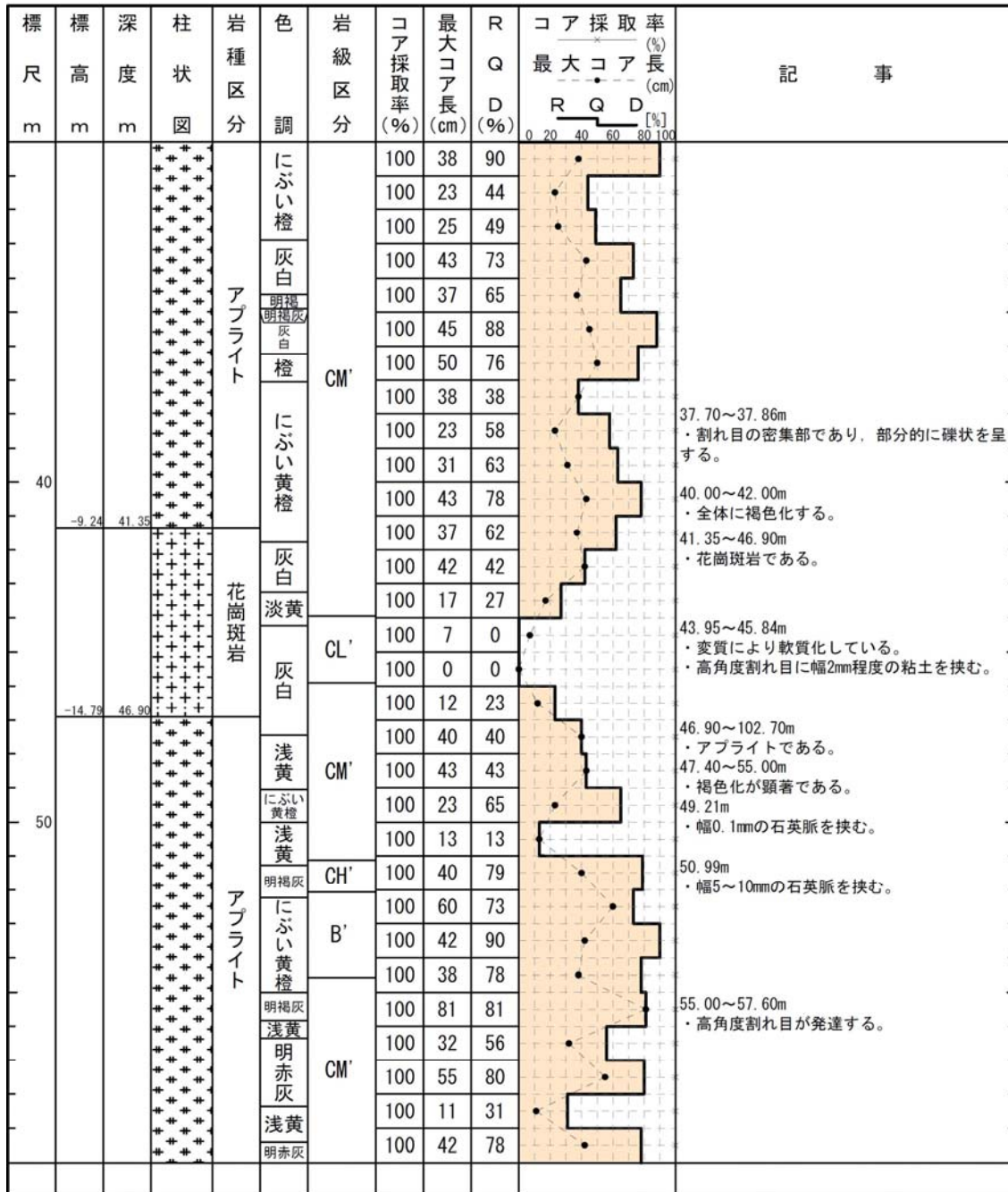
H19-No. 11

孔 口 標 高	T. P.	32.11m	掘 削 長	120.00m
---------	-------	--------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	R (%)	Q (%)	
				盛土			100						0.00~6.08m ・盛土である。
	26.03	6.08		黄褐			100						
				明黄褐	D'		100	0	0				6.08~41.35m ・アプライトである。 ・幅1.2~1.7m程度の花崗斑岩を挟む。
				灰白	CL'		100	0	0				
				明黄褐	D'		100	0	0				
				灰白			100	0	0				
10				アプライト			100	39	75				10.00~18.00m ・酸化マンガンを挟む割れ目が発達する。
				にぶい黄橙			100	78	78				
							100	25	100				11.35m ・幅1~8mmの黒褐~灰白色シルト状を呈する。
							100	36	70				
							100	54	92				
							100	30	82				14.40~14.43m ・ペグマタイトである。
							100	29	72				
	14.66	17.45		花崗斑岩	明褐灰	CL'	100	36	87				
	13.01	19.10		花崗斑岩	明褐灰	CL'	100	25	48				17.45~19.10m ・花崗斑岩である。 ・全体に強風化し、長石は白色化している。
20				アプライト	灰白		100	13	24				19.10~25.00m ・割れ目に沿って褐色化しているが、岩芯は新鮮な部分が多い。
				アプライト	灰白		100	20	20				
							100	5	0				
							100	17	38				22.45~22.48m, 22.55~22.62m ・斑晶の多い部分を挟む。
							100	10	10				
							100	16	28				
							100	17	17				25.00~26.40m ・全体に褐色化が著しい。
	5.17	26.94		花崗斑岩	淡黄		100	14	26				
	3.91	28.20		花崗斑岩	淡赤橙		100	0	0				26.94~28.20m ・花崗斑岩である。
				アプライト	灰白	CM'	100	17	17				
							100	30	64				28.80~40.00m ・全体に新鮮である。 ・割れ目に沿って褐色化する。

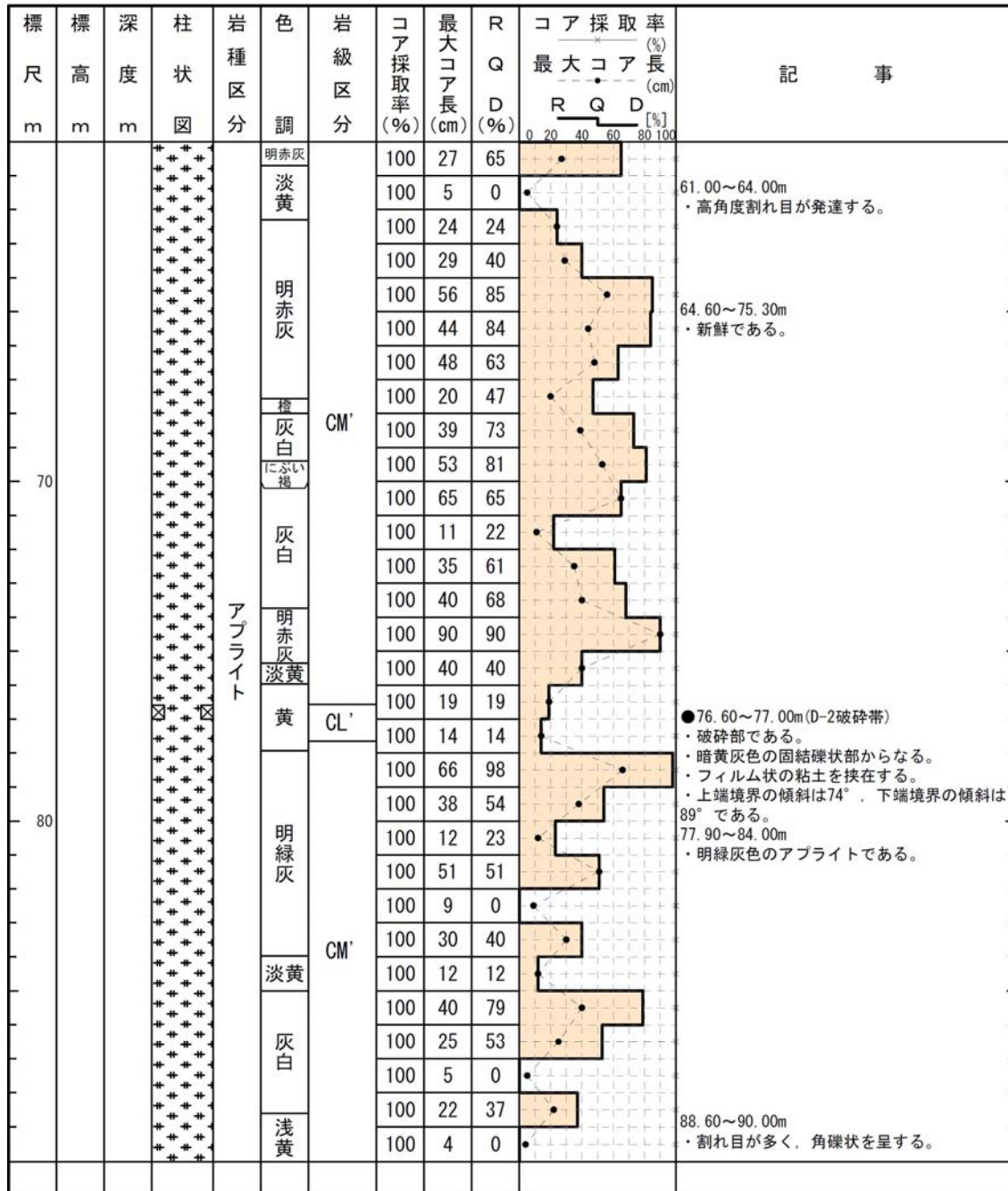
H19—No. 11

柱状図(30.00m～60.00m)



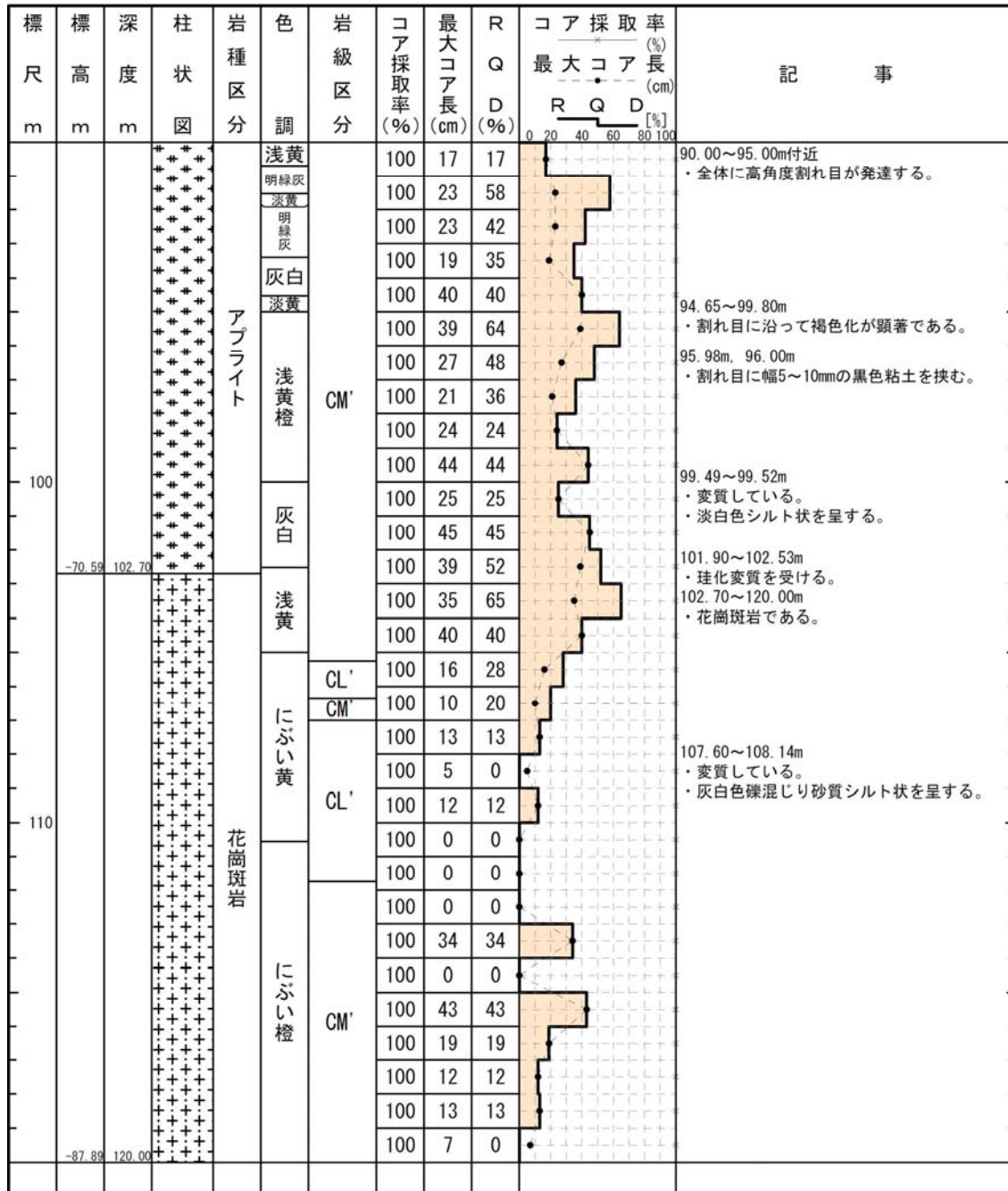
H19—No. 11

柱状図(60.00m～90.00m)



H19—No. 11

柱状図(90.00m~120.00m)

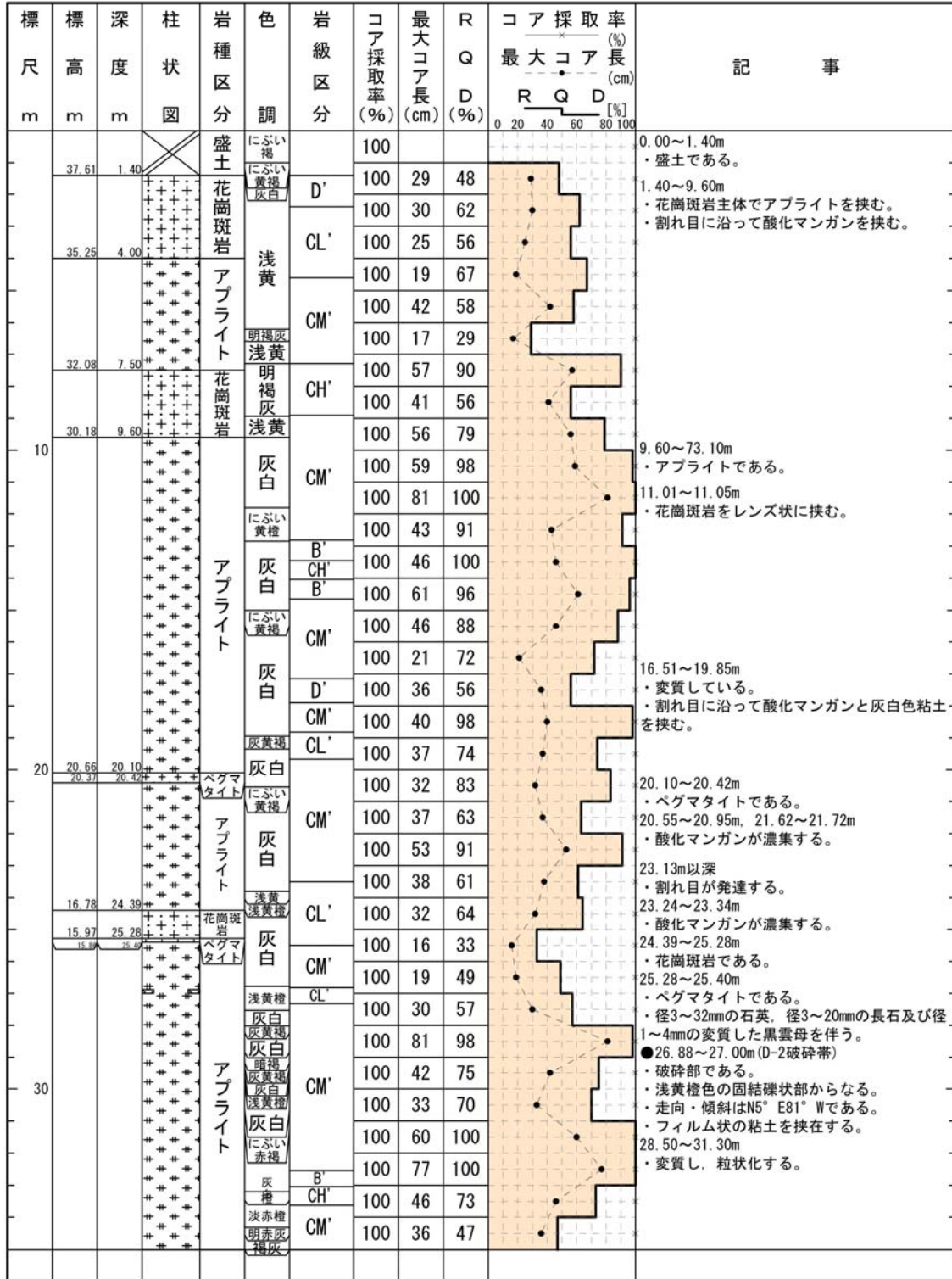


H19—No. 13

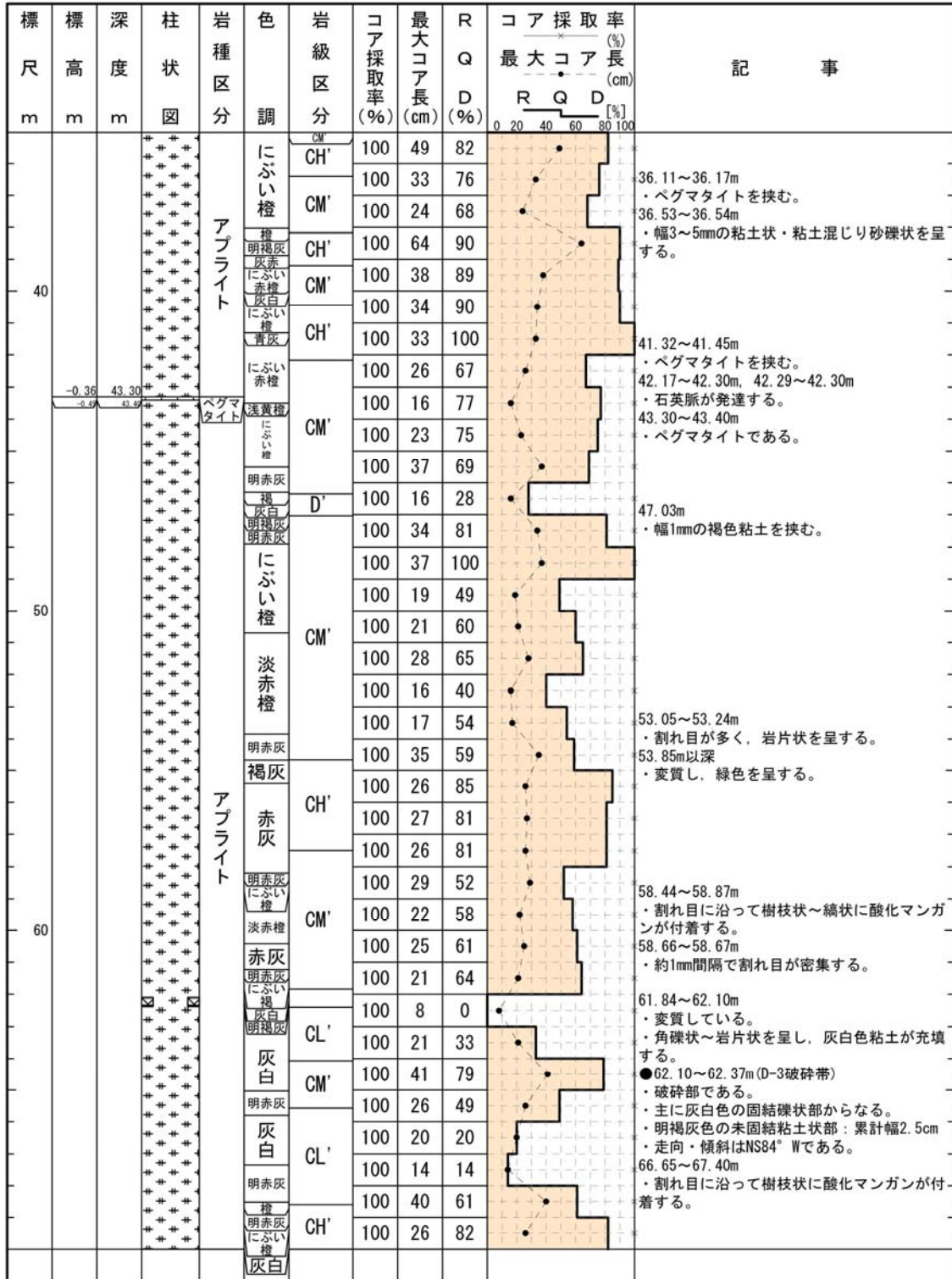
柱状図(0.00m~35.00m)

H19—No. 13

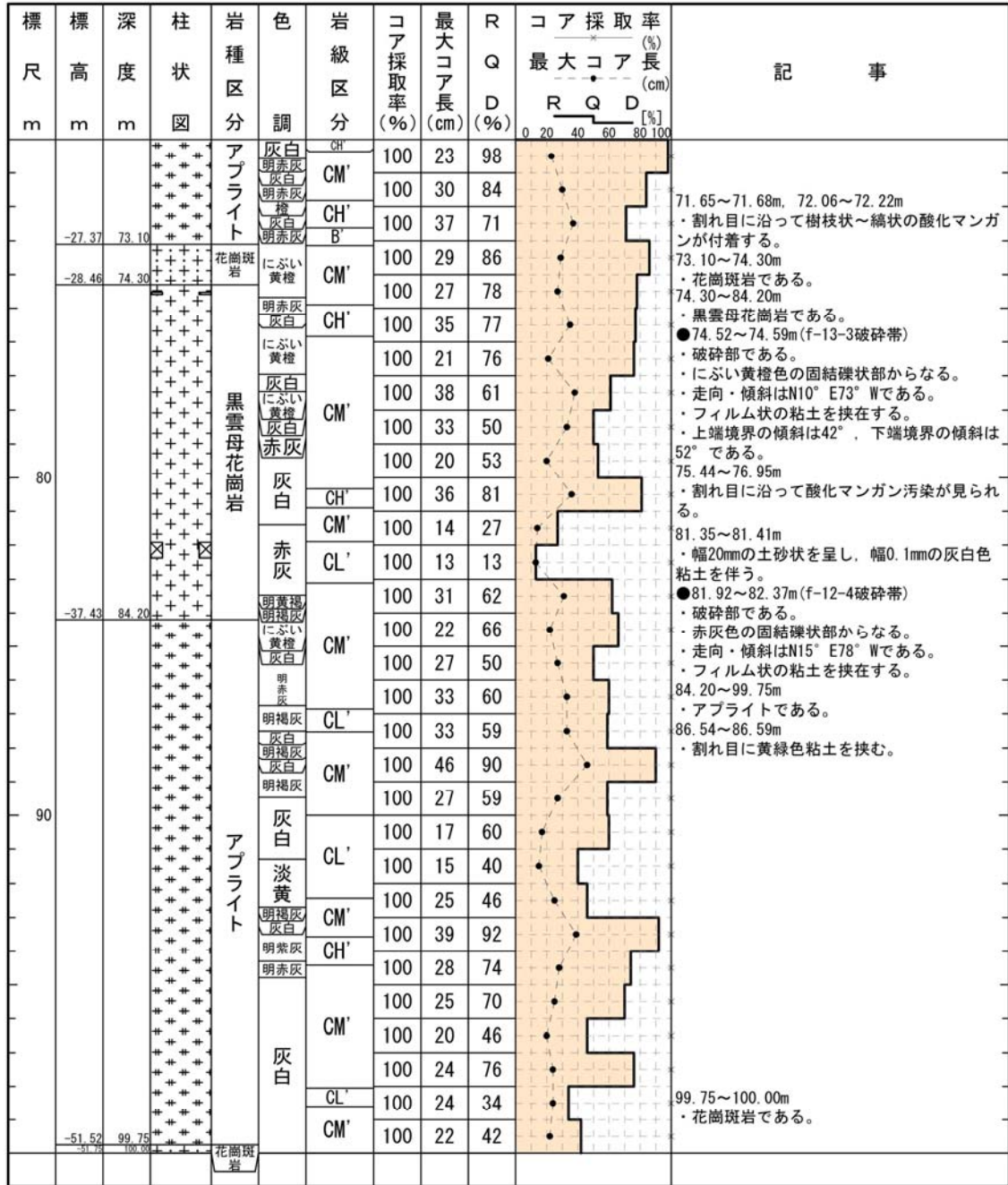
孔 口 標 高	T. P.	38.88m	掘 削 長	100.00m
---------	-------	--------	-------	---------



柱状図(35.00m～70.00m)



柱状図(70.00m~100.00m)

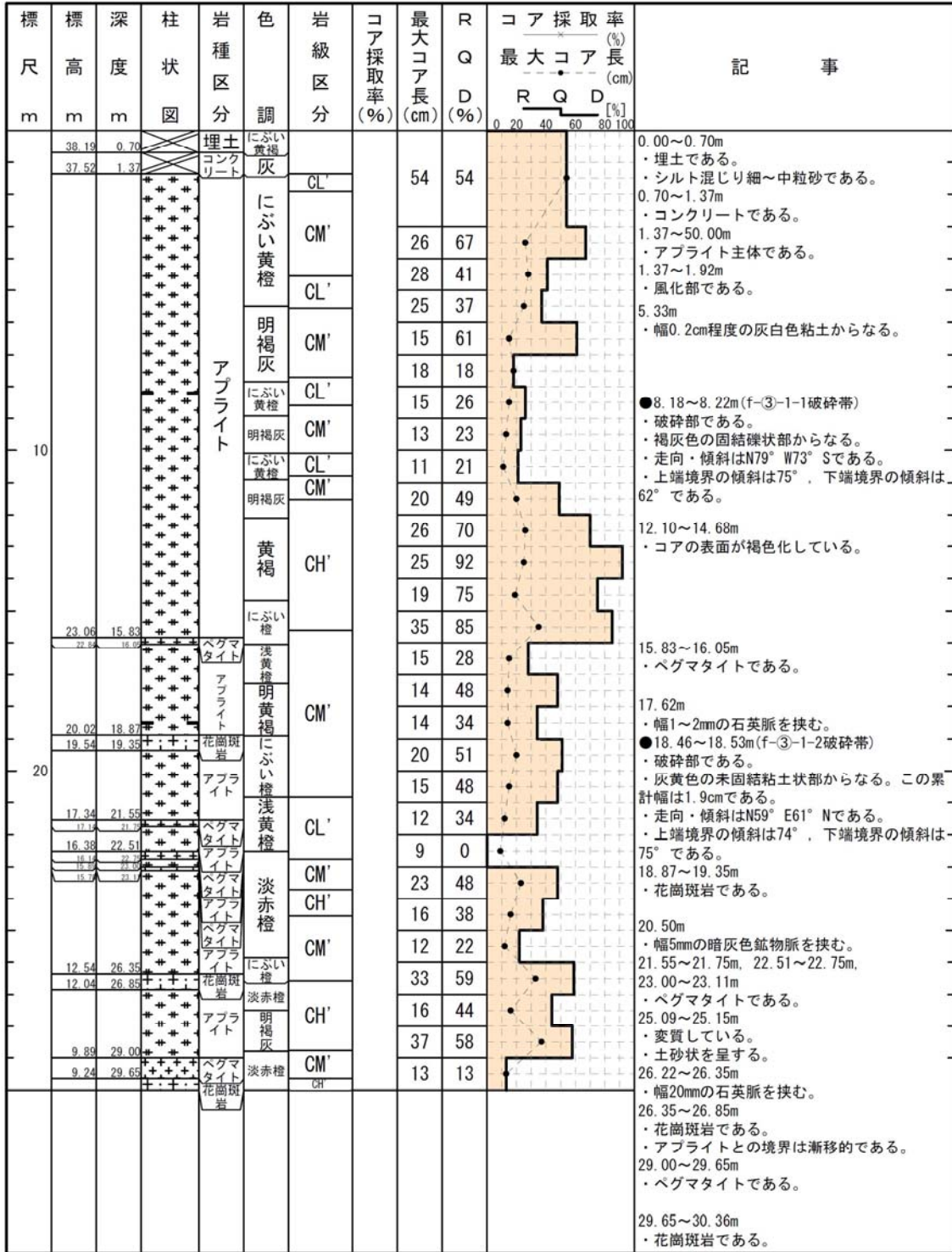


H20-③-1

柱状図(0.00m~30.00m)

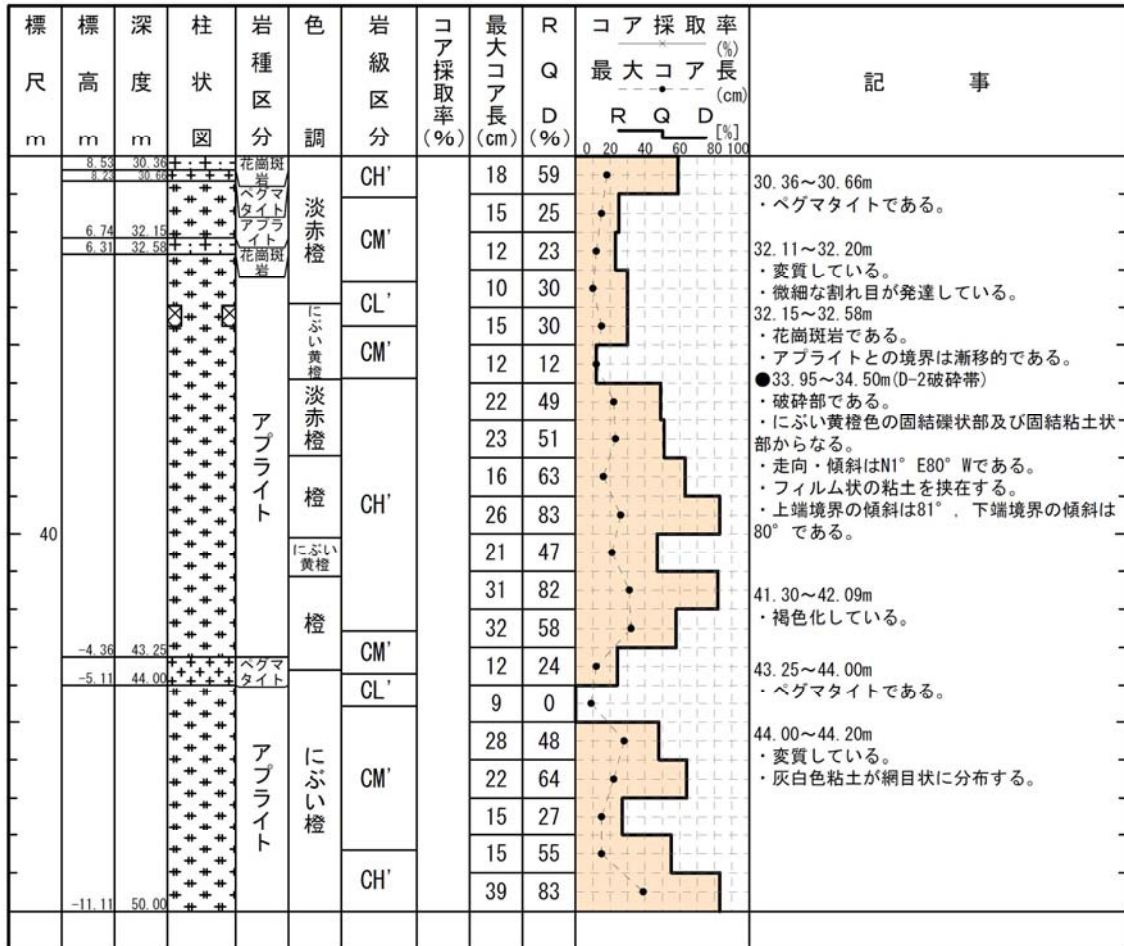
H20-③-1

孔口標高	T.P.	38.89m	掘削長	50.00m
------	------	--------	-----	--------



H20-③-1

柱状図(30.00m~50.00m)



H19-No. 3

柱状図(0.00m~30.00m)

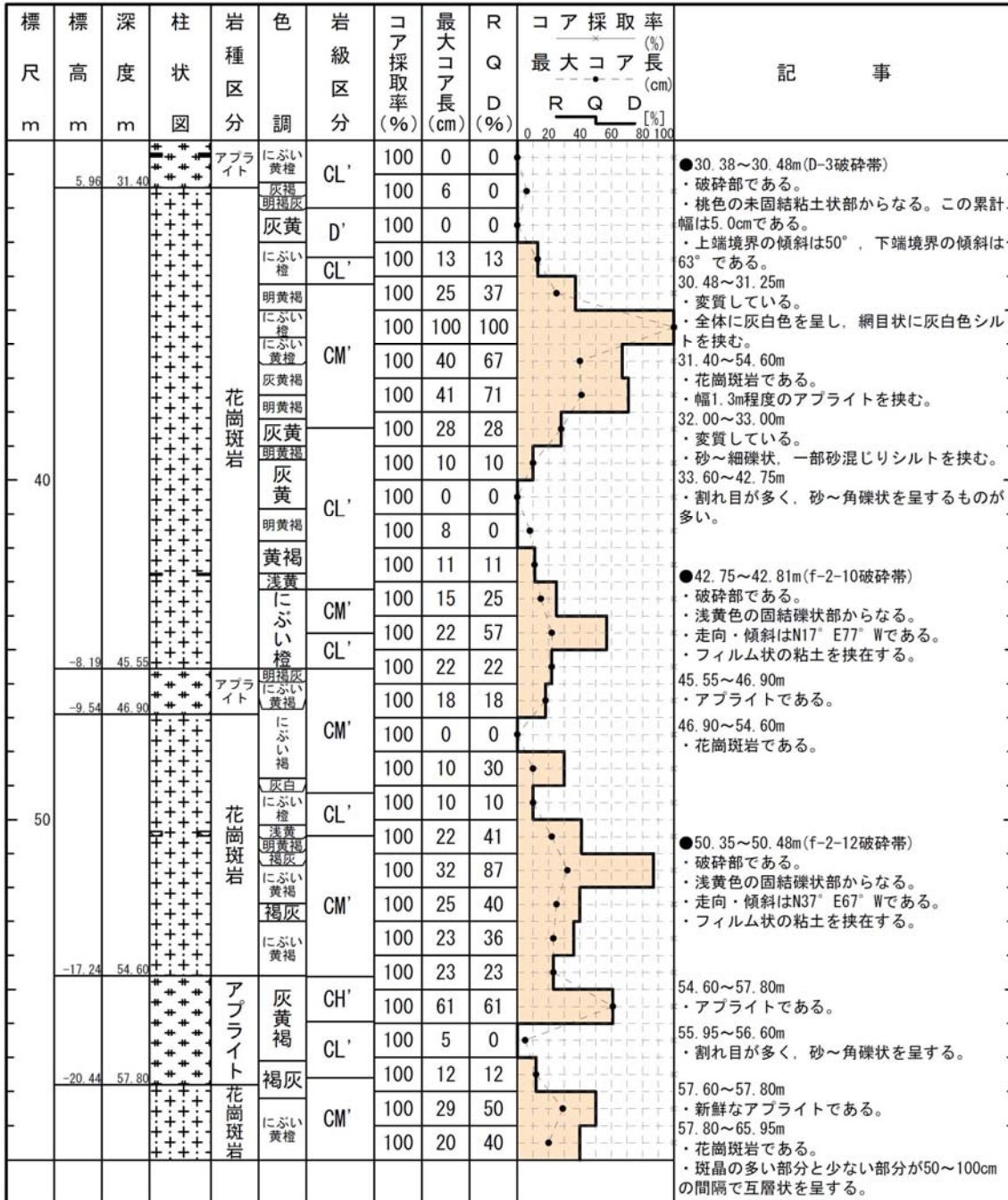
H19-No. 3

孔口標高	T.P.	37.36m	掘削長	200.00m
------	------	--------	-----	---------

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大 コア 長 (cm)	R	Q	
	37.36	0.00		表土	にぶい 黄褐		100	5	0				0.00~0.12m ・表土である。
	36.16	1.20		礫混じりシルト	明褐		100						0.12~1.20m ・礫混じりシルト質砂である。
	35.94	1.32		礫混じりシルト質砂	にぶい 黄褐	CL'	100	36	72				1.20~1.48m ・礫である。
				アブライト	明黄褐	CM'	100	31	64				1.48~1.82m ・礫混じりシルト質砂である。
				アブライト	明黄褐	CM'	100	21	57				1.82~5.90m ・アブライトである。
				アブライト	明黄褐	CL'	100	33	56				3.08~4.26m ・風化部である。
				花崗斑岩	黄褐	CL'	100	30	54				4.74~4.76m ・幅15~17mmの流入粘土、砂を挟む。
				花崗斑岩	灰黄褐	CM'	100	36	72				5.90~22.70m ・花崗斑岩である。
				花崗斑岩	明黄褐	CM'	100	26	55				6.20~6.40m ・部分的にアブライトを挟む。
				花崗斑岩	灰黄	CL'	100	10	20				7.50~10.00m ・幅8~12mmの白色~褐色粘土を挟む。
				アブライト	黄褐	CH'	100	48	81				・割れ目に酸化マンガンを挟む。
				アブライト	黄褐	CL'	100	26	36				
				アブライト	灰白	CM'	100	48	82				
				アブライト	褐灰	CM'	100	25	57				
				花崗斑岩	にぶい 橙	CL'	100	15	15				15.54~15.85m ・角礫~土砂状で、石英の巨晶が多い。
				アブライト	にぶい 黄橙	CM'	100	16	26				
				アブライト	にぶい 黄	CM'	100	26	46				
				花崗斑岩	明黄褐	D'	100	24	24				18.33~20.20m ・変質している。
				花崗斑岩	灰黄	CL'	100	0	0				・黄灰色土砂状を呈する。
				花崗斑岩	にぶい 橙	CH'	100	45	76				
				アブライト	にぶい 黄橙	CH'	100	46	91				
				アブライト	灰白	CH'	100	46	91				
				アブライト	灰黄褐	CH'	100	25	70				22.70~31.40m ・アブライトである。
				アブライト	明黄褐	CM'	100	27	40				
				アブライト	にぶい 橙	CM'	100	32	69				24.19~25.00m ・割れ目が少なく柱状を呈する。
				アブライト	明褐灰	CM'	100	20	57				
				アブライト	明黄褐	CH'	100	22	59				
				アブライト	明褐灰	CH'	100	23	69				
				アブライト	灰	CM'	100	25	40				●28.77~28.82m(f-2-8破碎帯) ・破碎部である。
				アブライト	にぶい 黄橙	CL'	100	9	0				・黄褐色の固結礫状部からなる。
				アブライト	黄褐	CL'	100	9	0				・走向・傾斜はN32° E80° Wである。
				アブライト	黄褐	CL'	100	9	0				・フィルム状の粘土を挟在する。
				アブライト	黄褐	CL'	100	9	0				29.35~30.38m ・変質している。
				アブライト	黄褐	CL'	100	9	0				・網目状に白色シルトを挟む。

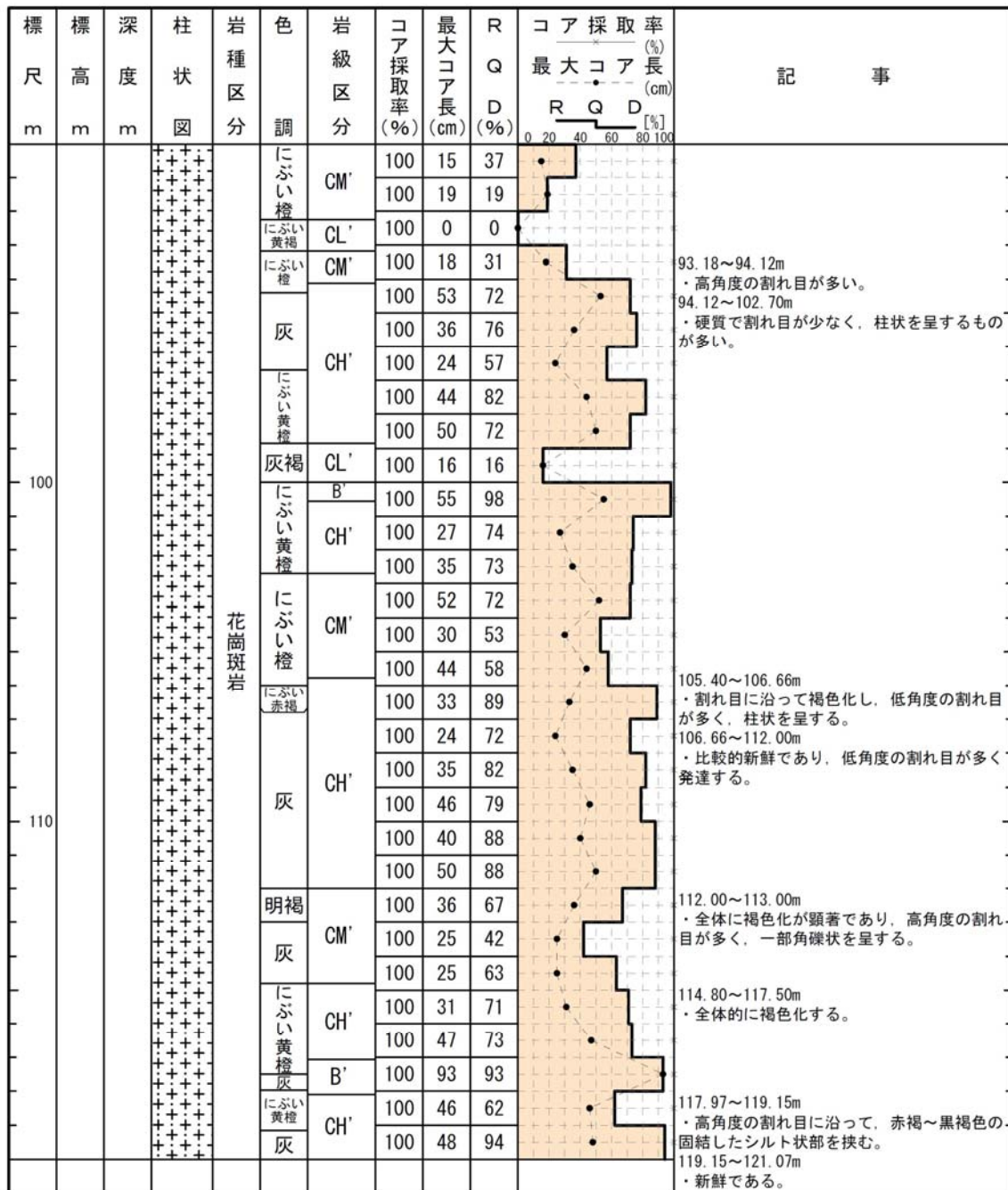
H19—No. 3

柱状図(30.00m～60.00m)



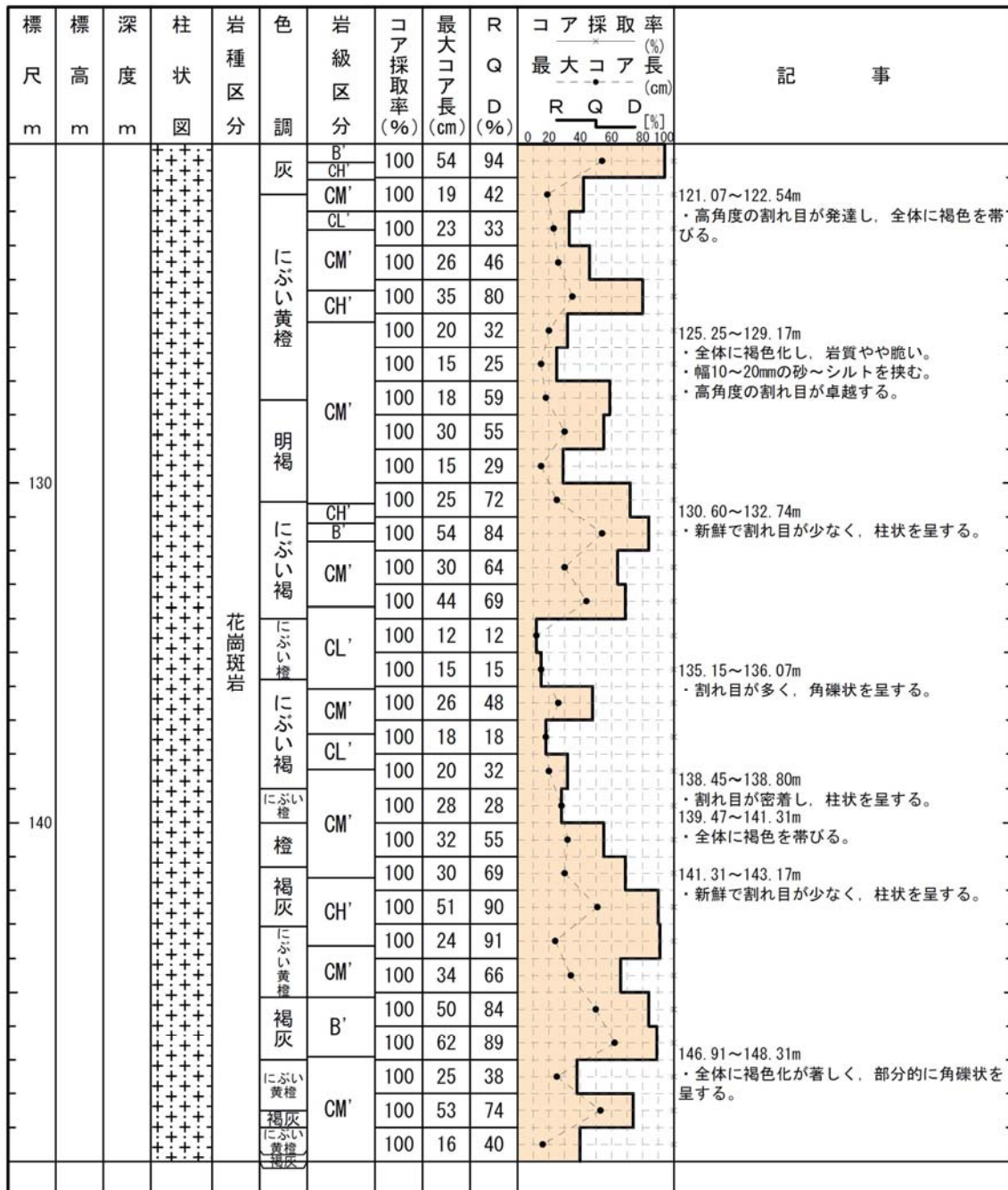
H19—No. 3

柱状図(90.00m~120.00m)



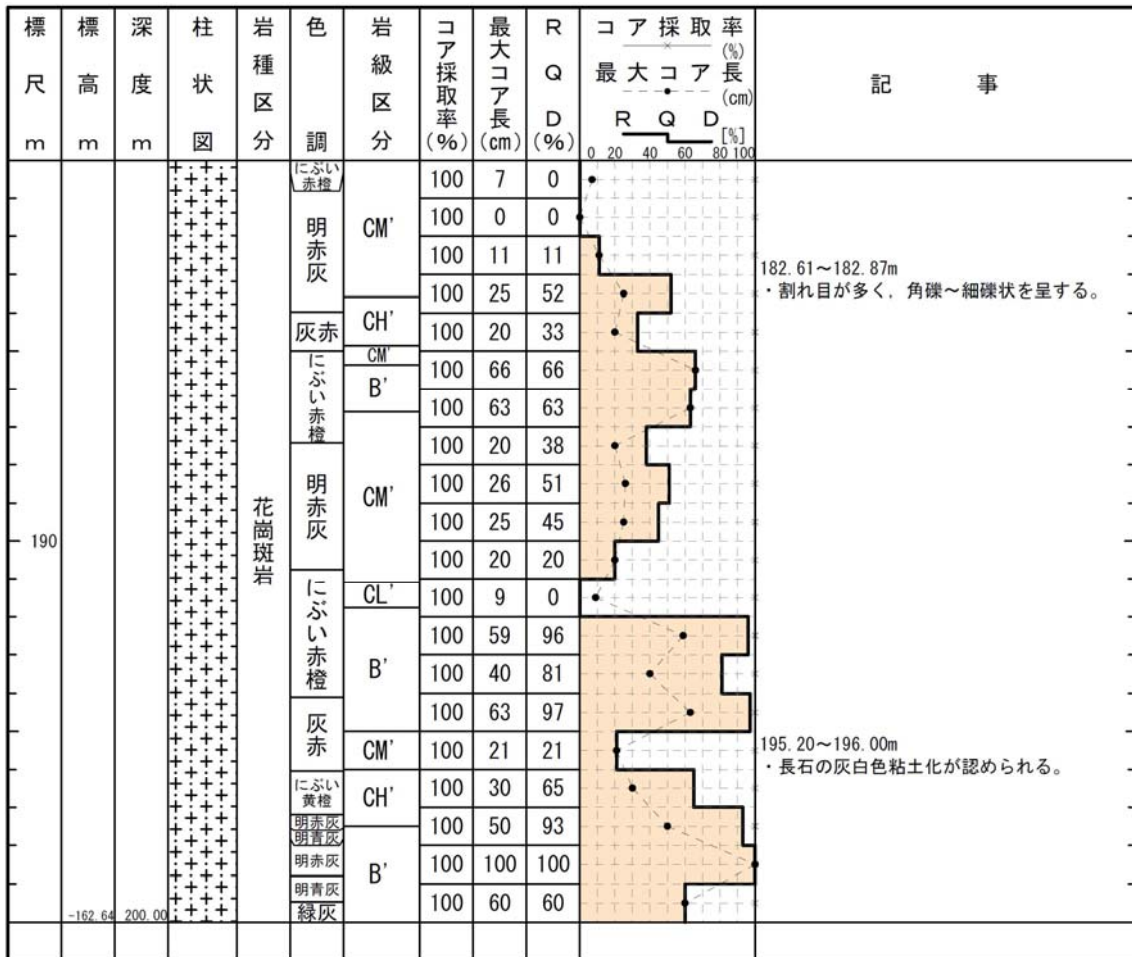
H19—No. 3

柱状図(120.00m～150.00m)



H19—No. 3

柱状図(180.00m～200.00m)



H27-Br-1

柱状図(0.00m~35.00m)

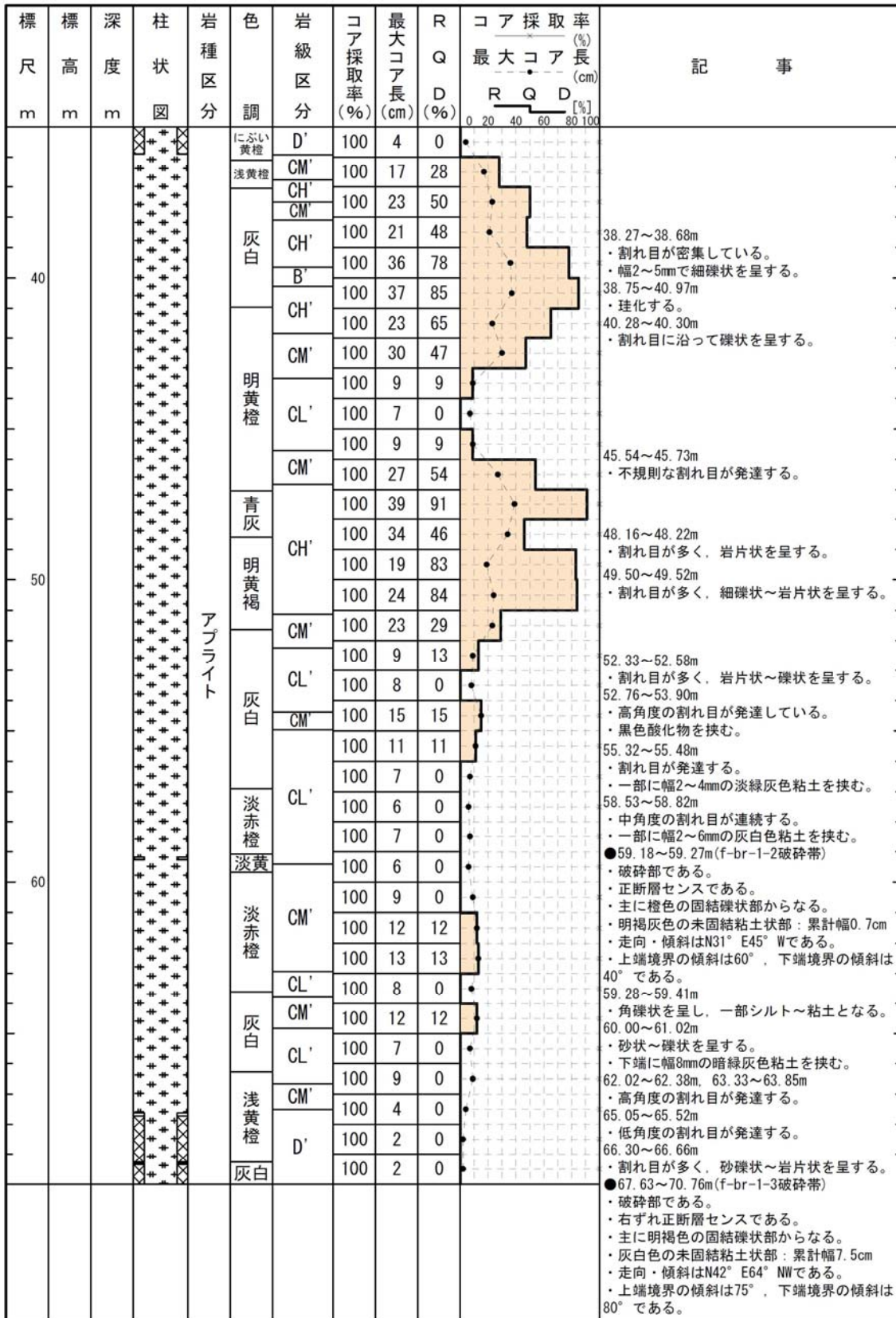
H27-Br-1

孔 口 標 高	T. P.	94.37m	掘 削 長	130.00m
---------	-------	--------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R (%)	Q (%)	D (%)	コ ア 採 取 率 (%) 最 大 コ ア 長 (cm)	R (%)	Q (%)	D (%)	記 事				
																	0	20	40	60
		0.00		礫混じり有機質シルト アプライト	黒褐色	D'	100	3	0								0.00~0.16m ・礫混じり有機質シルトである。			
		0.16			100		3	0											0.16~106.11m ・アプライトである。	
		0.16			100		5	0											0.16~2.80m ・割れ目に木根が多く混入している。	
		3.58			100		3	0											3.58~4.81m ・変質により、石英粒(径2~8mm)を残して粘土化している。	
		4.47			100		14	14											4.47~9.63m ・割れ目が不明瞭である。	
		4.47			100		13	13											4.47~9.63m ・割れ目に灰白~褐色粘土を挟む。	
		4.47			100		4	0												
		4.47			100		5	0												
		11.42			100		12	12												11.42~11.58m ・割れ目が多く、砂~岩片状を呈する。
		11.42			100		11	11												11.42~11.58m ・幅1~2mmの一部に褐色粘土を挟む。
		11.42			100		24	24												
		11.42			100		15	27												
		15.51			100		30	30												15.51~15.74m ・高角度の割れ目が密に発達する。
		15.53			100		27	47												15.53~15.69m ・割れ目が多く、砂状~礫状を呈する。
		15.51			100		5	0												
		15.51			100		27	27												
		15.51			100		4	0												
		15.51			100		5	0												
		19.69			100		13	13												19.69~20.30m ・網目状に割れ目が発達し、礫状を呈する。
		19.69			100		13	26												19.69~20.30m ・割れ目に沿って褐色を呈する粘土を挟む。
		20.44	100	7	0												20.44~21.81m ・幅0.5~2mmの灰白色を呈する粘土を挟む。			
		21.93	100	4	0												21.93~22.34m ・高~低角度の割れ目が斜交し、角礫状を呈する。			
		23.07	100	5	0												23.07~24.22m ・高~低角度の割れ目が斜交し、角礫状を呈する。			
		23.07	100	13	43												23.07~24.22m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。			
		23.07	100	20	79												23.07~24.22m ・割れ目沿いに、幅0~2.5mm以下の褐色を呈する粘土を挟む。			
		23.07	100	20	26															
		27.72	100	4	0															
		27.72	100	4	0												27.72~28.76m ・高角度の割れ目が発達する。			
		28.97	100	3	0												28.97~29.74m ・不規則な割れ目が発達する。			
		30.57	100	13	13												30.57~31.25m ・高角度の割れ目が発達する。			
		31.36	100	4	0												31.36~31.80m ・中角度の割れ目が発達する。			
		31.36	100	4	0															
		33.27	100	0	0												●33.27~35.90m(D-3破碎帯) ・破碎部である。			
		33.27	100	0	0												・正断層センスである。			
		33.27	100	0	0												・主に橙色の固結礫状部からなる。			
		33.27	100	0	0												・明黄褐色の未固結粘土状部：累計幅1.5cm			
		33.27	100	0	0												・走向・傾斜はN16° E81° Wである。			
		33.27	100	0	0												・上端境界の傾斜は80°、下端境界の傾斜は80°である。			

H27-Br-1

柱状図(35.00m~70.00m)



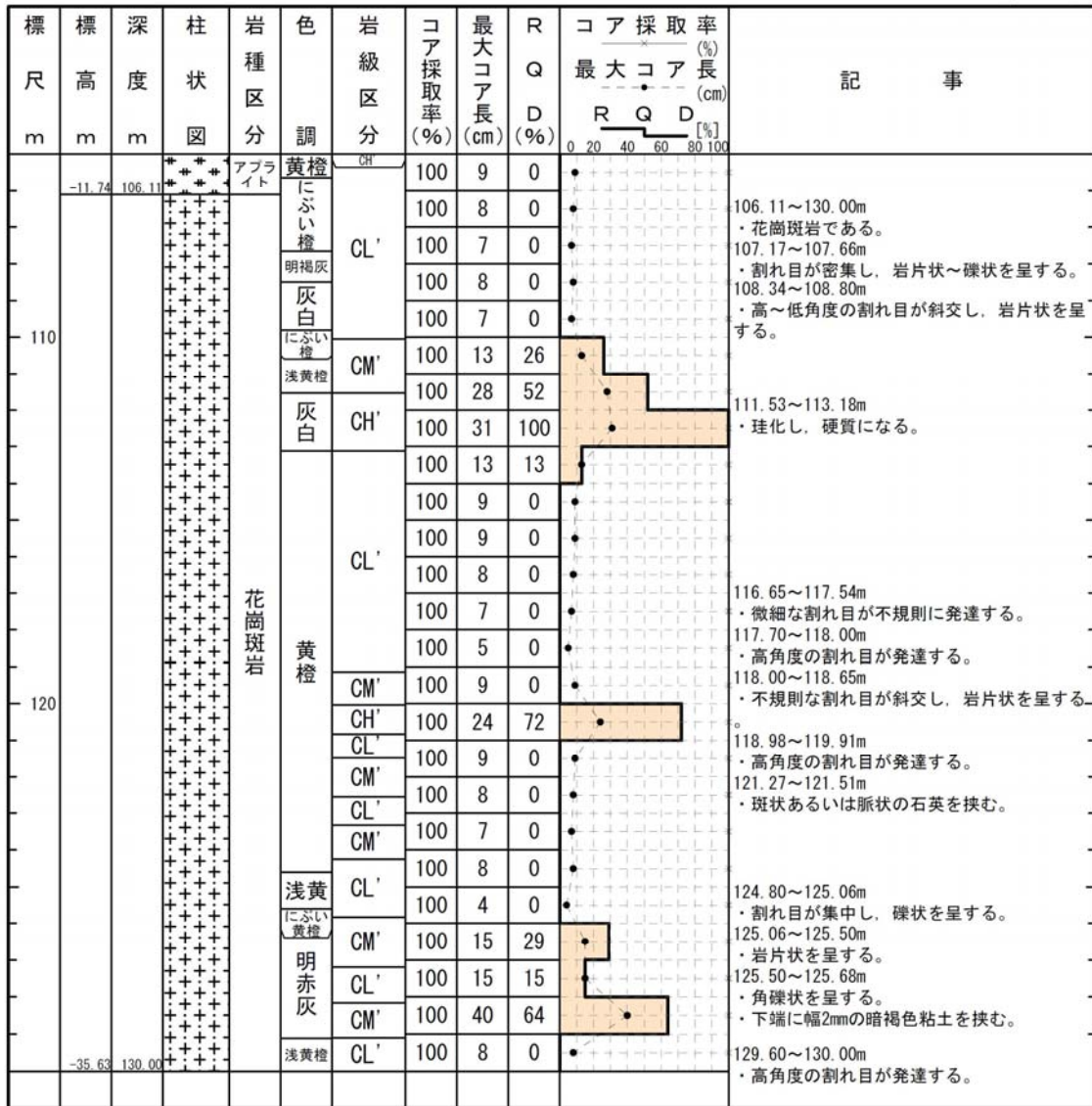
H27-Br-1

柱状図(70.00m~105.00m)



H27-Br-1

柱状図(105.00m~130.00m)

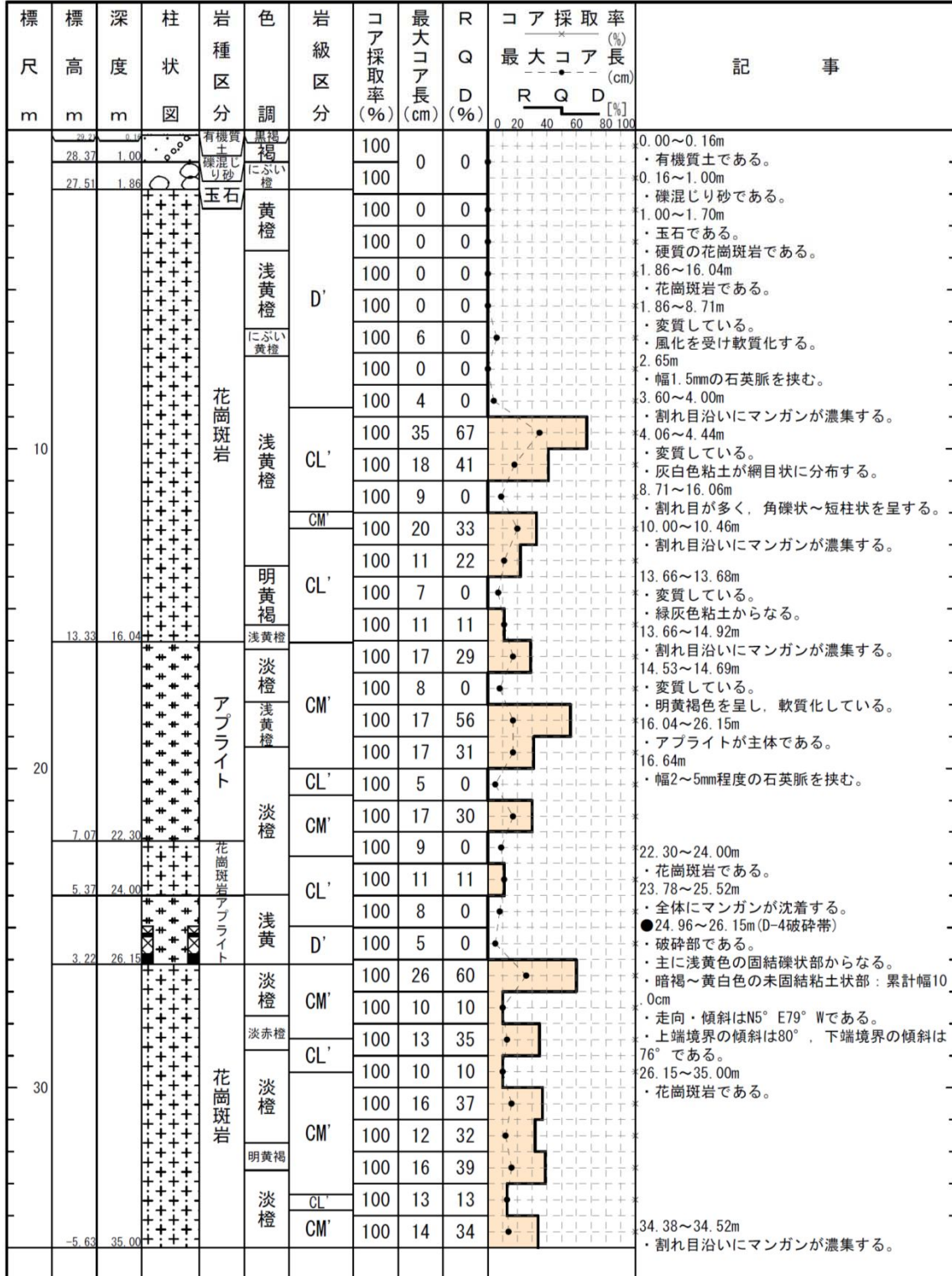


H20-①-8

柱状図(0.00m~35.00m)

H20-①-8

孔口標高	T.P. 29.37m	掘削長	35.00m
------	-------------	-----	--------



H27-Br-2

柱状図(0.00m~30.00m)

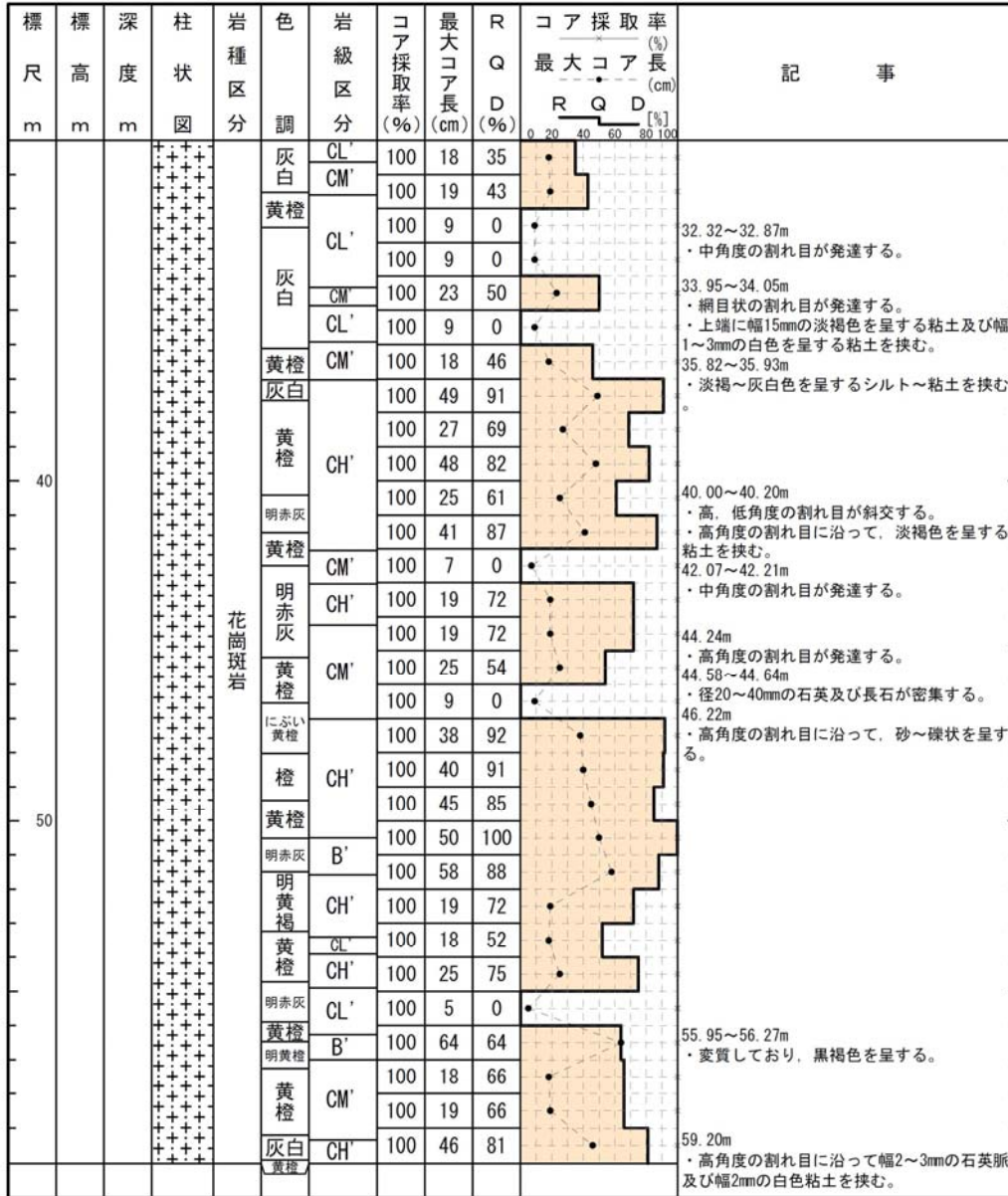
H27-Br-2

孔口標高	T.P.	58.29m	掘削長	80.00m
------	------	--------	-----	--------

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取 率 (%) 最大コア 長 (cm)	記 事
	58.00	0.00		有機質 シルト 混じり 砂	明黄褐		100				0.00~0.22m ・有機質砂である。 ・腐植や木片を含む。
	57.37	0.92		黄橙	D'		100	3 9	0 0		0.22~0.92m ・シルト混じり砂である。 ・炭化木片を含む。
				灰白	CL'		100	15	40		0.92~80.00m ・花崗斑岩である。
				黄橙	CM'		100	19	43		2.39~2.44m ・中~高角度の割れ目が発達する。 ・にぶい橙色粘土を挟む。
				にぶい 黄橙	CH'		100	18	46		
				浅黄 黄橙	CM'		100	40	71		
				灰白 明黄橙	CL'		100	39	61		
				灰白	CM'		100	9	0		8.82m ・褐色の細礫混じりの粘土を挟む。
				明黄橙	CH'		100	26	53		
				灰白	CL'		100	30	66		
				黄橙	CM'		100	17	56		
				黄橙	CL'		100	19	62		
				灰白	CM'		100	15	25		
				灰白	CL'		100	9	0		14.70~15.00m ・高、低角度の割れ目が斜交する。 ・幅1~3mmの白~にぶい橙色を呈する粘土を挟む。
				黄橙	D'		100	9	0		
				黄	D'		100	2	0		15.48~15.90m ・不規則な割れ目が発達する。 ●15.94~16.99m(D-7破碎帯) ・破碎部である。 ・正断層センスである。 ・明黄褐~黄橙色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はNS74° Wである。 ・フィルム状の粘土を挟在する。 ・上端境界の傾斜は60°、下端境界の傾斜は50°である。
				灰白 黄橙	CL'		100	7	0		
				灰白 黄橙	CL'		100	6	0		
				灰白	CM'		100	14	27		
				黄橙			100	19	31		
				灰白			100	16	27		
				黄橙			100	15	30		
				灰白	CL'		100	10	10		25.71~25.77m ・粗粒砂状を呈する。 ・上端に幅10mmの淡褐~にぶい橙色粘土を挟む。
				灰白			100	9	0		
				灰白			100	19	33		
				淡黄 黄橙			100	9	0		28.74m ・幅20mmの淡褐色の細礫~砂混じり粘土を挟む。
				黄橙			100	8	0		
				黄橙			100	9	0		

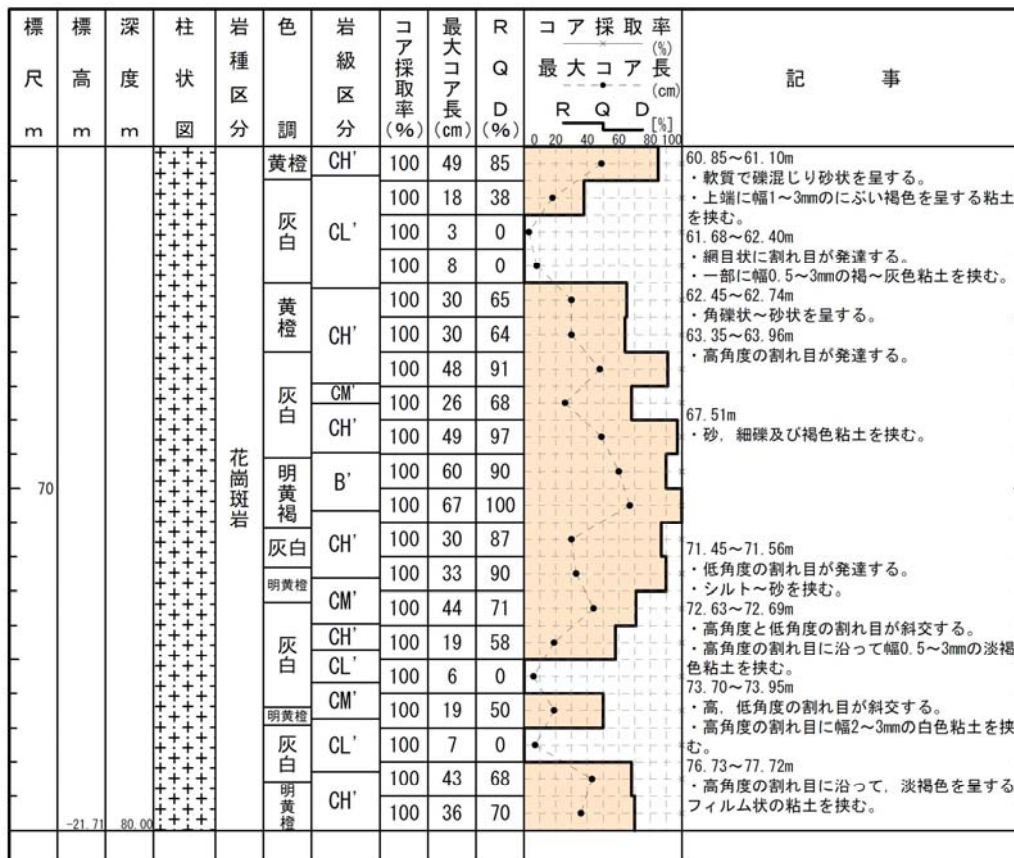
H27-Br-2

柱状図(30.00m~60.00m)



H27-Br-2

柱状図(60.00m~80.00m)

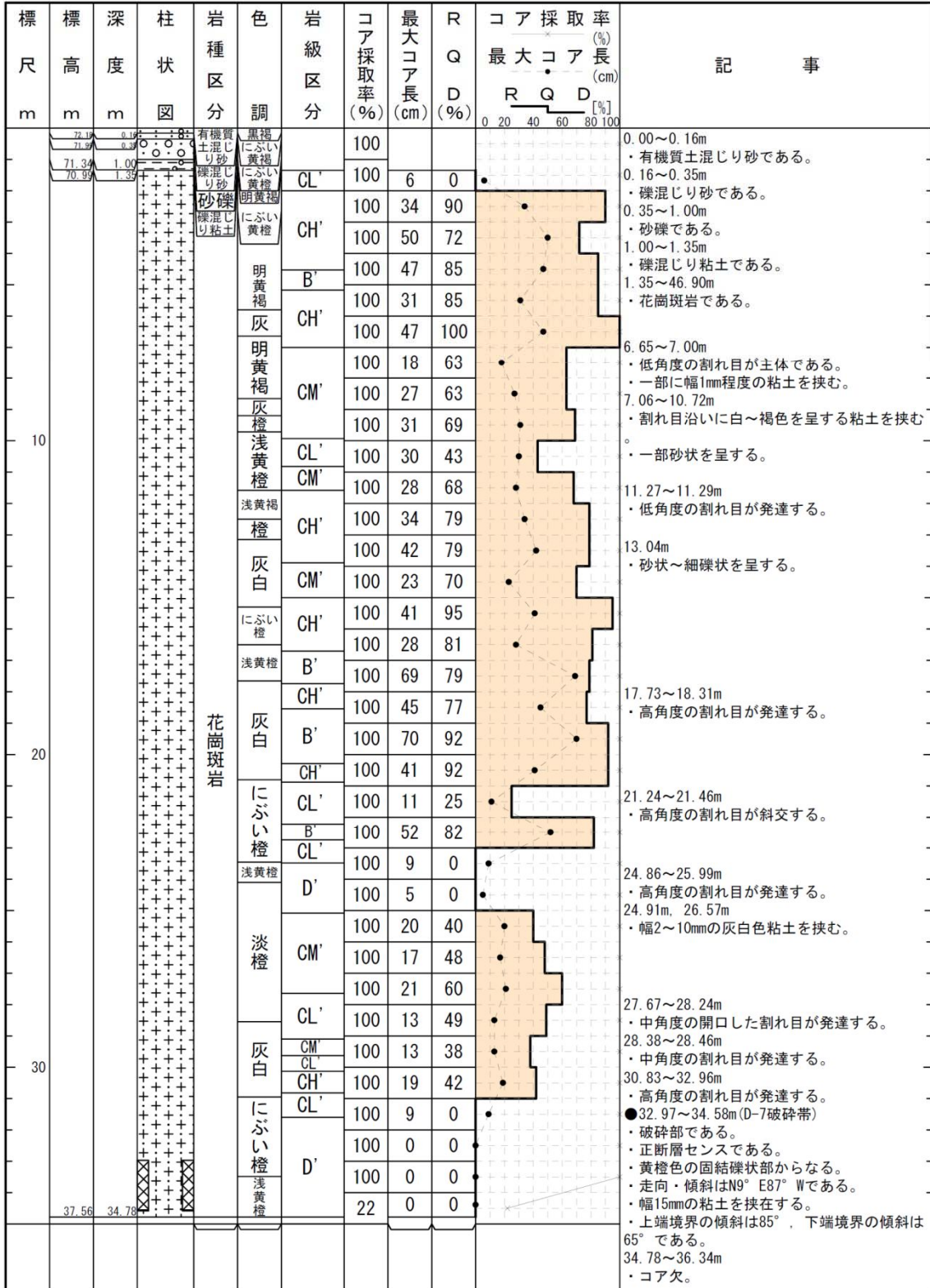


H27-Br-8

柱状図(0.00m~35.00m)

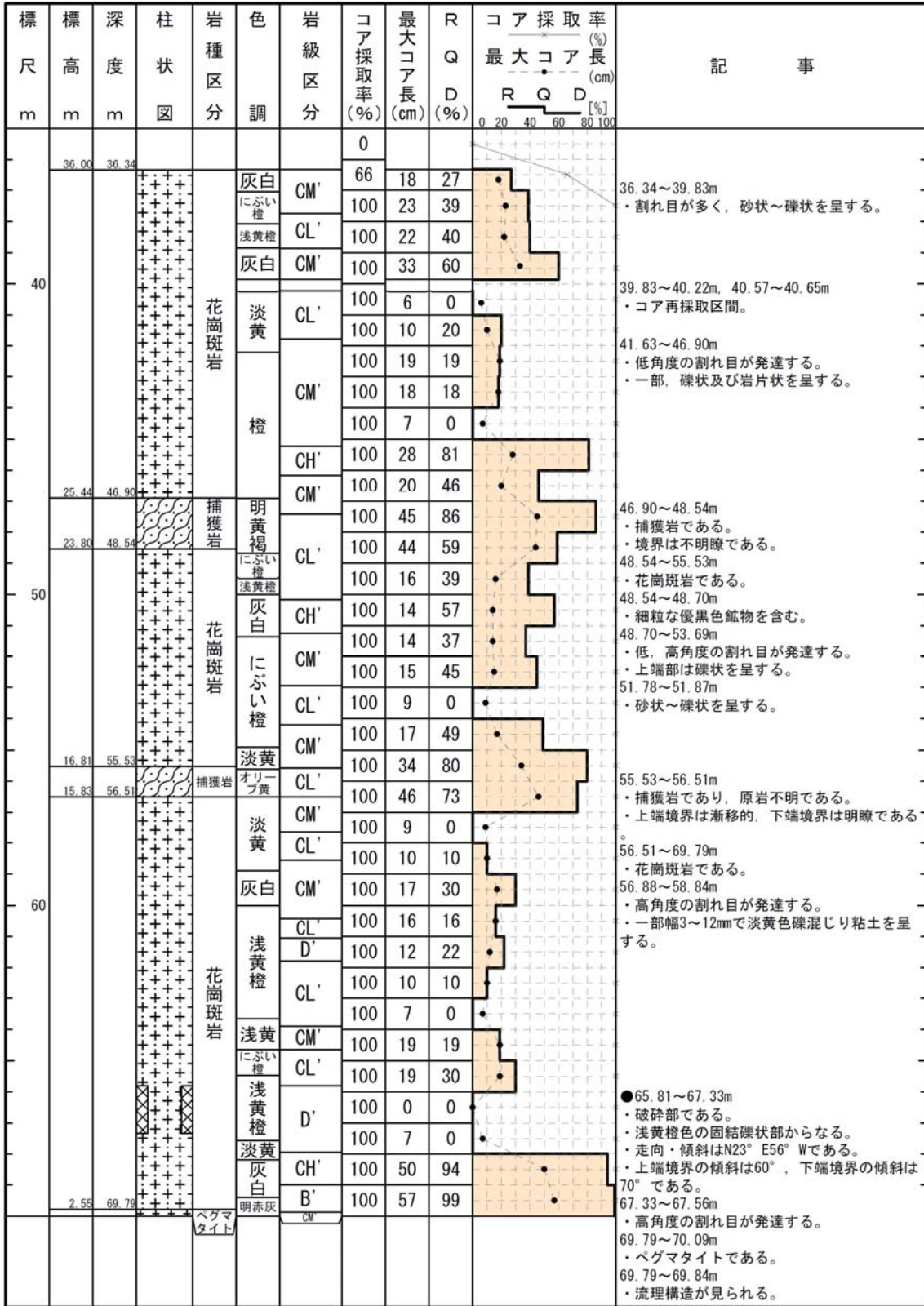
H27-Br-8

孔 口 標 高	T. P.	72.34m	掘 削 長	100.00m
---------	-------	--------	-------	---------



H27-Br-8

柱状図(35.00m~70.00m)



H24-B14-1

柱状図(0.00m~30.00m)

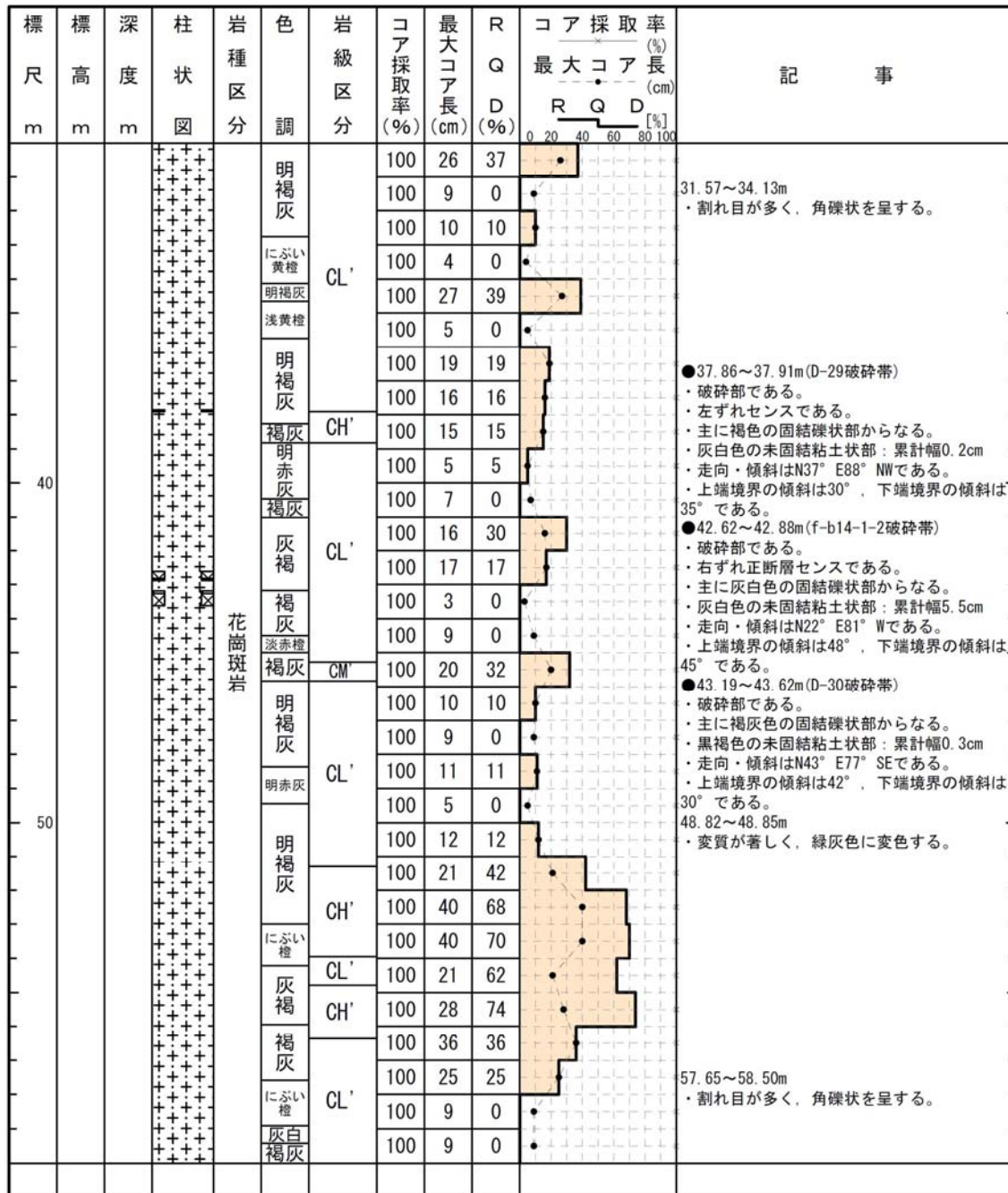
H24-B14-1

孔 口 標 高	T. P.	20.12m	掘 削 長	150.00m
---------	-------	--------	-------	---------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R (%)	Q (%)	D (%)	コ ア 採 取 率 (%) 最 大 コ ア 長 (cm)	記 事
		0.00		埋土	黄褐		100						0.00~2.48m ・埋土である。
	18.37	2.48			にぶい黄褐	D'	100	1	0				2.48~101.74m ・花崗斑岩である。
					灰白	D'	100	1	0				2.48~4.58m ・強風化部である。
						CL'	100	6	0				5.73~5.83m ・強風化部である。
					黄橙	D'	100	6	0				6.70~7.31m ・割れ目が多く、砂~角礫状を呈する。
					浅黄橙	CL'	100	11	11				
					淡黄	CL'	100	6	0				
						D'	100	7	0				
					淡橙	D'	100	1	0				
							100	5	0				
					浅黄橙		100	14	27				14.33~14.55m ・非常に硬質で、短柱状を呈する。
					黄橙	CL'	100	10	10				
					明褐灰	CL'	100	8	0				
					黄橙	CL'	100	4	0				
					明褐灰	CL'	100	9	0				18.50~18.61m ・砂状を呈する。
					にぶい橙	CL'	100	5	0				
					明褐灰	CL'	100	9	0				
					明褐灰	CL'	100	5	0				●21.63~22.57m(D-15破碎帯) ・破碎部である。 ・にぶい橙色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN25° E67° Wである。 ・フィルム状の粘土を挟在する。
					明褐灰	CM	100	13	13				
					明褐灰	CM	100	26	26				
					にぶい橙	CL'	100	11	11				
						CL'	100	8	0				25.32~25.75m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。
						CL'	100	46	46				
						CL'	100	17	17				
					浅橙	CL'	100	8	0				
					淡赤橙	CL'	100	15	15				28.63~29.22m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。

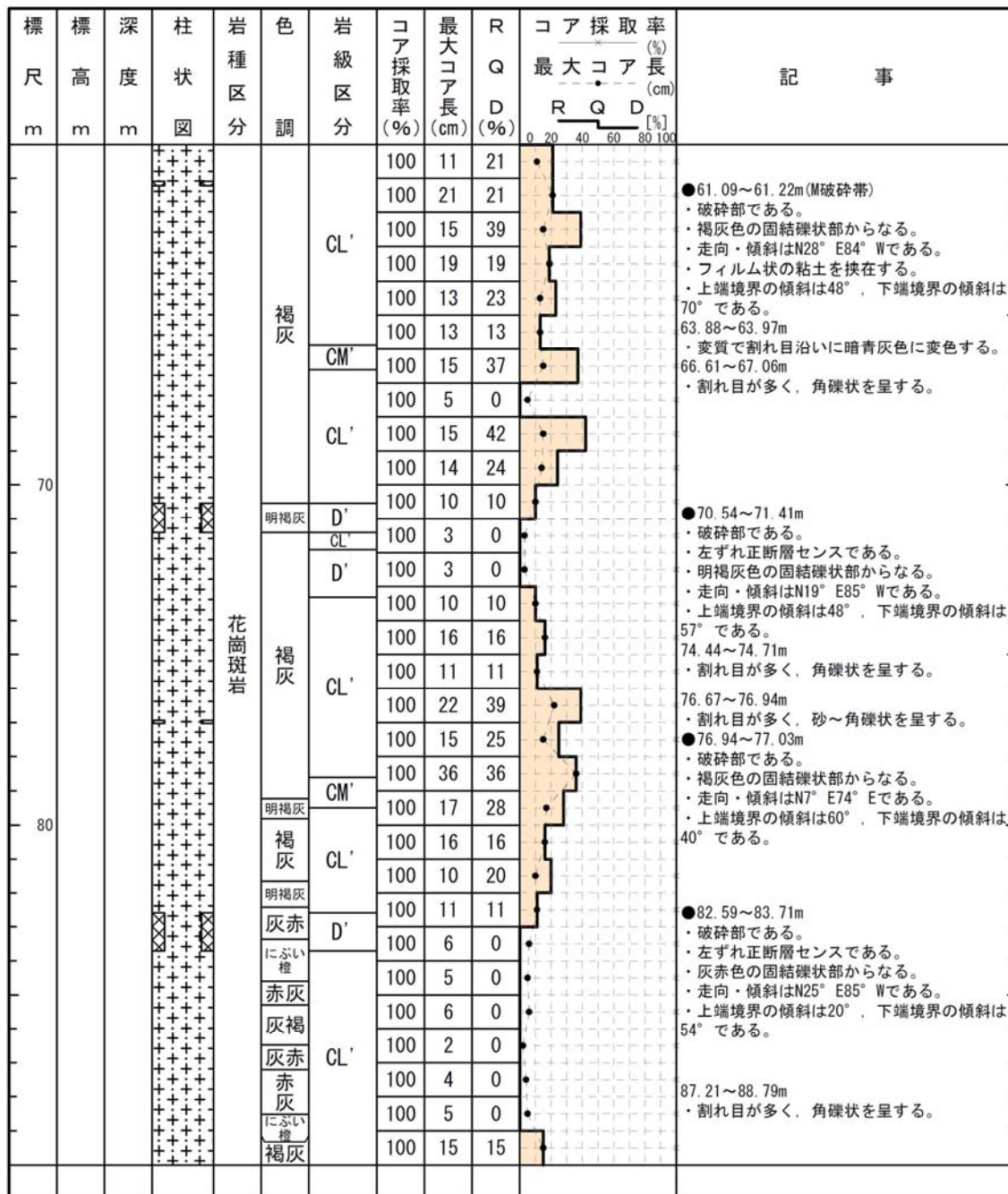
H24-B14-1

柱状図(30.00m~60.00m)



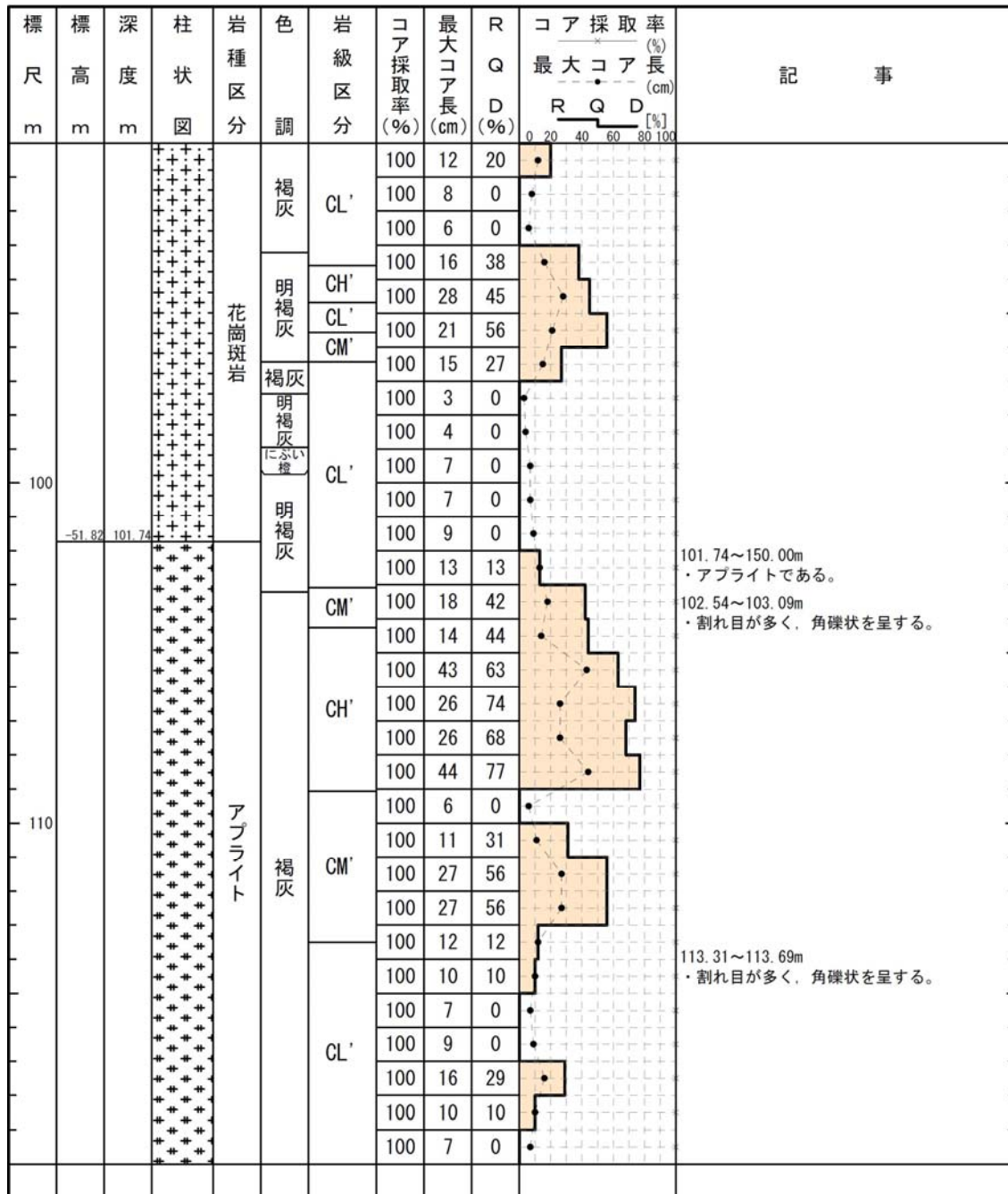
H24-B14-1

柱状図(60.00m~90.00m)



H24-B14-1

柱状図(90.00m~120.00m)



H24-B14-1

柱状図(120.00m~150.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア 長 (cm)	R Q D [%]	記事	
													0 20 40 60 80 100
130			+	ア プ ラ イ ト		褐 灰	CL'	100	14	14	0		120.67~122.58m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。
								100	6	0	0		
								100	5	0	0		
						100	3	0	0				
						に ぶ い 橙	D'	100	2	0	0		
								100	2	0	0		
								100	5	0	0		
						褐 灰	CL'	100	3	0	0		
								100	2	0	0		
								100	3	0	0		
								100	2	0	0		
								100	3	0	0		
						灰 赤	D'	100	3	0	0		
								100	3	0	0		
						灰 褐	D'	100	3	0	0		
100	3	0	0										
100	2	0	0										
灰 赤	CL'	100	3	0	0								
		100	4	0	0								
140			+	ア プ ラ イ ト		赤 灰	CL'	100	2	0	0	●133.38~134.77m ・破砕部である。 ・主に淡緑灰色の固結礫状部からなる。 ・淡緑灰色の未固結粘土状部：累計幅1.2cm ・走向・傾斜はN38° E74° SEである。 ・上端境界の傾斜は73°である。	
								100	3	0	0		
								100	2	0	0		
								100	3	0	0		
								100	2	0	0		
								100	3	0	0		
								100	2	0	0		
赤 灰	CL'	100	2	0	0	138.72~140.61m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。							
		100	3	0	0								
			+	ア プ ラ イ ト		灰 褐	CL'	100	2	0	0		
								100	3	0	0		
								100	2	0	0		
								100	3	0	0		
								100	3	0	0		
			+	ア プ ラ イ ト		灰 赤	CL'	100	3	0	0		
								100	2	0	0		
								100	3	0	0		
			+	ア プ ラ イ ト		赤 灰	CL'	100	3	0	0		
								100	3	0	0		
								100	3	0	0		
		-85.95	150.00									149.10~150.00m ・割れ目が多く、角礫状を呈する。	

H20-④-2

柱状図(0.00m~30.00m)

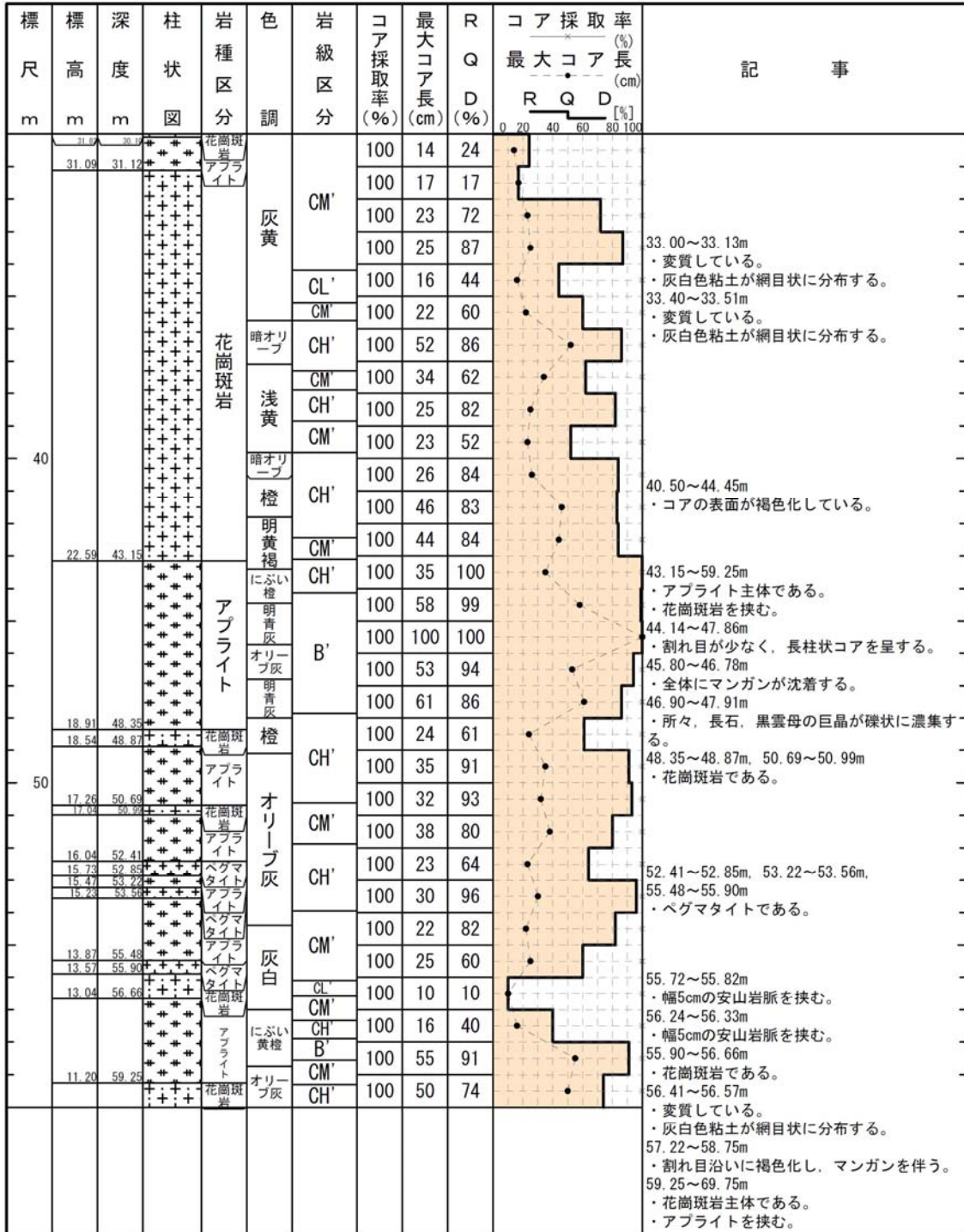
H20-④-2

孔口標高	T.P.	53.10m	掘削長	100.00m
------	------	--------	-----	---------

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取率 (%)	最大 コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)		記 事	
										最大 コア長 (cm)	最大 コア長 (cm)		
	52.31	1.12		砂質シルト	灰黄褐		100	0	0	0	0	0.00~0.06m ・植物根を多く含む。	
	51.97	1.60		シルト質砂	明赤褐		100	0	0	0	0	0.06~1.12m ・砂質シルトである。 ・灰黄褐色を呈する。	
					赤褐	D'	100	0	0	0	0	1.12~1.60m ・シルト質砂である。 ・径2cm程度の花崗岩類の礫を含む。	
					にぶい橙	D'	100	0	0	0	0	0	1.60~12.11m ・アブライトである。 ・強風化部である。
					明褐灰	CL'	100	11	11	11	11	11	5.23~5.30m ・変質している。 ・角礫状を呈する。
					にぶい黄橙	D'	100	0	0	0	0	0	●6.00~6.12m (f-④-2-1破砕帯) ・破砕部である。 ・走向・傾斜はN86° W42° Sである。 ・幅100mmの粘土を狭在する。 ・下端境界の傾斜は11°である。
10	46.65	9.12			花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	28	57	57	57	●6.90~8.90m (D-20破砕帯) ・破砕部である。 ・主ににぶい黄褐色の固結礫状部及び固結粘土状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅2.0cm ・上端境界の傾斜は67°である。
	46.59	9.74			アブライト	D'	100	0	0	0	0	0	9.12~9.25m ・花崗斑岩である。
	46.21	9.74			花崗斑岩	D'	100	0	0	0	0	0	9.25~9.84m ・変質している。 ・花崗斑岩である。
	45.72	10.43			アブライト	D'	100	0	0	0	0	0	9.84~9.84m ・アブライトとの境界は漸移的である。
	44.54	12.11	アブライト		D'	100	0	0	0	0	0	12.11~16.58m ・花崗斑岩である。	
					花崗斑岩	灰白	CL'	100	13	25	25	25	●14.63~14.66m (f-④-1破砕帯) ・破砕部である。 ・主に灰白色の固結礫状部からなる。 ・灰白色の未固結粘土状部：累計幅2.0cm
	41.38	16.58			アブライト	浅黄	CM'	100	20	50	50	50	16.58~19.00m ・アブライトである。
	39.66	19.00			花崗斑岩	浅黄	CM'	100	14	39	39	39	18.72~18.95m ・幅0.5~10mmの石英脈を多数挟む。
	38.85	20.15			アブライト	にぶい黄橙	CH'	100	17	44	44	44	19.00~31.12m ・花崗斑岩主体である。 ・アブライトとの境界は漸移的である。
	38.66	20.43			花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	17	53	53	53	19.92~20.00m ・幅1~10mm程度の石英脈を多数挟む。
	37.61	21.90		アブライト	灰黄	CL'	100	19	19	19	19	20.15~20.42m, 21.90~22.50m, 23.30~23.85m, 24.39~25.15m, 26.42~26.85m, 27.63~28.40m, 30.10~31.12m ・アブライトである。	
	37.19	22.50		アブライト	灰黄	CL'	100	16	16	16	16	20.70m ・幅5mmの石英脈を挟む。	
	36.62	23.30		花崗斑岩	灰黄	CM'	100	13	33	33	33	21.05~21.65m ・変質している。 ・微細な割れ目が発達し、灰白色粘土を伴う。	
	36.24	23.85		アブライト	灰黄	CM'	100	11	11	11	11	21.88m ・幅3mmの石英脈を挟む。	
	35.85	24.39		花崗斑岩	灰黄	CM'	100	11	11	11	11	23.10m ・幅5~10mmの石英脈を挟む。	
	35.32	25.15		アブライト	灰黄	CL'	100	15	40	40	40	23.92m ・幅5mm程度の石英脈を挟む。	
	34.42	26.42		花崗斑岩	灰黄	CL'	100	16	26	26	26	25.51~25.56m ・変質している。 ・軟質化している。	
	34.11	26.85	アブライト	灰黄	CM'	100	23	67	67	67	26.00~26.23m ・変質している。		
	33.56	27.63	花崗斑岩	灰黄	CM'	100	23	55	55	55	29.72~29.81m ・変質している。		
	32.98	28.40	アブライト	灰黄	CM'	100	13	13	13	13	30.00~30.00m ・土砂状を呈する。		

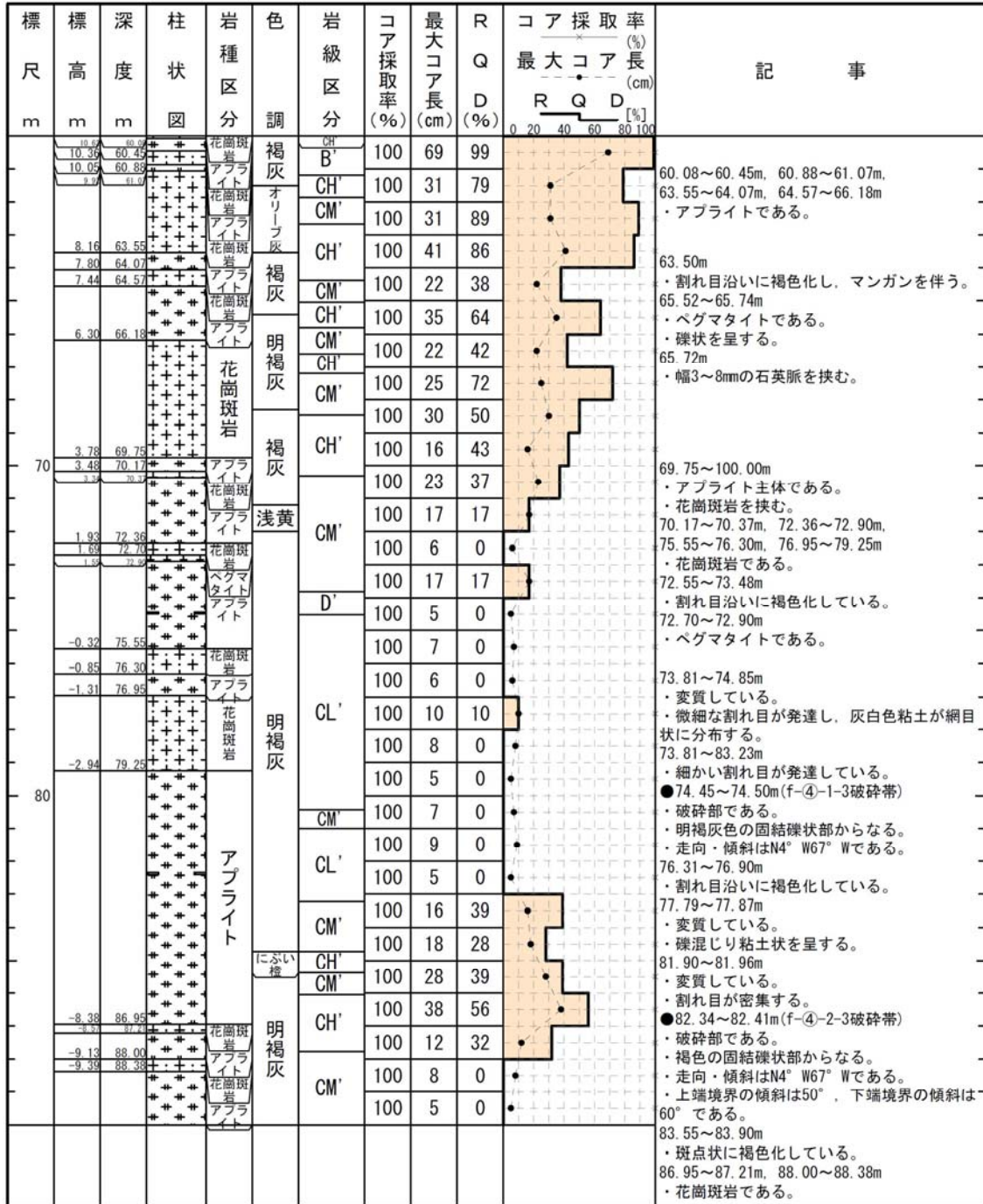
H20-④-2

柱状図(30.00m~60.00m)



H20-④-2

柱状図(60.00m~90.00m)



H20-④-2

柱状図(90.00m~100.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大 コア 長 (cm)	R	Q	
				ア プ ラ イ ト	明 褐 灰	CH'	100	14	47	0	20	40	90.00~90.87m ・斑点状に褐色化している。 91.29~91.40m ・変質している。 ・微細な割れ目が発達している。 92.44~93.07m ・変質している。 ・微細な割れ目が発達している。 95.49~96.20m, 98.65~98.95m, 99.70~100.00m ・花崗斑岩である。 98.35~98.47m ・ペグマタイトである。
			100				6	0	0	0	0		
			100				7	0	0	0	0		
			100				6	0	0	0	0		
			100				10	10	0	0	0		
		-14.42 95.49	100				11	22	0	0	0		
		-14.92 96.20	100				12	12	0	0	0		
		-16.44 98.35	100				11	21	0	0	0		
		-16.54 98.47	100				9	0	0	0	0		
		-16.81 98.39	100				10	10	0	0	0		
		-17.40 99.70											
		-17.61 100.00											

H20-④-1

柱状図(0.00m~30.00m) 1/2

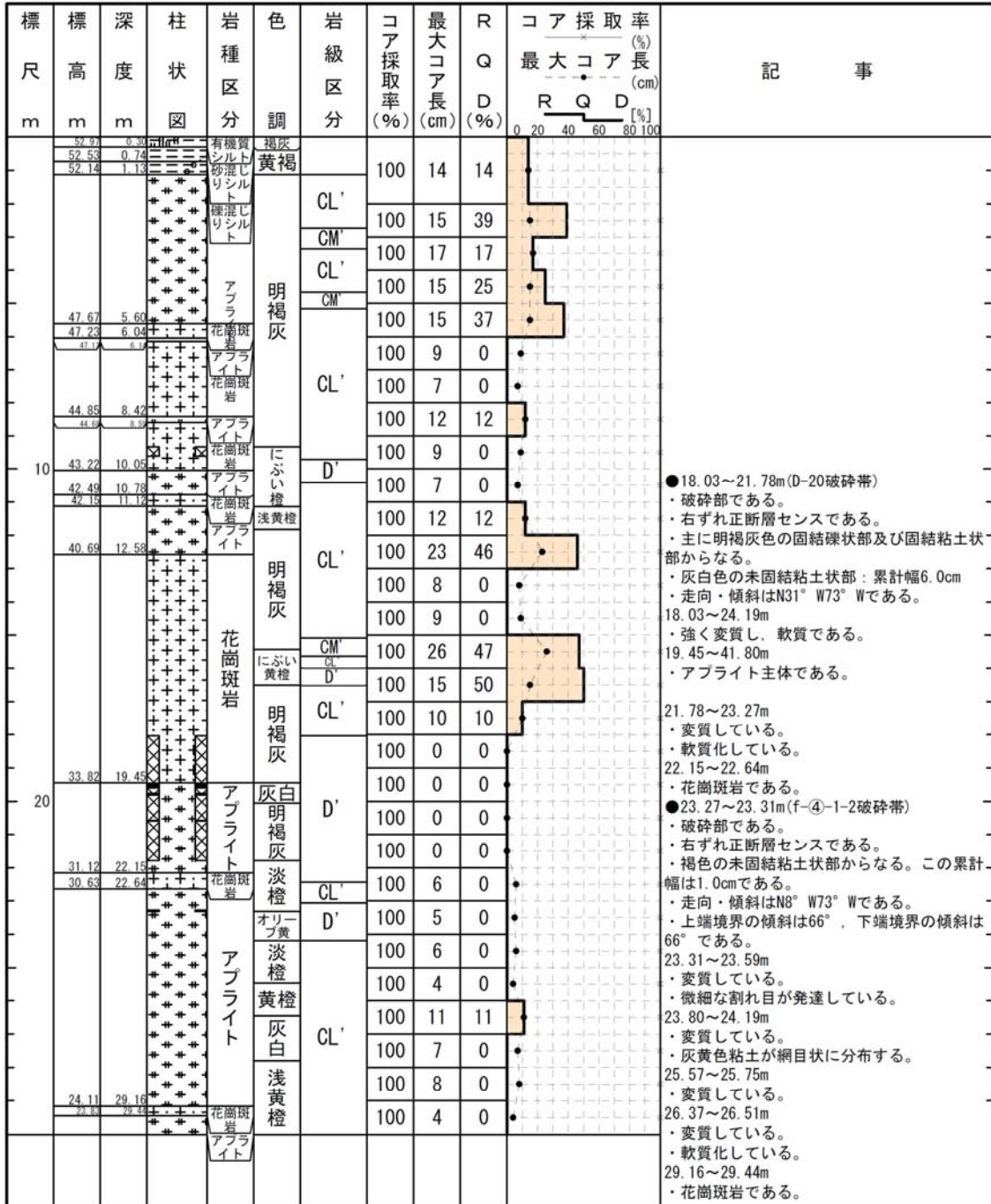
H20-④-1

孔 口 標 高	T. P.	53.27m	掘 削 長	80.00m
---------	-------	--------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										R	Q	D	
	52.97	0.30	有機質シルト	褐灰			100	14	14				0.00~0.30m ・有機質シルトである。
	52.53	0.74	砂混じりシルト	黄褐		CL'	100	15	39				0.30~0.74m ・砂混じりシルトである。
	52.14	1.13	礫混じりシルト			CM	100	17	17				0.74~1.13m ・礫混じりシルトである。
	47.67	5.60	アブラ		明褐灰	CL'	100	15	25				1.13~5.60m ・径3~6cm程度の花崗斑岩のクサリ礫を含む。
	47.23	6.04	花崗斑岩			CM	100	15	37				5.60~10.05m ・アブライトである。
	44.85	8.42	アブライト			CL'	100	9	0				6.04~6.14m, 8.42~8.59m ・花崗斑岩主体である。
	43.22	10.05	花崗斑岩		にぶい橙	D'	100	7	0				・アブライトとの境界は漸移的である。
	42.49	10.78	アブライト			CL'	100	12	12				5.66m ・幅6mmの石英脈を挟む。
	42.13	11.12	花崗斑岩		淡黄橙	D'	100	9	0				6.04~6.14m, 8.42~8.59m ・アブライトを挟む。
	40.69	12.58	アブライト			CL'	100	12	12				7.06~7.18m ・変質している。
	33.82	19.45	花崗斑岩		明褐灰	CL'	100	23	46				・灰白色粘土が網目状に分布する。
	31.12	22.15	アブライト			CM	100	8	0				●9.33~9.61m(f-④-2-1破砕帯) ・破砕部である。
	30.63	22.64	花崗斑岩		にぶい黄橙	D'	100	9	0				・にぶい橙色の固結礫状部からなる。
	24.11	29.16	アブライト		明褐灰	CL'	100	10	10				・走向・傾斜はN82° W45° Sである。
			アブライト			D'	100	0	0				・フィルム状の粘土を挟在する。
			アブライト			CL'	100	15	50				9.63~9.72m ・幅5cmのアブライトを脈状に挟む。
			アブライト			D'	100	0	0				10.05~12.58m ・アブライト主体である。
			アブライト			CL'	100	10	10				・花崗斑岩との境界は漸移的である。
			アブライト			D'	100	0	0				10.16~10.20m ・幅2~4mmで石英脈を挟む。
			アブライト			CL'	100	0	0				10.78~11.12m ・花崗斑岩である。
			アブライト			D'	100	0	0				11.12~11.25m ・幅0.2~2mmの石英脈を多数挟む。
			アブライト			CL'	100	6	0				12.58~19.45m ・花崗斑岩である。
			アブライト			D'	100	5	0				・アブライトとの境界は漸移的である。
			アブライト			CL'	100	6	0				15.99~16.51m ・変質している。
			アブライト			CL'	100	4	0				・軟質化している。
			アブライト			CL'	100	11	11				
			アブライト			CL'	100	7	0				
			アブライト			CL'	100	8	0				
			アブライト			CL'	100	4	0				

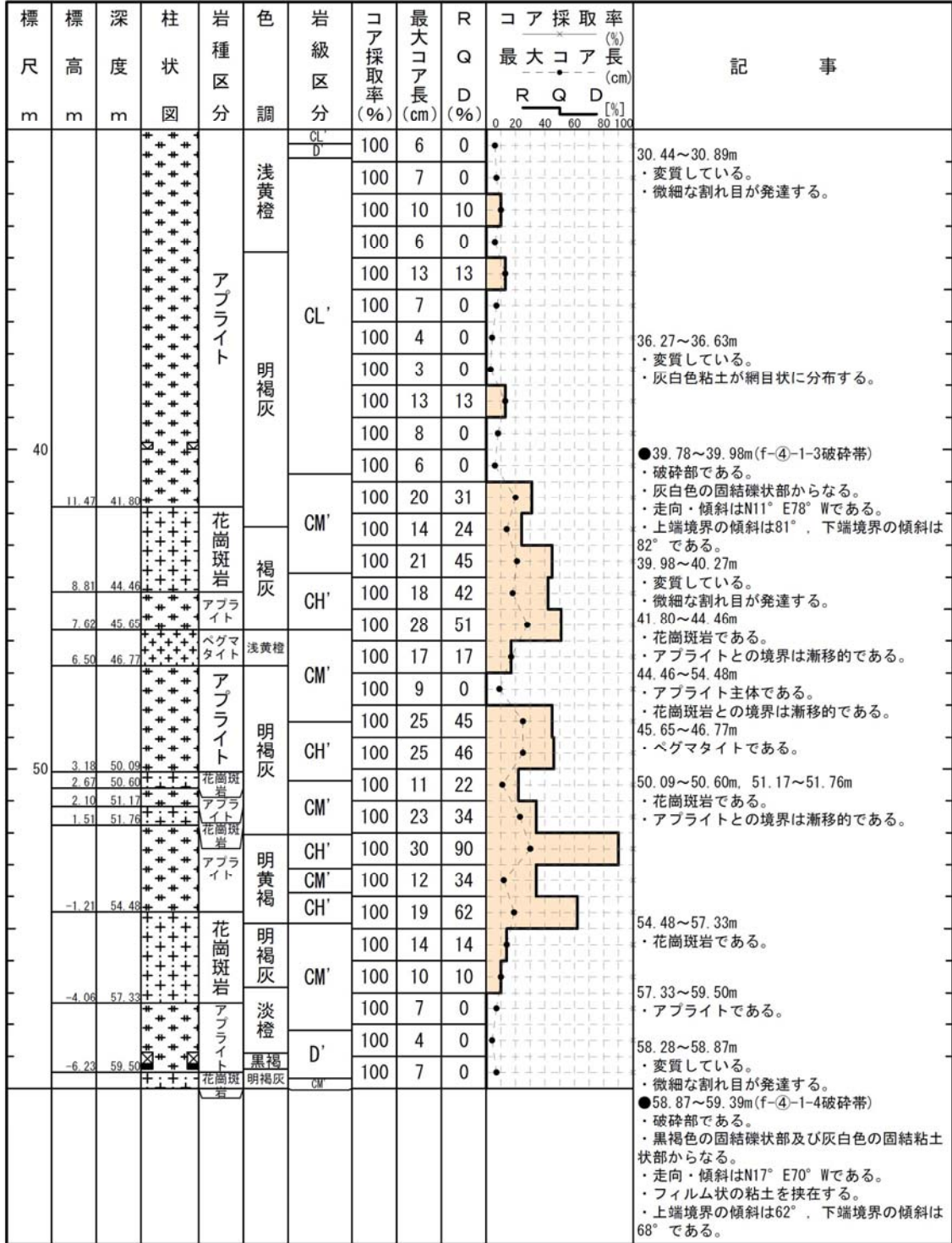
H20-④-1

柱状図(0.00m~30.00m) 2/2



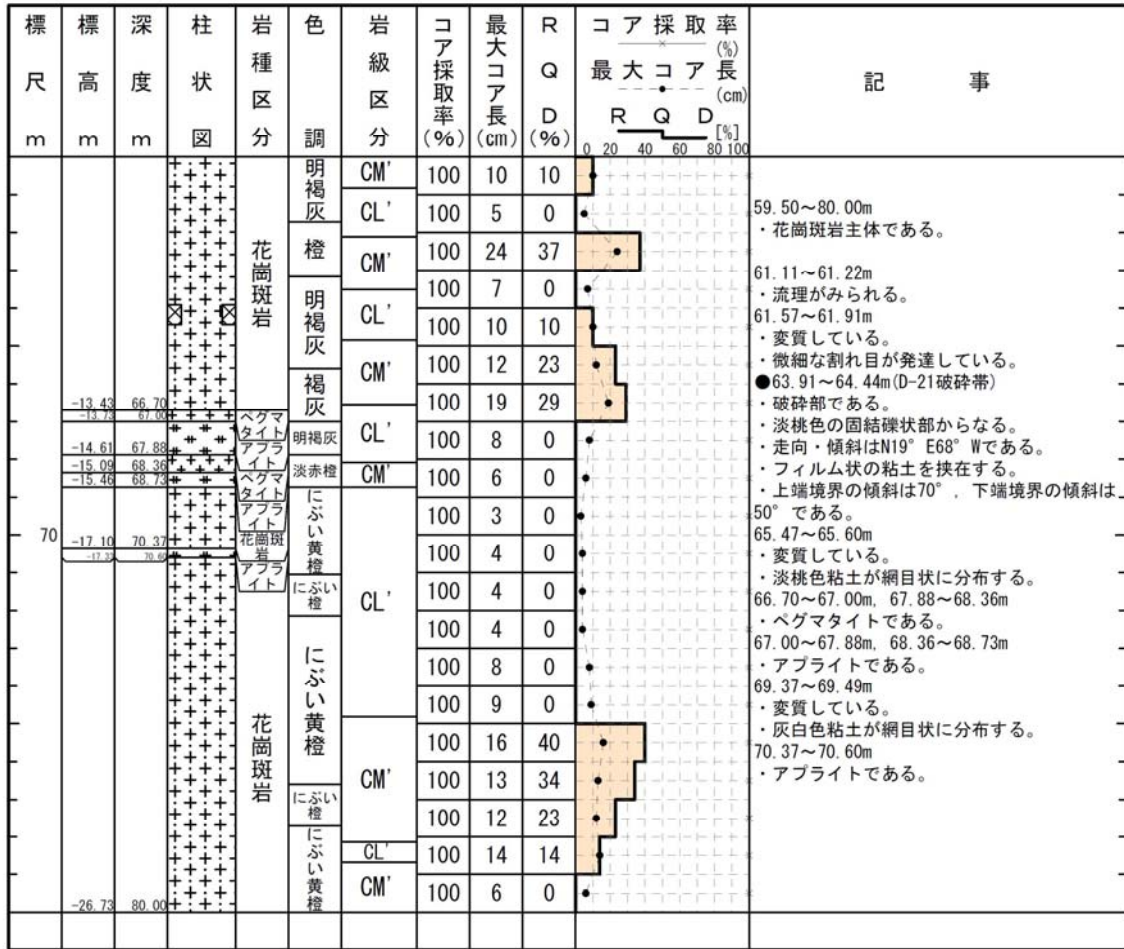
H20-④-1

柱状図(30.00m~60.00m)



H20-④-1

柱状図(60.00m~80.00m)



H20-④-5

柱状図(0.00m~35.00m)

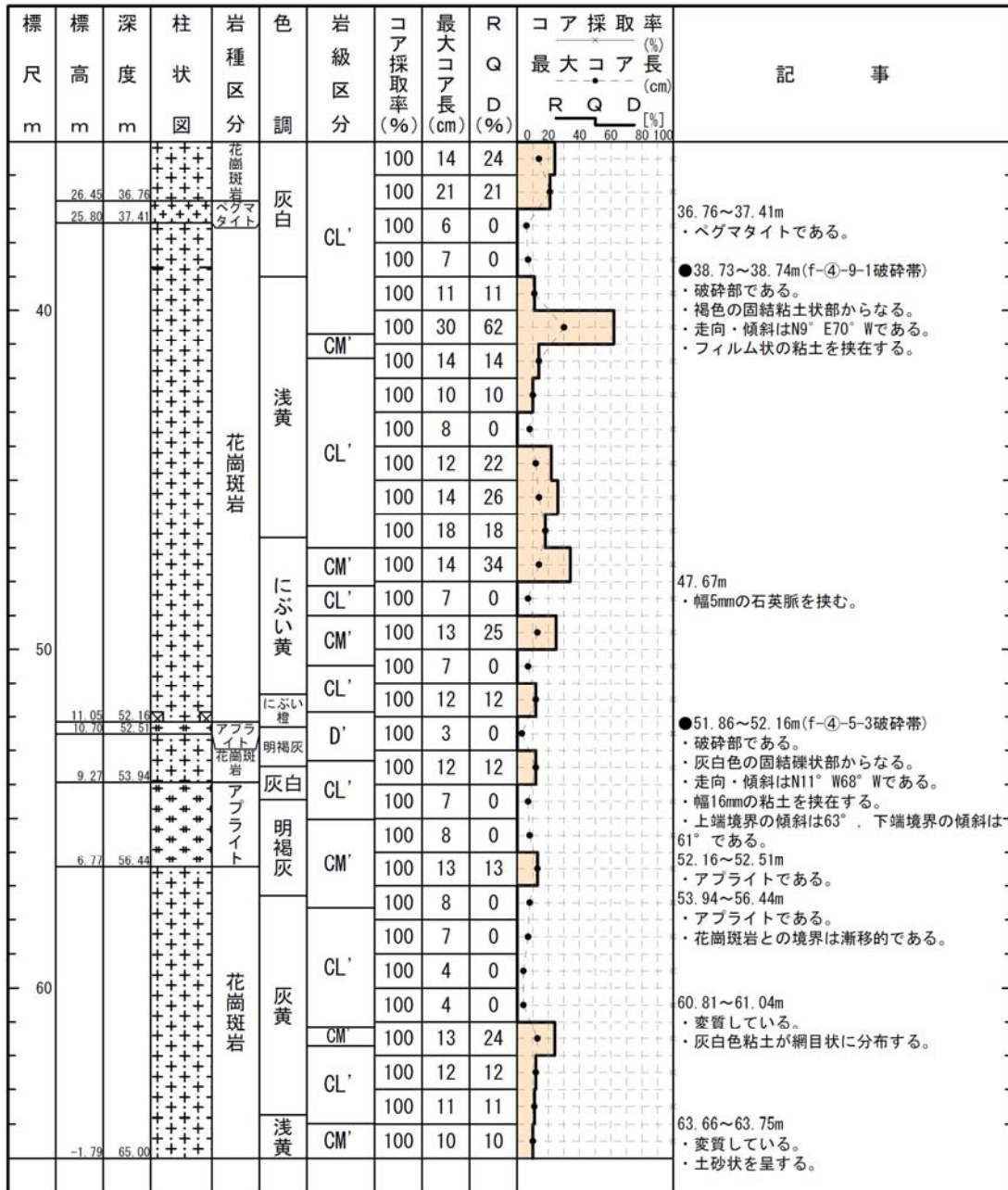
H20-④-5

孔 口 標 高	T. P.	63.21m	掘 削 長	65.00m
---------	-------	--------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R (%)	Q (%)	D (%)	コ ア 採 取 率 (%) 最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D [%]	記 事
	62.21	1.00		シルト混じり砂	にぶい黄		100	0	0					0.00~1.00m ・シルト混じり砂である。 ・マサ土である。
				花崗斑岩	灰白	D'	100	0	0					1.00~65.00m ・花崗斑岩が主体である。 ・原岩組織が不明瞭である。
				花崗斑岩	浅黄	D'	100	0	0					
				花崗斑岩	にぶい黄橙	D'	100	0	0					
				花崗斑岩	橙	D'	100	0	0					
	54.64	8.57		アブライト	灰白	D'	100	0	0					6.61~8.56m ・赤色化が著しい。
	53.49	9.72		花崗斑岩	灰白	D'	100	0	0					7.27~7.50m ・割れ目沿いにマンガンが濃集する。
	52.73	10.48		アブライト	灰白	D'	100	0	0					7.54~7.97m ・幅2~5cmの石英脈を挟む。
	50.82	12.39		花崗斑岩	浅黄橙	D'	100	0	0					●7.85~9.71m(D-20破碎帯) ・破碎部である。
				花崗斑岩	灰黄	D'	100	17	17					・主に赤褐色の固結礫状部、淡赤色の固結砂状部及び灰白色の固結粘土状部からなる。
				アブライト	淡橙	D'	100	12	23					・灰白色の未固結粘土状部：累計幅9.0cm
	47.47	15.74		アブライト	明褐灰	D'	100	10	10					・走向・傾斜はN56° W70° Sである。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	9	0					・上端境界の傾斜は61°、下端境界の傾斜は34°である。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	7	0					8.75~9.72m, 10.48~12.39m, 15.74~16.02m ・アブライトである。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	9	0					・花崗斑岩との境界は漸移的である。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	7	0					10.30~10.44m ・変質している。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	12	12					・灰白色粘土が網目状に分布する。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	9	0					10.82m ・幅5mmの石英脈を挟む。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	8	0					11.92~12.31m ・変質している。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	10	10					・灰白色粘土が網目状に分布している。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	7	0					・上端境界の傾斜は62°、下端境界の傾斜は72°である。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	14	14					15.35~15.52m ・変質している。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	0	0					・灰白色粘土が網目状に分布する。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	8	0					15.74~15.84m ・変質している。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	26	47					・灰白色粘土状を呈する。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	22	65					17.67~18.00m ・変質している。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	12	12					・濃桃色粘土が網目状に分布する。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	9	0					●24.96~25.12m(D-21破碎帯) ・破碎部である。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	7	0					・明褐色の固結礫状部からなる。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	7	0					・走向・傾斜はN11° E62° Wである。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	9	0					・フィルム状の粘土を挟在する。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	9	0					・上端境界の傾斜は71°、下端境界の傾斜は47°である。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	15	15					27.57~27.61m ・変質している。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	14	24					・軟質化している。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	14	14					28.63~28.87m ・幅3~5cmの石英脈を挟む。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	14	14					28.67~33.74m ・アブライトである。
				明赤灰	明赤灰	D'	100	14	14					・花崗斑岩との境界は漸移的である。

H20-④-5

柱状図(35.00m~65.00m)



H19—No. 7

柱状図(0.00m~35.00m)

H19-No. 7

孔口標高 T.P. 3.29m 掘削長 165.00m

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取率 (%)	最大 コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)		記 事
										最大コア長 (cm)	R Q D [%]	
				埋土	にぶい 黄橙		100					0.00~2.74m ・埋土である。 ・花崗岩片、まさ等を含む。
		0.81			明黄褐		100					
		0.07		有機質 土混じり シルト	黒褐		100					2.74~3.55m ・有機質土混じりシルトである。 ・植物片や木片を含む。
		-0.43		有機質 土	褐灰		100					3.55~3.72m ・有機質土である。
		-1.39		砂質 シルト	褐灰		100					3.72~4.10m ・砂質シルトである。 ・泥炭状の有機質土である。
				有機質 土混じり 有機質 土粗砂	にぶい 黄橙		100					4.10~4.31m ・有機質土である。
				有機質 土粗砂	にぶい 黄橙		100					4.31~4.52m ・砂混じり有機質土である。
				有機質 土粗砂	にぶい 黄橙		100					4.52~5.13m ・有機質土混じり粗砂である。
				有機質 土粗砂	にぶい 黄橙		100					5.13~12.86m ・砂である。
		-8.37		有機質 土混じり 砂	にぶい 黄橙		100					12.86~13.85m ・有機質土混じり砂である。
		-9.26		砂	にぶい 黄橙		100					13.85~16.92m ・砂である。 ・粗粒砂。 ・所々に炭化物を挟む。
		-12.04		シルト 質砂	暗緑 灰		100					16.92~21.47m ・シルト質砂である。 ・貝殻片や木片を含む。
		-16.17		砂	浅黄 灰色		100					18.20m ・幅0.1~0.5cmの炭化物層を挟む。
		-16.60		砂	浅黄 灰色		100					21.47~21.95m ・砂である。
		-17.47		砂 礫	灰黄		100					21.95~23.22m ・砂~砂質礫である。 ・礫は径5cm程度、基質はシルト質砂。
		-17.78		砂 礫	灰黄		100					23.22~23.93m ・砂である。
		-18.40		砂 礫	にぶい 黄橙		100					23.93~24.25m ・炭化物を含む。
		-18.63		砂 礫	にぶい 黄橙		100					24.25~24.50m ・砂質シルトである。
		-19.26		砂 礫	灰白		100					24.50~24.60m ・砂質シルトである。
		-19.26		砂 礫	灰白		100					24.60~24.90m ・砂である。
		-20.98		砂 礫	灰黄		100					24.90~26.78m ・砂礫である。 ・平均径3~5cm、最大径15cmの礫を含む。
		-23.39		砂 礫	にぶい 黄橙		100					26.78~29.44m ・礫混じり砂である。 ・径3cm程度の礫を含む砂層。砂は粗粒砂。
		-23.94		砂 礫	にぶい 黄橙		100					27.65~27.88m ・炭化物を含む砂質シルトを挟む。
		-26.13		砂 礫	明緑 灰		100					29.44~30.05m ・砂である。
		-26.72		砂 礫	明緑 灰		100					30.05~32.46m ・炭化物を含む。 ・玉石混じり砂礫である。 ・平均径3~10cm、最大径30cmの礫を含む。
		-27.19		砂 礫	明緑 灰		100					32.46~33.11m ・砂である。
				砂 礫	明緑 灰		100					33.11~33.63m ・砂礫である。 ・径1~5cmの礫を含む。
				砂 礫	明緑 灰		100					33.63~36.58m ・礫混じり砂である。 ・径2~5cm程度の礫を含む砂層。 ・風化礫を多く含む。 ・基質は粗粒砂。

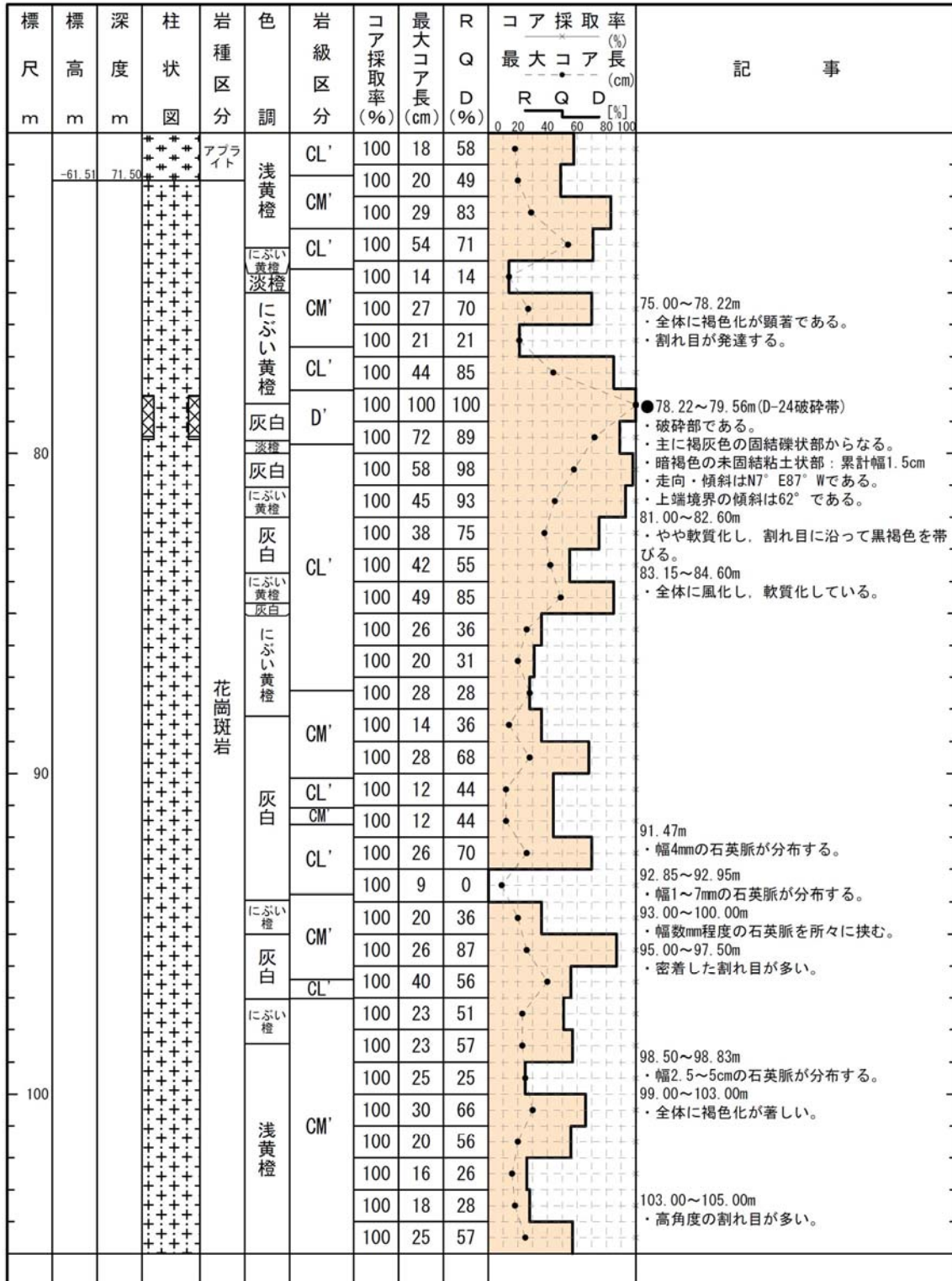
参考3-625

柱状図(35.00m～70.00m)

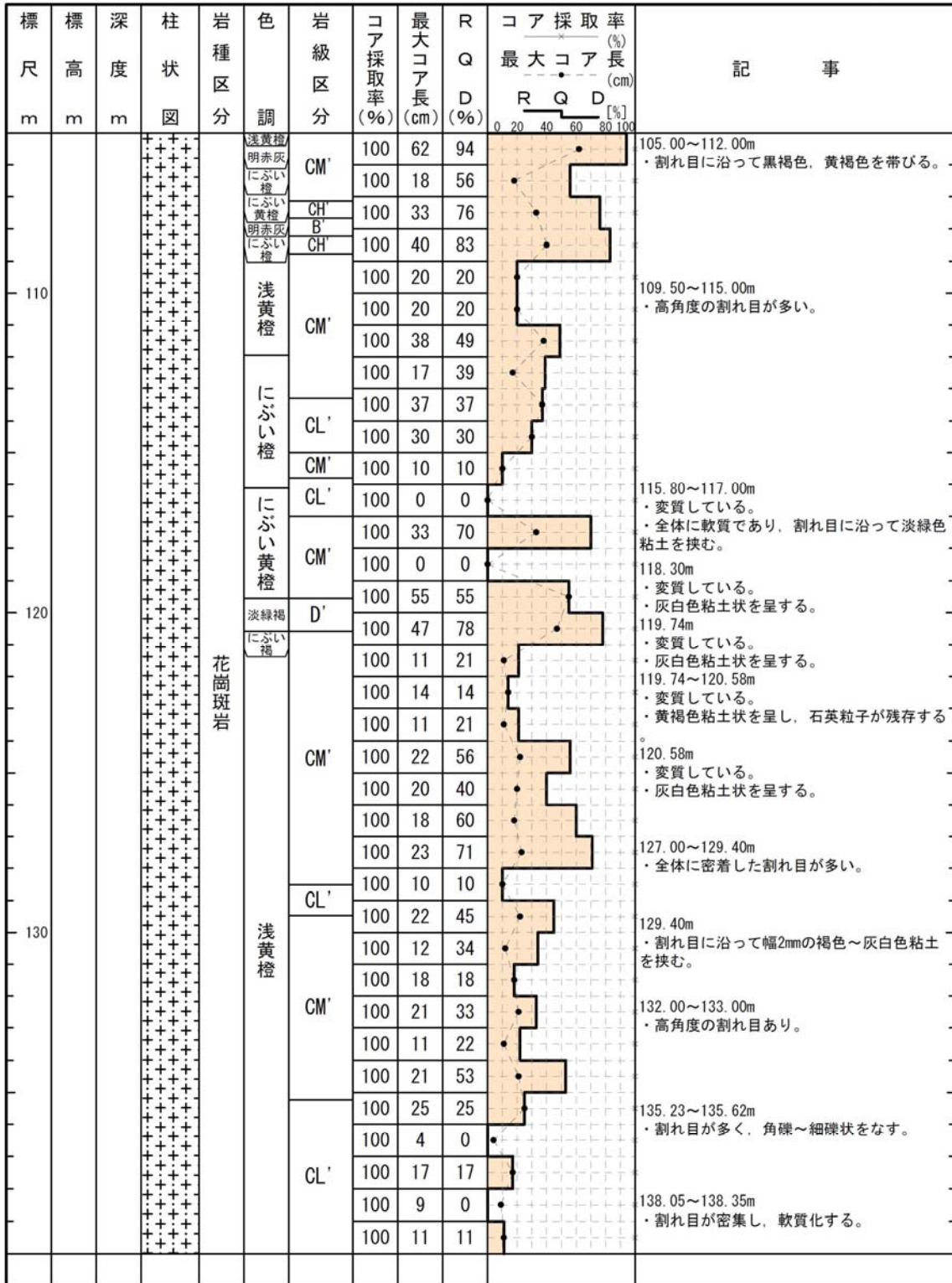
標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事
										最大 コア 長 (cm)	R	Q	
40	-29.86	36.58		灰白 明緑灰 砂	灰赤		100						<p>36.58～37.78m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂である。 ・炭化物を含むシルトと互層する。 <p>37.78～41.00m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉石混じり砂礫である。 ・平均径3～5cm, 最大径8cmの礫を含む。 ・基質は粗粒砂。 <p>41.00～41.64m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂である。 <p>41.64～46.66m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉石混じり砂礫である。 ・平均径3～5cm, 最大径10cmの礫を含む。 <p>43.84～45.73m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所々、シルト～細粒砂を挟む。 <p>46.66～47.46m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有機質土混じり砂である。 <p>47.46～49.84m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉石混じり砂礫である。 ・平均径3～5cm, 最大径19cmの礫を含む。 ・くさり礫が多い。 <p>49.84～51.32m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂である。 <p>51.32～53.49m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂礫である。 ・最大径40cmの巨礫を含む。 <p>53.49～55.50m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花崗斑岩である。 ・全体的に風化している。 <p>55.50～66.10m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプライトである。 ・全体的に風化している。 <p>61.50～62.70m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コア流出。 <p>66.10～69.80m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花崗斑岩である。 ・66.72m以深は、弱風化している。 <p>69.80～165.00m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花崗斑岩主体で、一部にアプライトを挟む。
	-30.95	37.78		砂	灰オリーブ 灰黄褐		100						
	-33.87	41.00		砂礫	玉石混じり砂礫	明緑灰		100					
	-34.45	41.64		砂	玉石混じり砂礫	明緑灰 黄褐 灰白		100					
	-39.00	46.66		砂礫	玉石混じり砂礫	黄橙 橙 黄褐		100					
	-39.72	47.46		砂	有機質土混じり砂 玉石混じり砂礫	灰白		100					
	-41.88	49.84		砂	明黄褐	明黄褐		100					
	-43.22	51.32		砂礫	砂礫	橙 浅黄橙		100					
	-45.19	53.49		花崗斑岩	花崗斑岩	にぶい黄 灰白	CL'	100	16	16			
	-47.01	55.50		アプライト	アプライト	明黄褐	D'	100	56	79			
60	-56.62	66.10	アプライト	アプライト	浅黄橙	CL'	100	24	36				
			アプライト	アプライト	浅黄橙	D'	100	44	67				
			アプライト	アプライト	浅黄橙	CL'	100	53	93				
			アプライト	アプライト	浅黄橙	D'	100	26	82				
			アプライト	アプライト	浅黄橙	CL'	50	59	73				
			アプライト	アプライト	浅黄橙	D'	70	32	32				
		花崗斑岩	花崗斑岩	にぶい黄橙 にぶい黄褐 にぶい黄橙 浅黄橙	CL'	100	17	17					
		花崗斑岩	花崗斑岩	にぶい黄橙 黄褐 明黄褐	CL'	100	30	86					
		花崗斑岩	花崗斑岩	浅黄橙	CL'	100	27	67					
		花崗斑岩	花崗斑岩	浅黄橙	CL'	100	27	53					
		花崗斑岩	花崗斑岩	にぶい黄橙 黄褐 明黄褐	CM'	100	10	10					
		アプライト	アプライト	明黄褐 浅黄橙	CL'	100	27	89					
		アプライト	アプライト	浅黄橙	CL'	100	26	67					

H19—No. 7

柱状図(70.00m～105.00m)

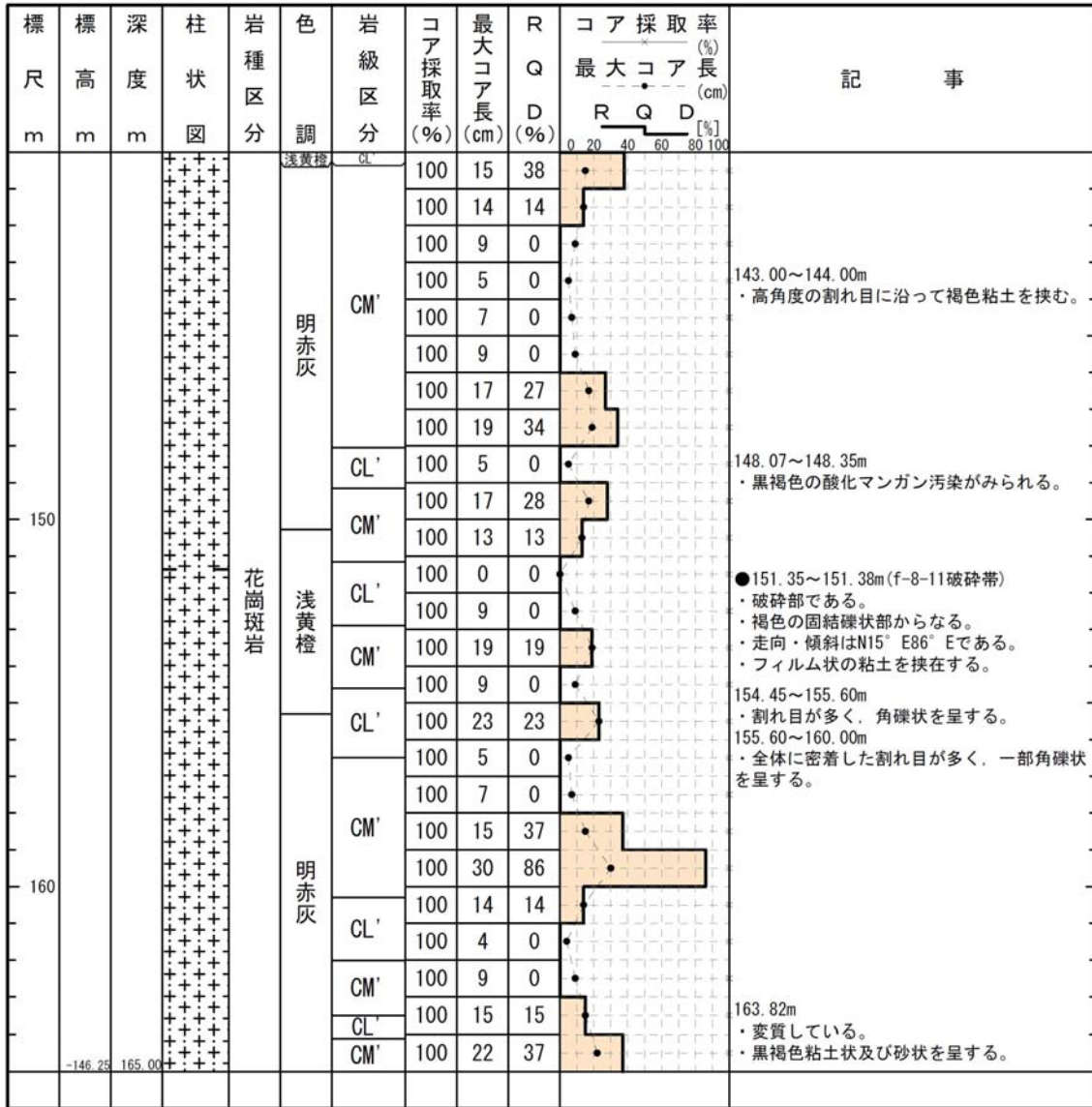


柱状図(105.00m～140.00m)



H19—No. 7

柱状図(140.00m～165.00m)



H24-B8-23

柱状図(0.00m~38.00m)

H24-B8-23

孔 口 標 高	T. P.	7.29m	掘 削 長	38.00m
---------	-------	-------	-------	--------

標 尺	標 高	深 度	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	R	Q	
				埋土	黒 にぶい黄褐色		100						0.00~1.88m ・埋土である。
	5.59	1.88		盛土	明黄褐色		100						1.88~4.45m ・盛土である。
	3.26	4.45		盛土	黄褐色 褐灰色 明黄褐色		100						
	1.87	5.98		礫混じり砂	にぶい黄褐色		100						4.45~5.98m ・礫混じり砂である。
				砂	灰 灰白 黒褐色		100						・中粒砂を主体とする。 ・径2~5mm石英を含む。
				砂礫	褐灰色 明褐灰色 褐灰色		100						5.98~10.11m ・砂礫である。 ・径2~5mmの石英と径10~30mmの花崗斑岩垂円~垂角礫を含む。
10	-1.87	10.11		砂混じり粘土	灰黄褐色		100						10.11~10.79m ・砂混じり粘土である。
	-2.49	10.79		砂	にぶい黄褐色		100						10.79~11.81m ・砂である。
	-3.41	11.81		粘土	にぶい黄褐色		100						・シルトの混じる中粒砂が主体である。
	-4.04	12.50		砂	黄褐色		100						11.81~11.93m ・粘土である。
	-6.29	14.98		砂礫	にぶい黄褐色		100						11.93~12.50m ・砂である。
	-6.69	15.43		シルト質砂	灰黄		100						12.50~14.98m ・砂礫である。
	-7.54	16.36		礫	灰白		100						14.98~15.43m ・シルト質砂である。 ・細~中粒砂が主体である。
	-8.91	17.87		礫混じり砂	浅黄		100						15.43~16.36m ・礫である。
20				砂	灰黄		100						16.36~17.87m ・礫混じり砂である。 ・シルトの混じる不均質な砂が主体である。 ・径2~5mmの石英細礫及び花崗斑岩礫を含む。
	-13.64	23.09		砂	明褐灰色 灰黄		100						17.87~23.09m ・砂礫である。 ・径10~100mmの花崗斑岩垂角礫を含む。
	-14.37	23.90		スライム			9	0	0	0			23.09~23.90m ・スライム。
				花崗斑岩	明黄褐色 にぶい黄褐色 にぶい黄褐色	D' D' CL'	100 92 100	3 3 4	0 0 0	0 0 0			23.90~25.60m ・花崗斑岩である。 ・スライム。
30				花崗斑岩	にぶい黄褐色	D'	100	1	0	0			●29.99~30.16m(D-36破碎帯) ・破碎部である。 ・主ににぶい黄褐色の固結礫状部からなる。 ・暗灰色の未固結粘土状部：累計幅1.5cm ・走向・傾斜はN3° E72° Eである。 ・上端境界の傾斜は85°、下端境界の傾斜は18°である。
				花崗斑岩	にぶい黄褐色	D'	100	1	0	0			●30.87~31.32m ・破碎部である。 ・主に褐灰色の固結礫状部からなる。 ・褐灰色の未固結粘土状部：累計幅2.5cm ・走向傾斜はN4° W81° Wである。 ・上端境界の傾斜は31°、下端境界の傾斜は70°である。
				花崗斑岩	灰褐色 にぶい黄褐色	CL' D'	100 100	4 3	0 0	0 0			33.68~38.00m ・風化部である。
	-27.15	38.00		花崗斑岩	にぶい黄褐色	D'	100	2	0	0			

H24-B8-30

柱状図(0.00m~28.00m)

H24-B8-30

孔 口 標 高	T. P.	7.39m	掘 削 長	28.00m
---------	-------	-------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)			記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D [%]	R Q D [%]	
													15.00mまでノンコア
		-6.20 -6.48	15.00 15.30	礫・シルト混じり砂	褐灰		100						15.00~15.30m ・ 礫・シルト混じり砂である。
		-7.82	16.78	巨礫	灰黄		100						15.30~16.78m ・ 花崗斑岩の巨礫である。
		-9.47	18.60	玉石混じり砂	にぶい黄橙 黄褐		100						16.78~18.60m ・ 玉石混じり砂礫である。 ・ 径10~40mmの花崗斑岩岩片、径100~400mmの玉石を主体とする。
					明黄褐		100	5	0	●			18.60~28.00m ・ 花崗斑岩である。
					にぶい黄橙		100	10	10	●			21.10~21.40m ・ 割れ目が多く、角礫状を呈する。
					黄褐	CL'	100	11	11	●			
					にぶい黄橙		100	9	0	●			
					にぶい黄橙		100	5	0	●			● 24.60~25.04m ・ 破砕部である。 ・ にぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・ 走向・傾斜はN1° E81° Wである。 ・ 上端境界の傾斜は65°、下端境界の傾斜は45°である。
					にぶい黄橙		100	5	0	●			
					にぶい黄橙		100	6	0	●			
					にぶい黄橙	D'	100	5	0	●			
		-17.99	28.00	花崗斑岩	にぶい黄橙	CL'	100	5	0	●			● 26.70~26.87m(D-36破砕帯) ・ 破砕部である。 ・ 主ににぶい黄橙色の固結礫状部からなる。 ・ にぶい橙色の未固結粘土状部：累計幅1.0cm ・ 走向・傾斜はN2° W82° Eである。 ・ 上端境界の傾斜は45°、下端境界の傾斜は45°である。

H19—No. 6

柱状図(0.00m~30.00m)

H19—No. 6

孔 口 標 高	T. P.	3.31m	掘 削 長	175.00m
---------	-------	-------	-------	---------

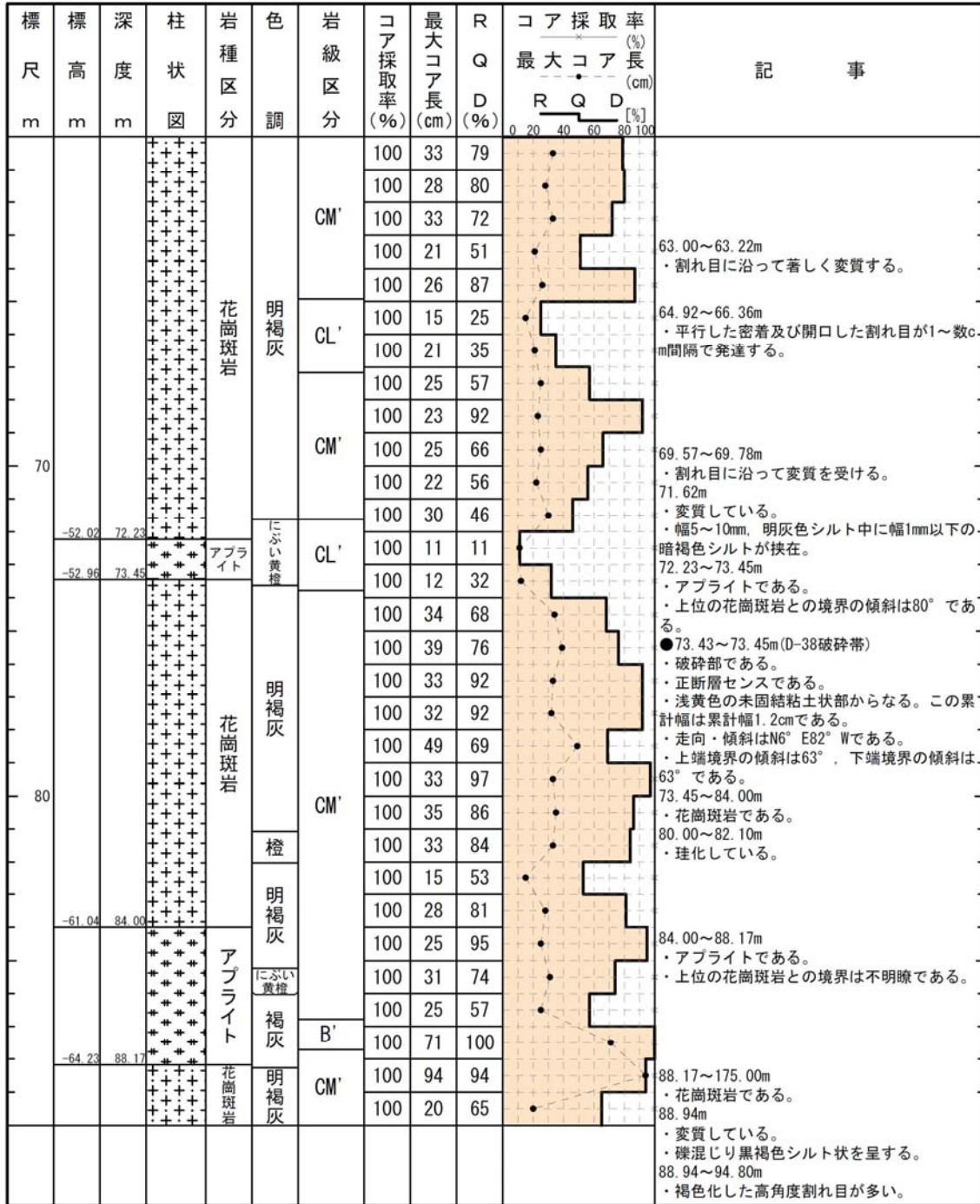
標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%)		記 事
										最 大 コ ア 長 (cm)	最 大 コ ア 長 (cm)	
					灰黄褐		100					0.00~3.72m ・盛土である。
					にふい 黄橙		100					
					にふい 黄褐		100					
					明黄褐		100					
		0.46	3.72		有機質 シルト 砂混じり 高有機質 土	黒褐	100					3.72~4.16m ・有機質シルトである。
		0.12	4.16		有機質 シルト 砂混じり 高有機質 土	黒	100					4.16~4.33m ・砂混じり高有機質土である。
		-0.61	5.12		有機質 シルト 砂混じり 高有機質 土	黄灰	100					4.33~5.12m ・礫混じり高有機質土である。
		-0.90	5.49		有機質 シルト 砂混じり 高有機質 土	灰白	100					5.12~5.49m ・下部ほど礫の含有量が多い。
		-1.59	6.40		有機質 シルト 砂混じり 高有機質 土	砂礫	100					5.49~6.40m ・有機質土混じり砂である。
10					にふい 黄橙		100					6.40~11.29m ・砂礫である。 ・礫は径0.2~0.7cmの石英、基質は粗粒砂。
		-5.34	11.29		にふい 黄橙	灰白	100					6.40~11.29m ・礫混じり砂である。 ・細粒砂を主体とし、中~粗粒砂を含み淘汰 悪い。
		-5.63	11.70		砂		100					11.29~11.70m ・砂である。
					浅黄		100					11.70~14.40m ・礫混じり砂である。 ・礫は径0.3~0.5cm、最大径1.5cmの垂角礫。
					礫混じり 砂		100					14.40~14.85m ・砂は淘汰の良い中粒砂である。
					にふい 黄橙		100					14.85~18.47m ・礫混じり砂である。
					オリ ブ黒		100					18.47~19.22m ・礫混じり砂である。
20					灰		100					19.22~21.02m ・木片、炭片を含む。
					灰黄		100					21.02~22.22m ・礫混じり砂である。 ・砂は細~中粒砂。
		-13.71	22.22		礫混じり 砂質 シルト		100					22.22~23.48m ・炭質物をわずかに含む。
		-14.68	23.48		砂混じり シルト	灰	100					23.48~25.33m ・礫は径0.3~0.5cm、最大径1.0cm。
		-16.08	25.33		シルト 混じり 砂礫		100					25.33~26.41m ・石英・長石粒を主体とする。
		-16.92	26.41		有機質 土混じり 砂	灰白	100					26.41~28.45m ・礫混じりシルトである。 ・径0.5cm以下の貝化石を含み、炭化した木 片も含む。
		-18.48	28.45		砂礫	褐灰	100					28.45~30.63m ・砂礫である。
							100					28.45~28.80m ・細礫主体である。
							100					28.80~30.63m ・礫は径3~4cm、最大径8cmでアブライト主 体。
							100					・一部、花崗斑岩を含む。 ・基質は中~粗粒砂。

柱状図(30.00m～60.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取 率 (%)	最大 コア 長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%)			記 事	
										最大 コア 長 (cm)	R	Q		D
	-20.15	30.63		砂礫	褐灰	花崗斑岩	100							
	-20.68	31.32		礫混じり砂	灰		100							30.63～31.32m ・礫混じり砂である。
	-20.99	31.72		砂礫	灰黄褐		100							31.32～31.72m ・砂礫である。
	-21.73	32.03		シルト質礫	黄灰		100							31.72～32.03m ・シルト質礫である。
	-21.76	32.73		礫混じりシルト	灰黄褐		100							32.03～32.29m ・礫混じりシルト質砂である。
	-22.64	33.88		礫混じり質砂	にふい 黄		100							32.29～32.73m ・礫混じり砂である。
	-23.14	34.53		礫混じり砂	オリー ブ黄		100							32.73～33.88m ・礫混じり砂質シルトである。 ・一部にくさり礫を含む。
	-23.52	35.03		礫混じり砂質シルト	暗オリー ブ灰		100							33.88～34.53m ・シルト混じり砂である。
	-25.11	37.10		礫混じり砂	灰白		100							34.53～35.03m ・礫混じり砂質シルトである。 ・細粒砂質シルトを薄層状に挟む。
	-26.94	39.49		礫混じり砂	にふい 黄		100							35.03～37.10m ・礫混じり砂である。 ・径20～35cmの巨礫を含む。
	-27.65	40.41		シルト混じり砂	浅黄		100							37.10～39.49m ・砂礫である。 ・一部にくさり礫を含む。
	-27.96	40.82		礫混じり砂	にふい 黄		100							39.49～40.41m ・シルト混じり砂礫である。 ・礫は径8～10cm、最大径16cm。
	-29.80	43.22		礫混じり砂質シルト	明黄褐		100							40.41～40.82m ・礫混じり砂質シルトである。
	-30.89	44.65		砂礫	褐		100		24	24				40.82～43.22m ・シルト混じり砂礫である。 ・アブライト、花崗斑岩の垂角～角くさり礫主体。
50					にふい 黄	明褐 灰	CL'	100	32	84			43.22～44.65m ・砂礫である。	
					灰黄褐		CL'	100	47	90			44.65～72.23m ・花崗斑岩である。	
							D'	100	35	82			44.65～49.35m ・変質している。	
							CM'	100	13	36			・深度46.49mまで割れ目に沿って流入粘土が認められる。	
							CM'	100	27	67			51.53～53.05m ・割れ目に沿って白色粘土を挟む。	
							CL'	100	20	44			55.10～55.60m ・変質している。	
							CM'	100	19	55				
							CL'	100	25	78				
							CM'	100	10	30				
							CL'	100	17	31				
					CM'	100	18	62						
						CM'	100	37	96					
						CM'	100	18	60					
						CM'	100	19	30					

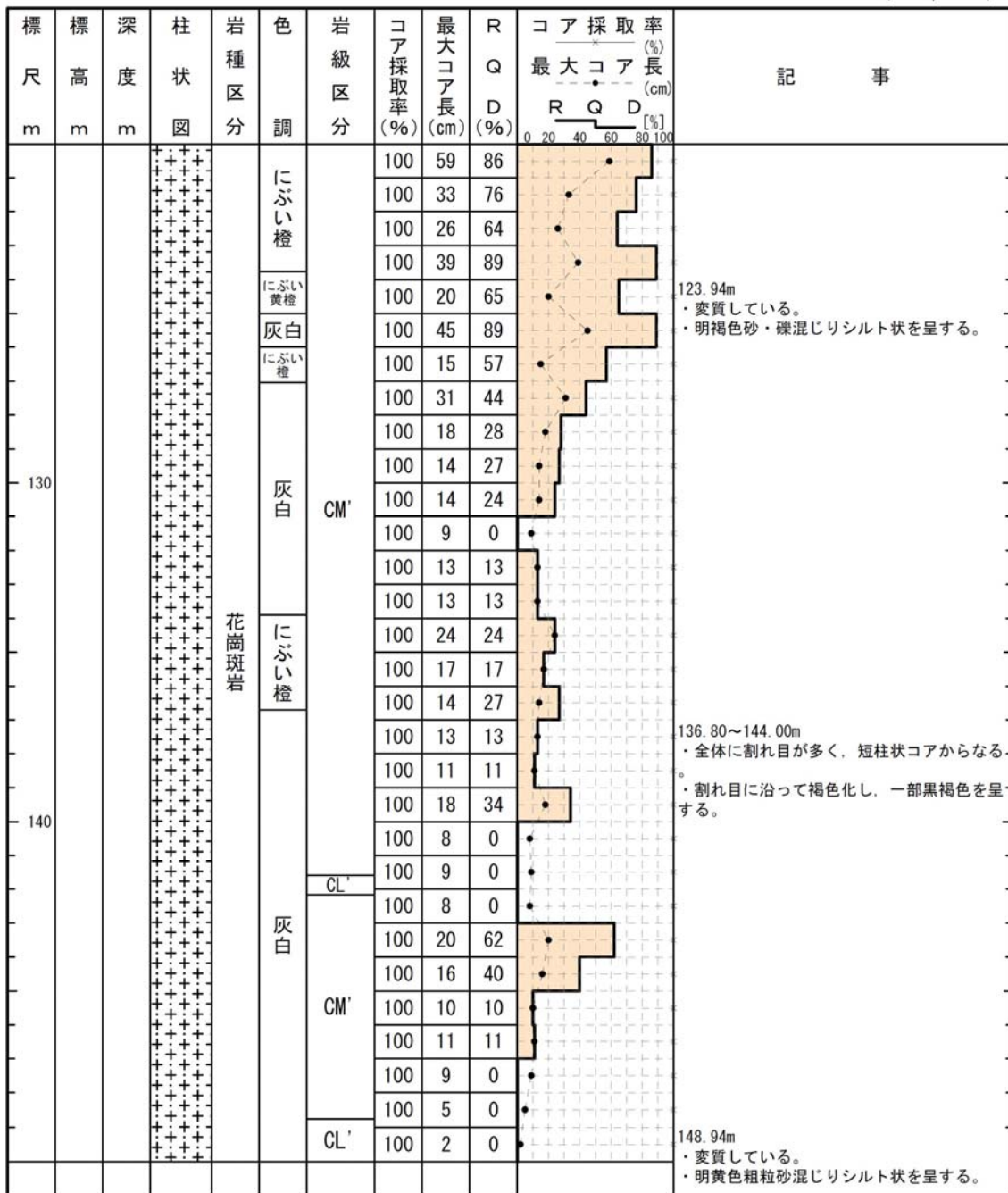
H19—No. 6

柱状図(60.00m～90.00m)



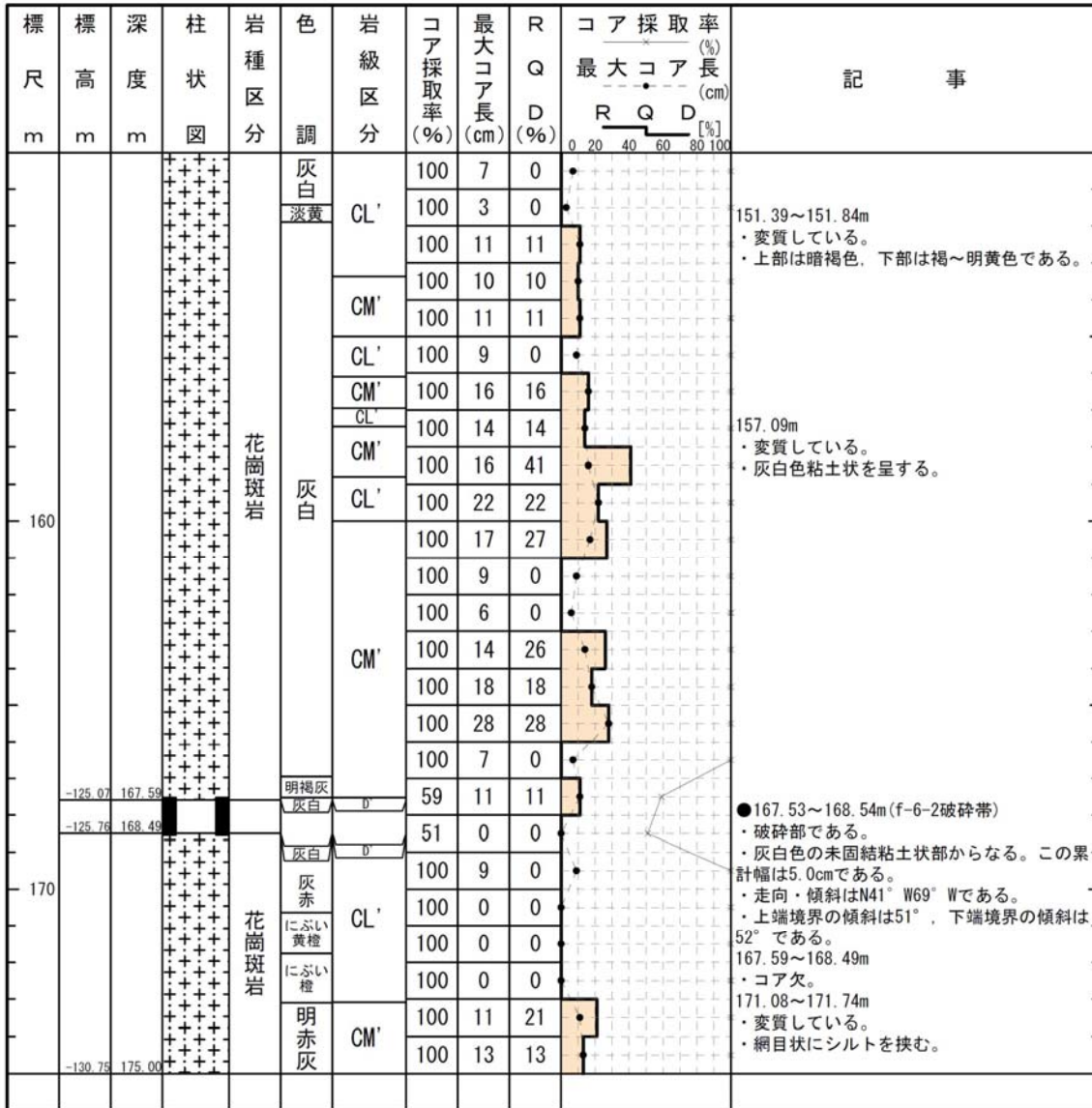
H19—No. 6

柱状図(120.00m～150.00m)

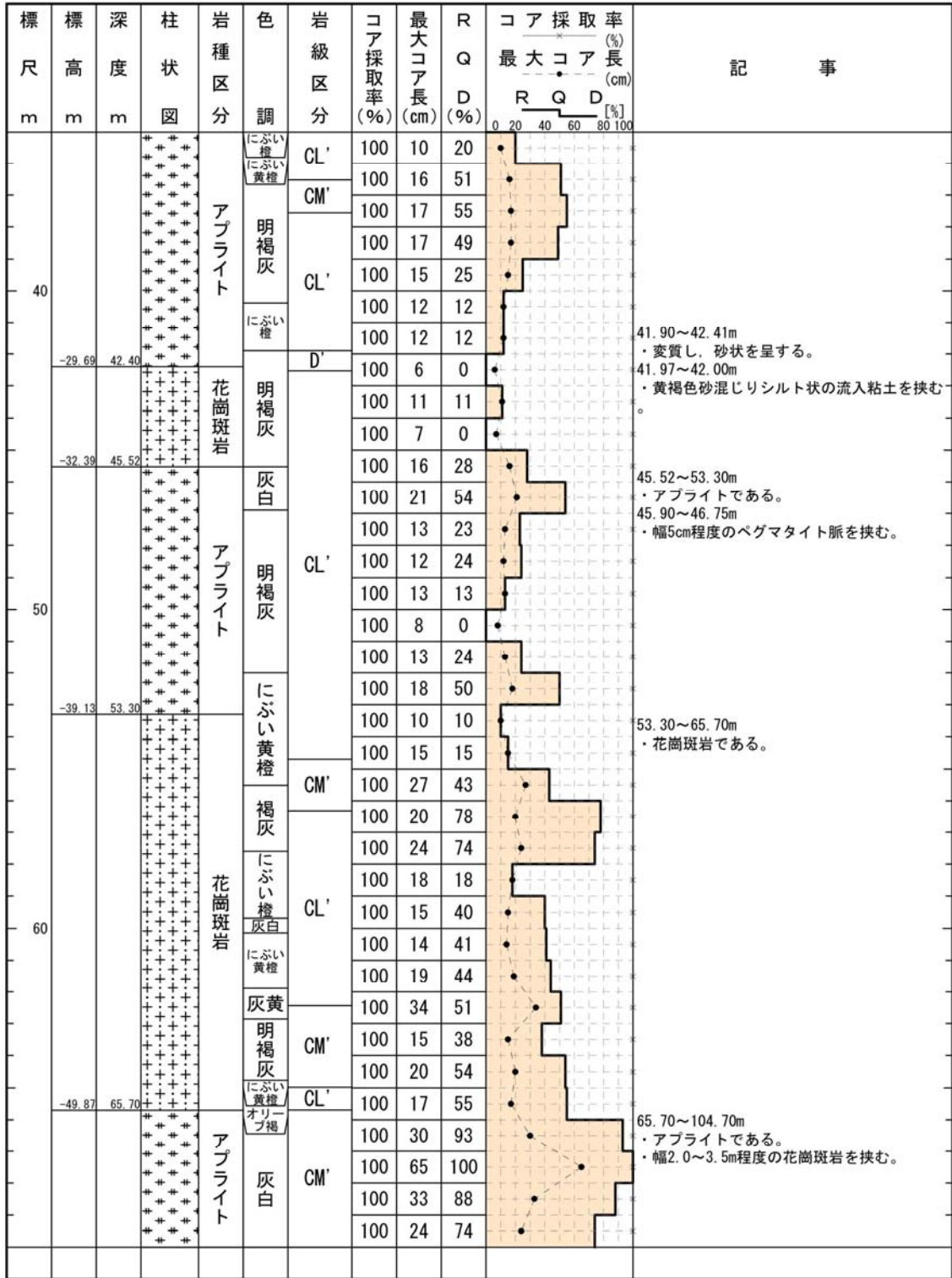


H19—No. 6

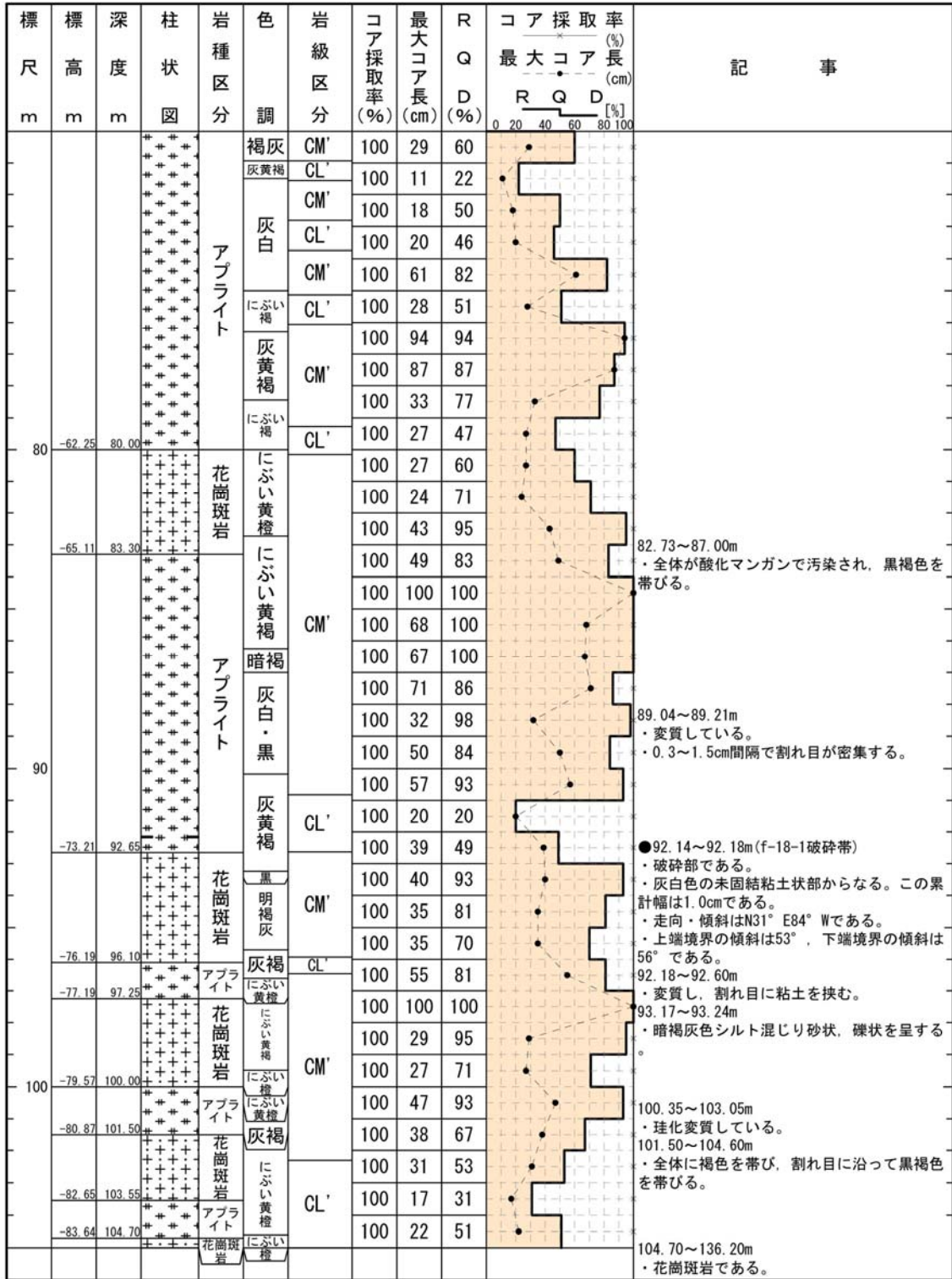
柱状図(150.00m～175.00m)



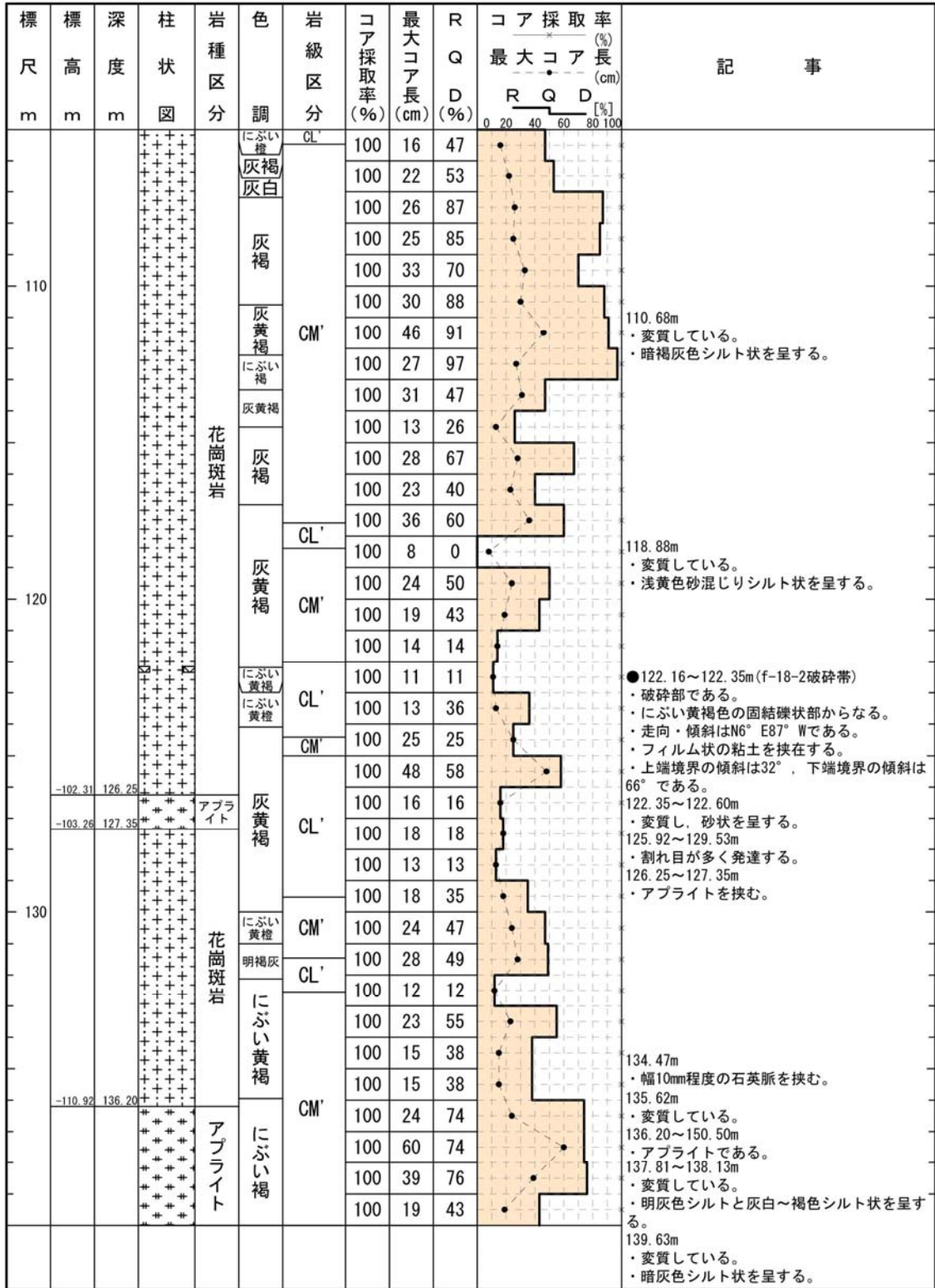
柱状図(35.00m～70.00m)



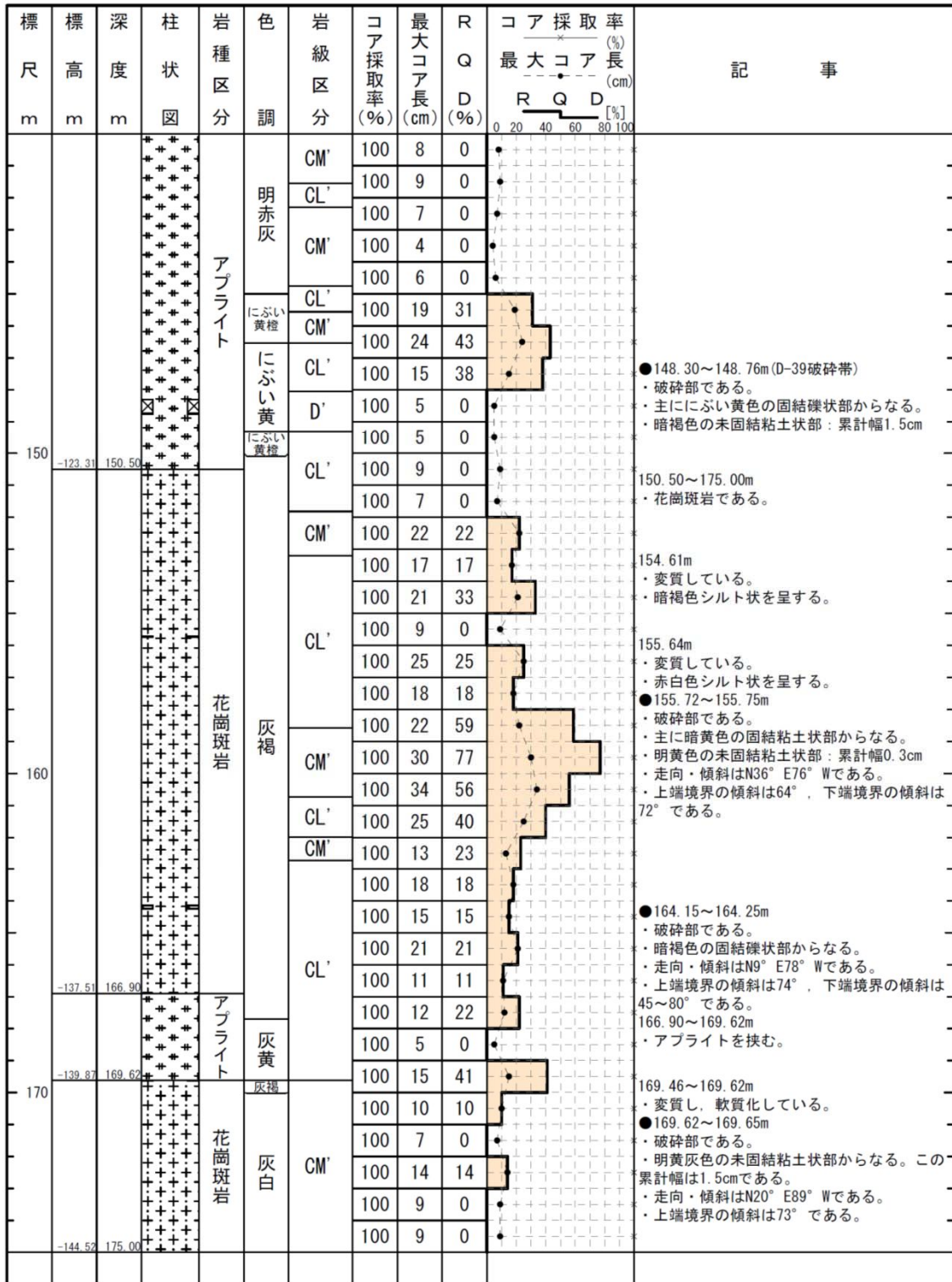
柱状図(70.00m～105.00m)



柱状図(105.00m～140.00m)



柱状図(140.00m~175.00m)

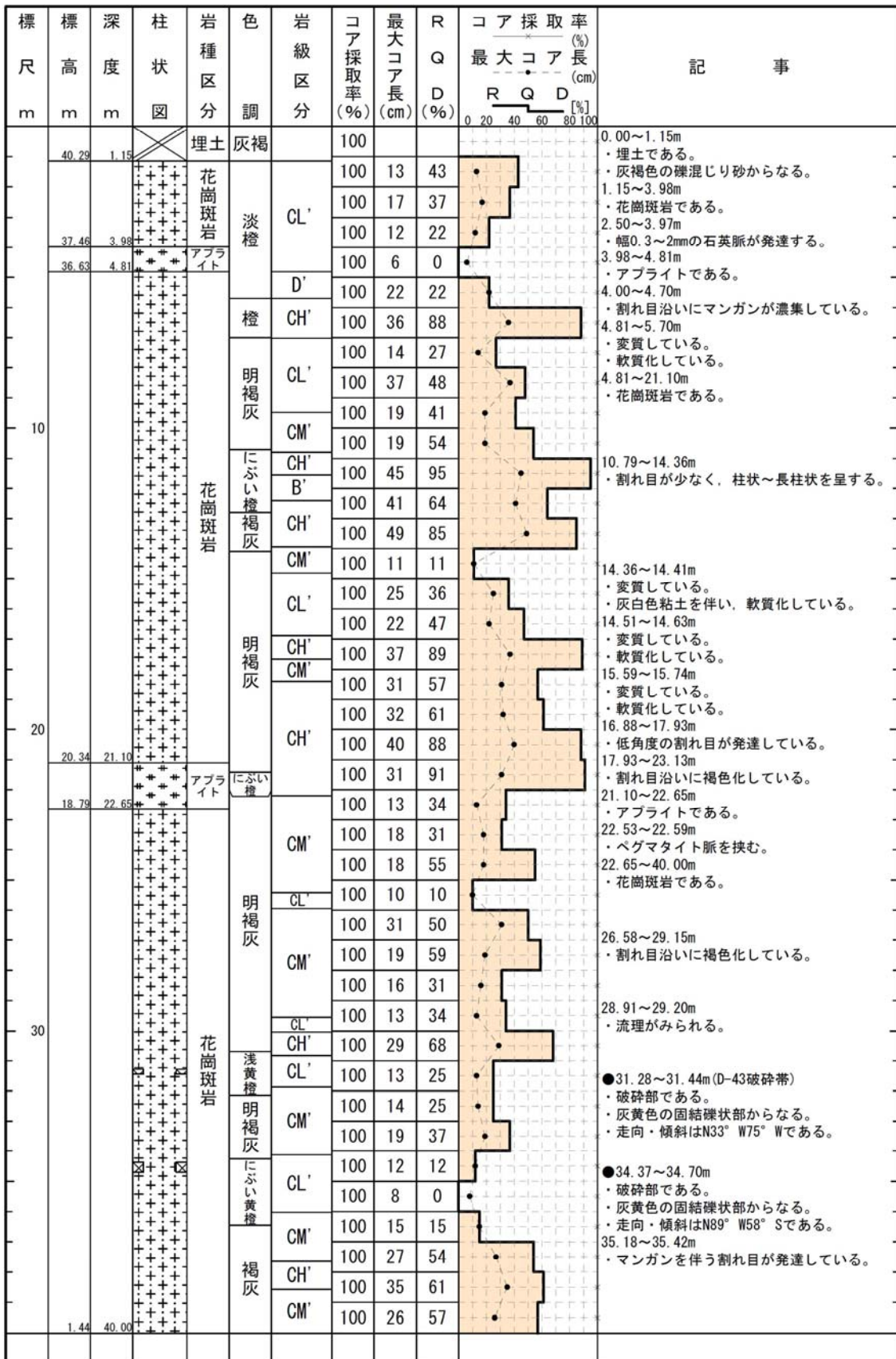


H20-①-5

柱状図(0.00m~40.00m)

H20-①-5

孔 口 標 高	T.P. 41.44m	掘 削 長	40.00m
---------	-------------	-------	--------



H20-①-6

柱状図(0.00m~30.00m)

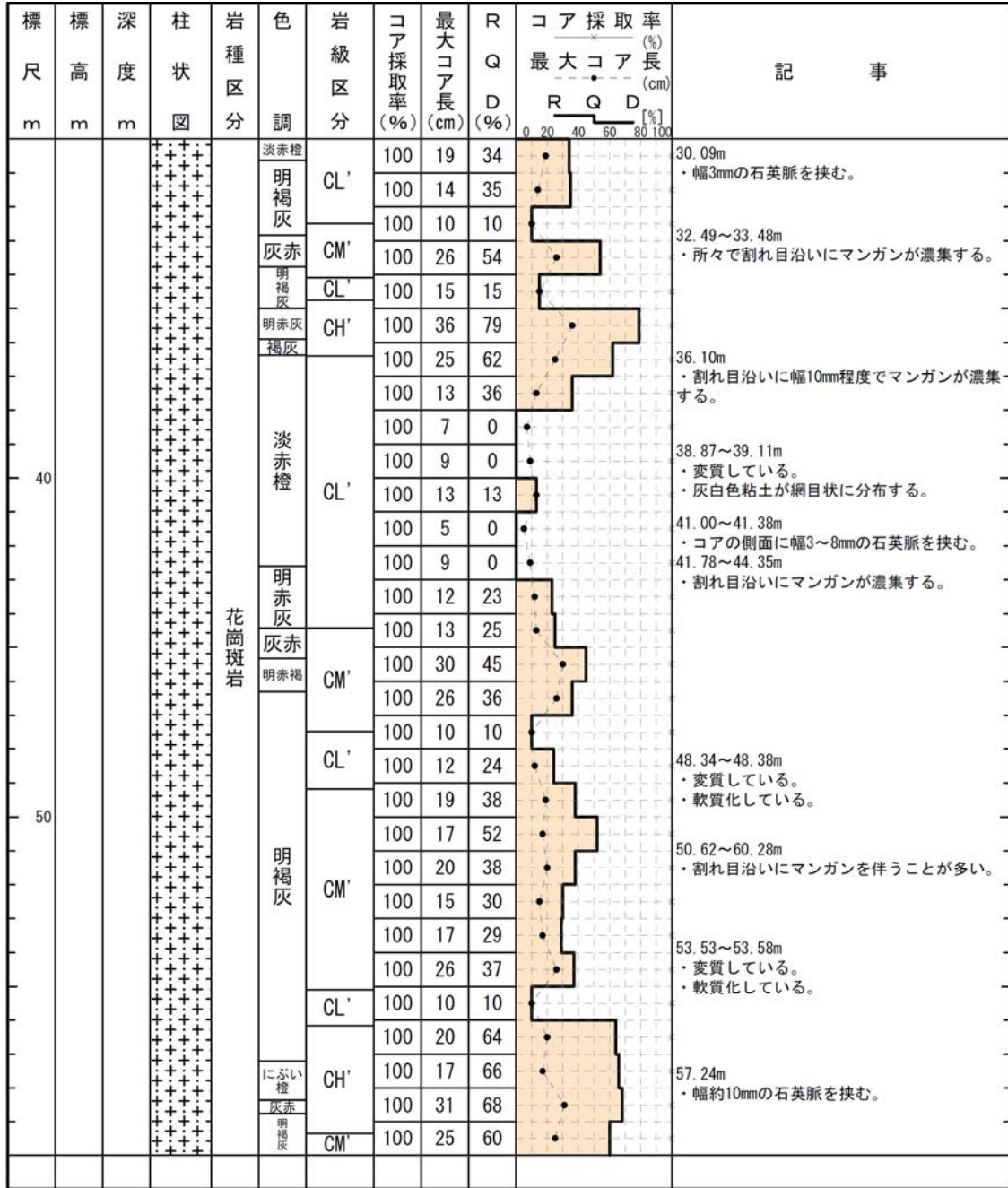
H20-①-6

孔 口 標 高	T.P.	41.44m	掘 削 長	85.00m
---------	------	--------	-------	--------

標 尺 m	標 高 m	深 度 m	柱 状 図	岩 種 区 分	色 調	岩 級 区 分	コ ア 採 取 率 (%)	最 大 コ ア 長 (cm)	R Q D (%)	コ ア 採 取 率 (%) 最 大 コ ア 長 (cm)	記 事
	40.93	0.67		埋土	にふい 黄橙		100	8	0		0.00~0.67m ・埋土である。
				花崗斑岩	明褐灰	D'	100	9	0		0.00~0.11m ・有機質土である。
			CL'			100	14	24		0.11~0.67m ・礫混じり細粒砂からなる。	
			CM'			100	10	10		0.67~85.00m ・花崗斑岩である。	
			CL'			100	16	28		・割れ目沿いに褐色化する。	
			CL'			100	19	52		0.67~2.62m ・割れ目が開口し、土砂が流入している。	
			CL'			100	32	43		・礫状を呈する。	
			橙		D'	100	16	29		2.15~3.95m ・所々に割れ目沿いにマンガンが濃集する。	
					D'	100	9	0		3.54m ・幅3mmの石英脈を挟む。	
			明褐灰		CL'	100	8	0		8.25m ・幅1~7mmの石英脈を挟む。	
					CL'	100	10	10		8.42~9.80m ・割れ目沿いにマンガンが濃集する。	
					CL'	100	7	0		11.96m ・割れ目沿いに幅10mmでマンガンが濃集する。	
			灰白		D'	100	10	10		14.23~14.75m ・割れ目沿いにマンガンが濃集する。	
					D'	100	6	0		●14.41~14.42m(D-43破碎帯) ・破碎部である。	
			明褐灰		CL'	100	10	10		・褐色の固結礫状部からなる。	
					CL'	100	25	48		・走向・傾斜はN53° W60° Sである。	
					CL'	100	16	39		●14.78~15.13m ・破碎部である。	
					CL'	100	13	35		・灰白色の固結粘土状部からなる。	
					CL'	100	11	11		・走向・傾斜はN81° W65° Sである。	
			黄橙	CM'	100	19	53		17.38~17.41m ・割れ目沿いに幅10mm程度でマンガンが濃集する。		
				CM'	100	35	68				
			明赤灰 黄橙	CL'	100	13	59				
				CL'	100	17	27				
			灰白	CM'	100	22	58				
				CM'	100	25	80		25.80~27.38m ・割れ目が多く、短柱状を呈する。		
			明褐灰	CL'	100	17	37				
				CL'	100	14	25		28.43~28.75m ・割れ目沿いにマンガンが濃集する。		
			淡赤橙	CL'	100	16	28				
				CL'	100	16	28		29.92~30.00m ・幅1~3cm程度のペグマタイト脈を挟む。		

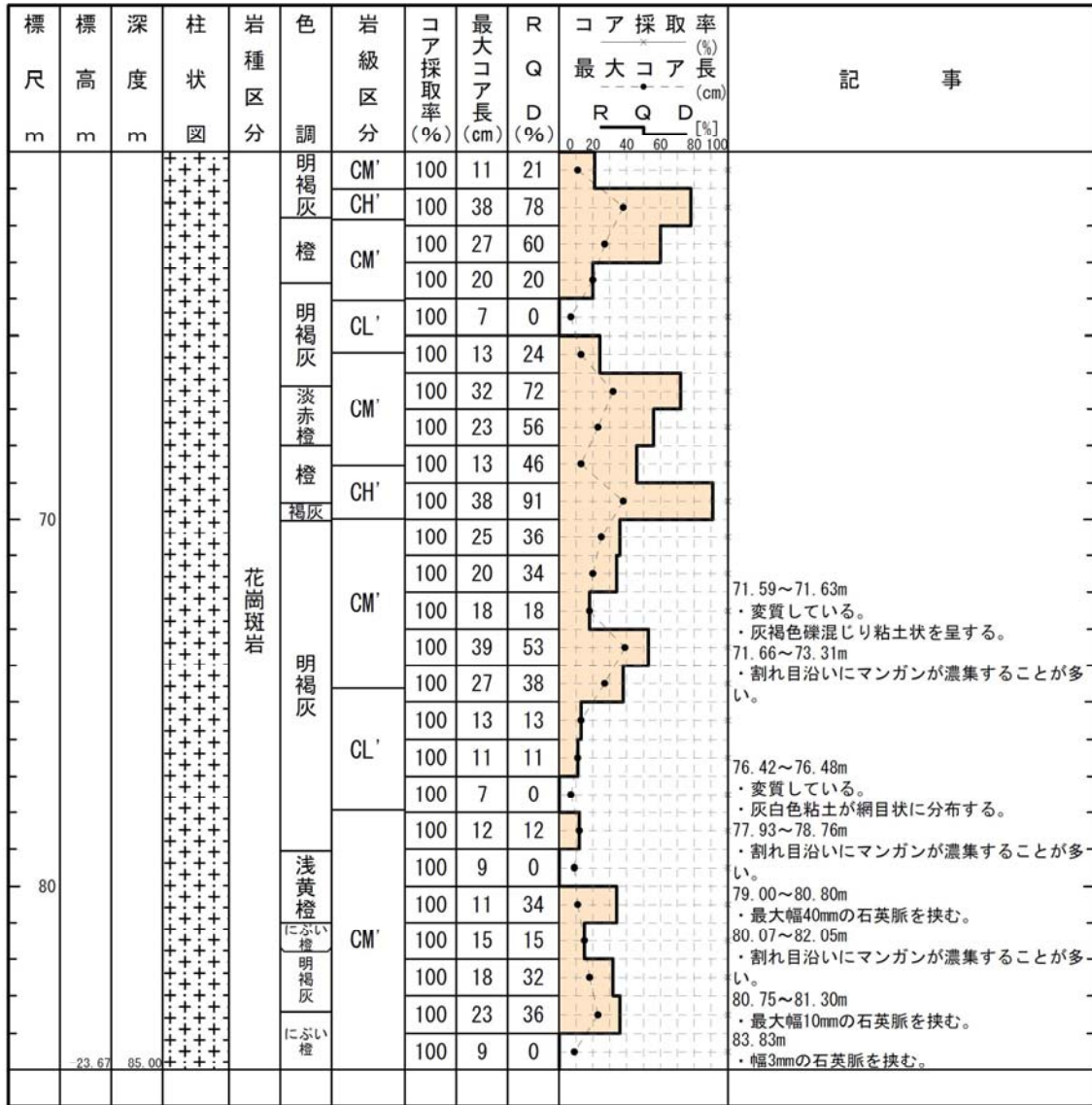
H20-①-6

柱状図(30.00m~60.00m)



H20-①-6

柱状図(60.00m~85.00m)

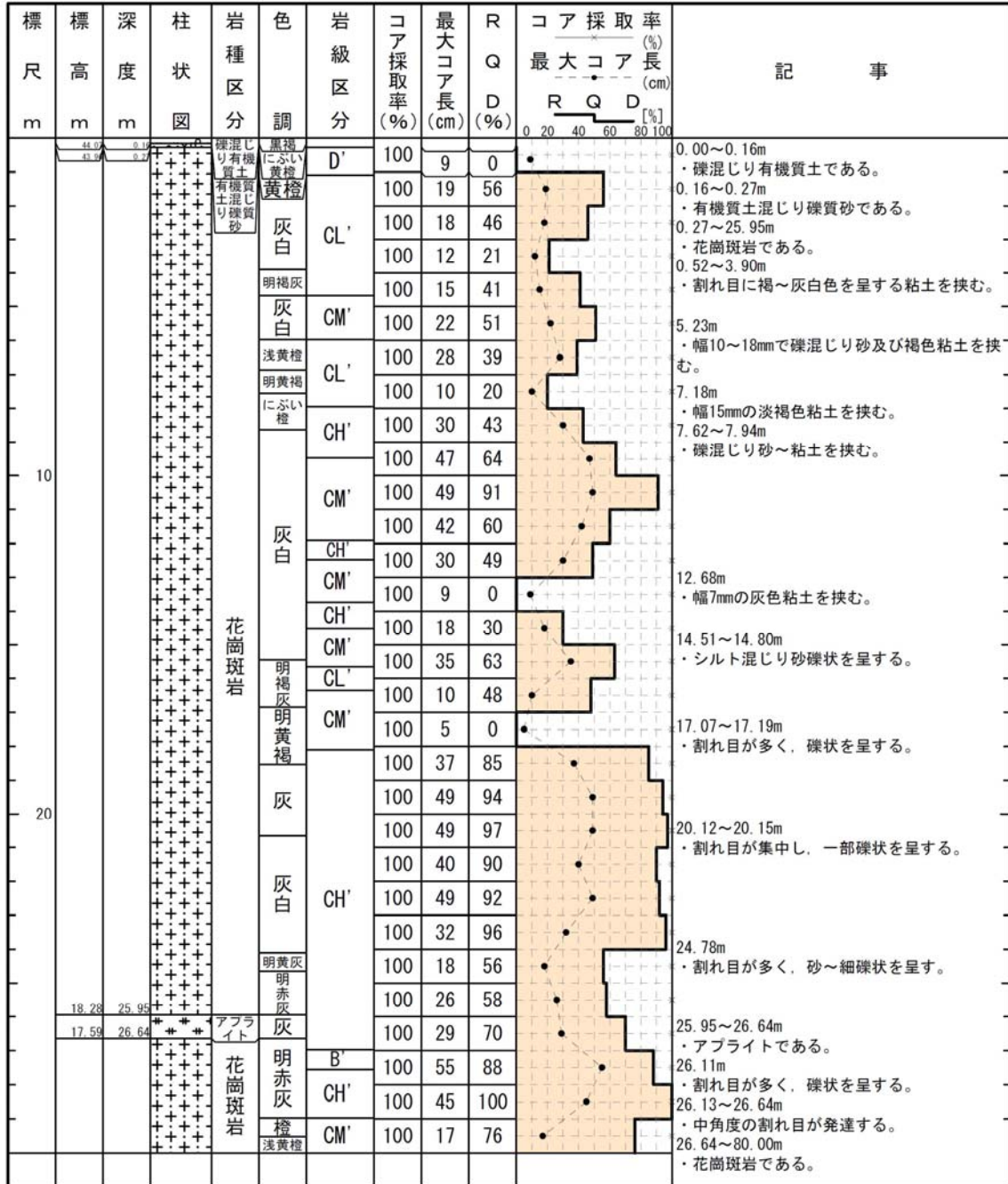


H27-Br-3

柱状図(0.00m~30.00m)

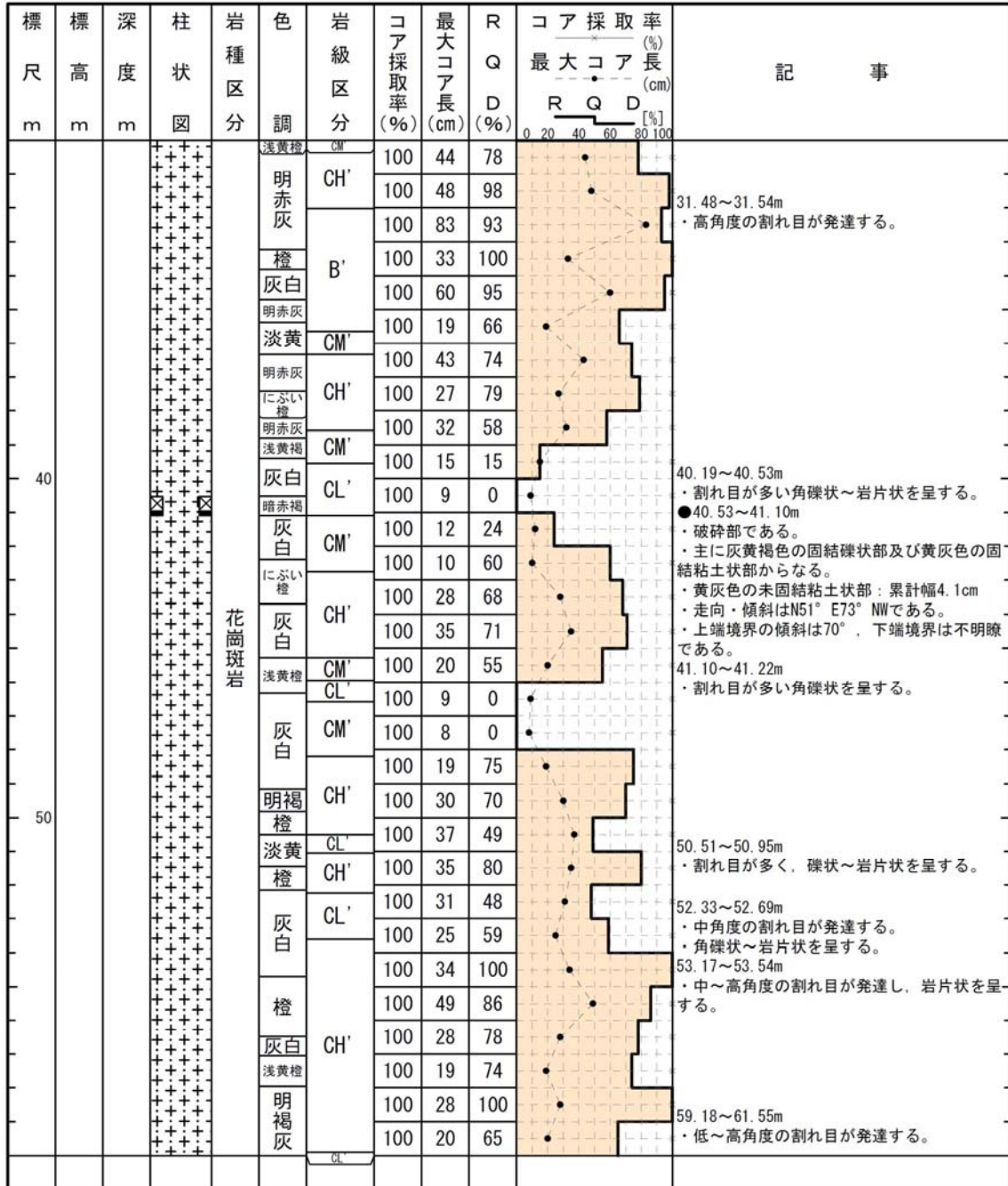
H27-Br-3

孔 口 標 高	T. P.	44.23m	掘 削 長	80.00m
---------	-------	--------	-------	--------



H27-Br-3

柱状図(30.00m~60.00m)



H27-Br-3

柱状図(60.00m~80.00m)

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状 図	岩種 区分	色 調	岩級 区分	コア 採取率 (%)	最大 コア長 (cm)	R Q D (%)	コア採取率 (%) 最大コア長 (cm)	R Q D [%]	記事	
													0 20 40 60 80 100
70	-35.77	80.00	+	花崗斑岩	灰白	CL'	100	35	46	●	●	●	62.81m ・幅10mmの淡緑灰色粘土を挟む。 62.82~62.85m ・淡黄灰~淡緑灰色を呈する細礫混じりシルト~粘土を挟む。 62.85~63.05m ・角礫状~岩片状を呈する。 63.99~64.09m ・淡緑灰色を呈するシルト混じりの角礫状部である。 ・幅1~2mmの灰白色を呈する粘土を挟む。 64.25~65.80m ・高、低角度の割れ目が斜交し、角礫状~岩片状を呈する。 68.89~72.28m ・高、中角度の割れ目が発達する。 71.59~72.28m ・ほぼ鉛直の割れ目が発達する。 71.92~71.95m ・砂状を呈する。 72.28~72.56m ・網目状に割れ目が発達する。 ●77.72~77.90m(D-43破碎帯) ・破碎部である。 ・明褐灰色の固結礫状部からなる。 ・走向・傾斜はN38° W76° SWである。 ・フィルム状の粘土を挟在する。 ・上端境界の傾斜は70°、下端境界の傾斜は60°である。 78.09~78.36m ・低角度の割れ目が発達する。
						CH'	100	17	41				
					橙	CM'	100	13	37	●	●	●	
						CL'	100	9	0	●	●	●	
					灰白	CM'	100	8	0	●	●	●	
						CL'	100	9	0	●	●	●	
					浅黄橙	CM'	100	9	0	●	●	●	
					明褐灰にふい橙	CL'	100	11	20	●	●	●	
					灰白	CL'	100	8	0	●	●	●	
						CM'	100	9	0	●	●	●	
					灰白	CH'	100	18	45	●	●	●	
						CL'	100	3	0	●	●	●	
					淡黄	CL'	100	3	0	●	●	●	
						CM'	100	8	0	●	●	●	
					淡橙	CM'	100	19	55	●	●	●	
CH'	100	18	72	●		●	●						
CL'	100	19	34	●		●	●						
橙	CM'	100	18	56	●	●	●						
	CM'	100	9	0	●	●	●						
灰白	CM'	100	19	57	●	●	●						
	橙	100	37	37	●	●	●						

H19-No. 15

柱状図(0.00m~30.00m)

H19-No. 15

孔 口 標 高	T. P.	92.98m	掘 削 長	150.00m
---------	-------	--------	-------	---------

